

共用サーバー EX サーバー管理画面「PEM」 ユーザーズガイド

PEMとは、共用サーバー EX 各種サービスの追加・変更・削除などの設定を行うサーバー管理ツールです。このサーバー管理ツールの事を **サーバー管理画面「PEM」** と呼びます。

【目次】

1. 管理ツール（共用サーバー EX サーバー管理画面「PEM」）ログイン方法	5
2. 画面構成について	6
★リフレッシュについて	8
3. マイアカウント	9
3-1. 全般	10
3-2. 地域設定	11
3-3. ログイン履歴	11
4. ドメイン名の概要	12
4-1. ドメイン名の管理	12
4-1-1. サマリ	14
4-1-1-1. 全般	15
4-1-1-2. DNS ホスティング	15
4-1-1-3. ウェブホスティング	15
■ホスティングの削除	
4-1-1-4. ウェブ統計	16
■AWStat アンインストール方法 / AWStat 表示方法 / AWStat の管理	
4-1-1-5. コンテンツ管理	19
4-1-1-6. メールホスティング	20
4-1-1-7. サブドメイン名	23
4-1-2. DNS	26
4-1-2-1. DNS ホスティング	26
4-1-2-2. DNS レコード	27
4-1-2-3. ゾーンの設定	27
4-1-3. ウェブ	27
4-1-3-1. 全般	28
4-1-3-2. セキュリティー	29
4-1-3-3. 仮想ディレクトリー	30

4-1-3-4. SSL	33
4-1-3-5. マッピング	33
4-1-4. ウェブ統計	34
4-1-5. SiteBuilder	34
5. e メール	35
5-1. メールボックス	36
5-1-1. メールボックスの追加	36
5-1-2. メールボックスの削除	42
5-1-3. メールボックスの詳細	44
5-1-3-1. 全般	45
5-1-3-2. e メールアドレス	47
5-1-3-3. 上限	53
5-1-3-4. メンバーとして所属するグループ	58
5-2. 連絡先	61
5-2-1. 連絡先の追加	62
5-2-2. 連絡先の削除	66
5-2-3. 連絡先の制限事項	67
5-3. 配布リスト	67
5-3-1. 配布リストの追加	67
5-3-2. 配布リストの変更	70
5-3-3. 配布リストの削除	78
5-4. パブリックフォルダ	79
5-4-1. パブリックフォルダの追加	79
5-4-2. パブリックフォルダの編集	81
5-4-3. パブリックフォルダの削除	87
5-4-4. ストレージ利用レポート	87
6. ウェブスペース	88
6-1. ウェブサイトの設定	88
6-1-1. 全般の設定	88
6-1-2. パフォーマンス	91
6-1-3. ログイン	91
6-1-4. デフォルトドキュメント	92
6-1-5. エラードキュメント	92

6-1-5-1. デフォルトテキストに設定	95
6-1-5-2. デフォルトドキュメントに設定	96
6-1-5-3. ユーザー定義のドキュメントに設定	96
6-1-6. MIME タイプ	97
6-2. ファイルマネージャー	99
6-2-1. ファイルマネージャーを開く	100
6-2-2. ディレクトリの作成	103
6-2-3. ファイルの作成	104
6-2-4. ファイルアップロード	105
6-2-5. ファイルのコピー	106
6-2-6. ファイルの移動	107
6-2-7. タイムスタンプの変更	108
6-2-8. ファイルの削除	109
6-2-9. ディレクトリ名・ファイル名の変更	110
6-2-10. アクセス権の変更	110
6-3. データベース	113
6-3-1. データベースの作成	113
6-4. DSN の管理	121
6-4-1. DSN の作成	121
6-4-2. DSN の変更	123
6-5. バックアップ	125
6-5-1. バックアップの実行	126
6-5-2. バックアップの復元	127
6-5-3. 個別にバックアップの復元を行う	129
6-5-4. バックアップデータの削除	130
7. アプリケーションヴォルト	130
7-1. 拡張アプリケーション	130
7-1-1. DotNetNuke インストール	131
7-1-2. アプリケーション URL の追加	136
8. サービスユーザー	137
8-1. サービスユーザーの追加	137
8-2. サービスユーザーにサービスを追加	141

8-3. サービスユーザーの編集	141
8-4. サービスユーザーの削除	142
8-5. 連絡先情報の変更	142
9. 統計と分析	144
9-1. Urchin ウェブ統計	145
9-1-1. Urchin サービスの有効化	145
9-1-2. Urchin サービスの編集	147
9-1-3. Urchin ウェブ統計のプロファイルタブについて	148
9-1-3-1. Urchin サービスの追加割り当て	148
9-1-3-2. Urchin サービスの割り当て削除	149
9-1-4. Urchin サービスの無効化	150
9-2. AWStats ウェブ統計	150
9-2-1. AWStats ウェブ統計のインストール	150
9-2-2. AWStats ウェブ統計の編集	152
9-2-3. AWStats ウェブ統計のプロファイルタブについて	153
9-2-3-1. AWStats ウェブ統計のプロファイルアンインストール	154
9-2-4. AWStats サービスのアンインストール	155
9-3. リソース使用状況	155
メールユーザーごとのログインについて.....	156
CSV ファイルによる メールボックス・連絡先・配布リストの一括作成機能について.....	164

1. 管理ツール（共用サーバー EX サーバー管理画面「PEM」）ログイン方法

アカウント設定完了のお知らせメールに記載されているサーバー管理画面「PEM」の URL にアクセスします。

以下のログイン画面が表示されますので、[ユーザー名] と [パスワード] を入力後 [ログイン] をクリックしてください。

ログイン

ユーザー名: example

パスワード:

言語: Japanese

[パスワードを忘れましたか?](#)

ログイン

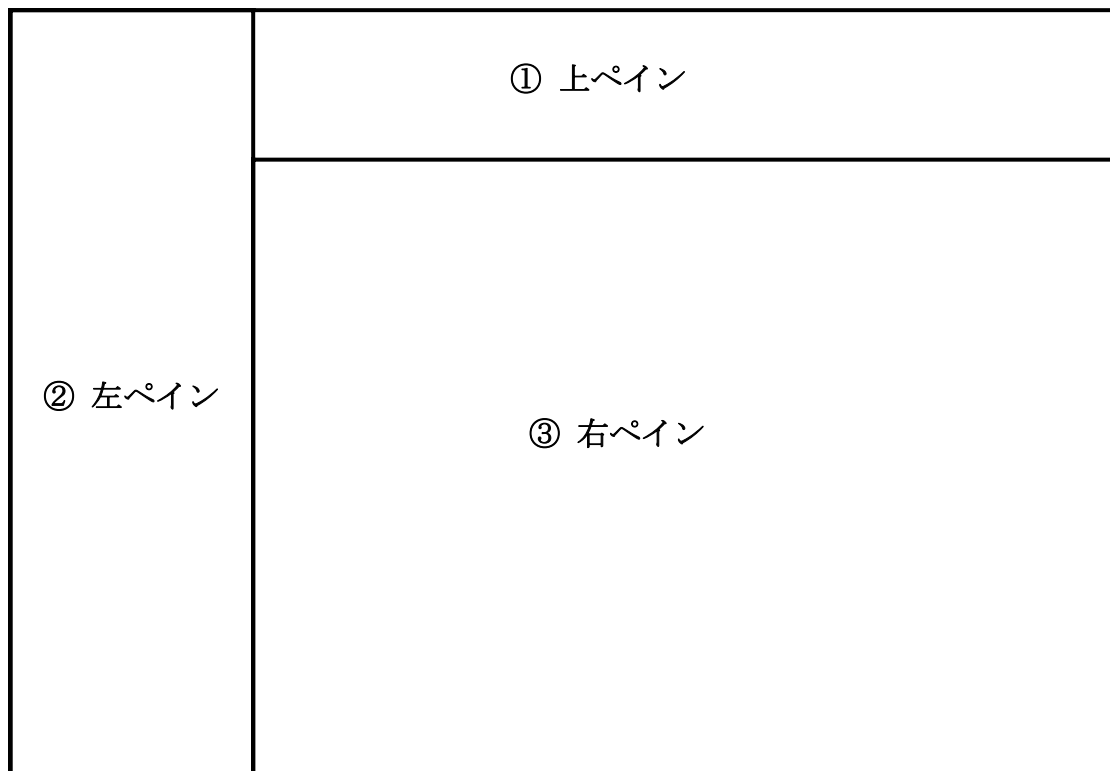
Copyright © 2000-2007 SWsoft. All rights reserved

※ 言語の設定は、日本語と英語を選択することができます。（デフォルトでは日本語で表示されます。）

【メインメニュー画面】

2. 画面構成について

サーバー管理画面「PEM」の画面構成は下記のように3つのフレームに分割されて表示されます。



① 上ペイン



➤ ホスティング

クリックすると右ペインにメニュー画面が表示されます。

➤ マイアカウント

クリックするとアカウント情報が右ペインに表示されます。

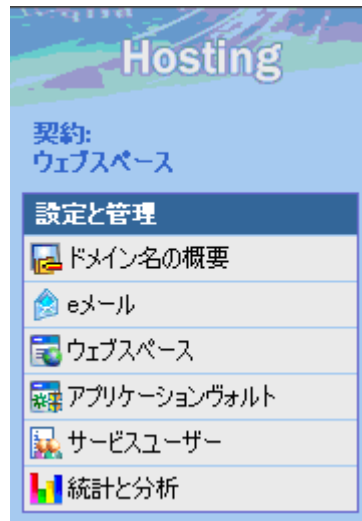
➤ ログアウト

コントロールパネルからログアウトします。

➤ 右上に、お客様担当者名とアカウント ID が表示されます。

②左ペイン

左ペインには、各セクションのメニューが表示されます。また、最初の画面の右ペインと同じメニューが表示され、右ペインが切り替わった場合も、左ペインの該当メニューをクリックすると各セクションの設定画面が右ペインに表示されます。



➤ ドメイン名の概要

ドメインの管理画面が右ペインに表示されます。

➤ eメール

Exchange (eメール) 関連の設定項目が右ペインに表示されます。

➤ ウェブスペース

ウェブ、データベース、バックアップの設定画面が右ペインに表示されます。

➤ アプリケーションヴォルト

DotNetNuke (ドットネットヌーク) のインストール、アンインストールが行えます。インストール後は、DotNetNuke の管理画面へのリンクが表示されます。

➤ サービスユーザー

サービスユーザーの作成・削除・設定変更画面が表示されます。

➤ 設計と分析

AWStats の設定画面が表示されます。

リソースの使用状況が表示されます。

③右ペイン

メニュー画面では、左ペインと同じセクションのメニューが表示され 左ペイン または、右ペインの各項目をクリックすると、各セクションのサービス設定画面に切り替わります。



★画面下部にログイン情報が表示されます。

➤ IP アドレス

接続元の IP アドレスが表示されます。

➤ 日付

最後にログインした日時が表示されます。

➤ ログイン履歴

ログイン履歴が表示されます。

★ リフレッシュについて



登録作業を行ったあと、ステータスに変更されたことを確認するには、[リフレッシュ] をクリックします。 リフレッシュをクリックすると、ステータスが [作成中] から [準備完了] に変化します。

アカウントを登録した後、すぐには反映しませんので、登録後まもなく [リフレッシュ] をクリックしてもステータスが変わらない場合があります。その際は、しばらくお待ちいただいてから、再度 [リフレッシュ] をクリックしてください。

3. マイアカウント

マイアカウントの画面では、管理者の氏名・パスワード変更、地域設定変更、ログイン履歴の確認を行うことができます。

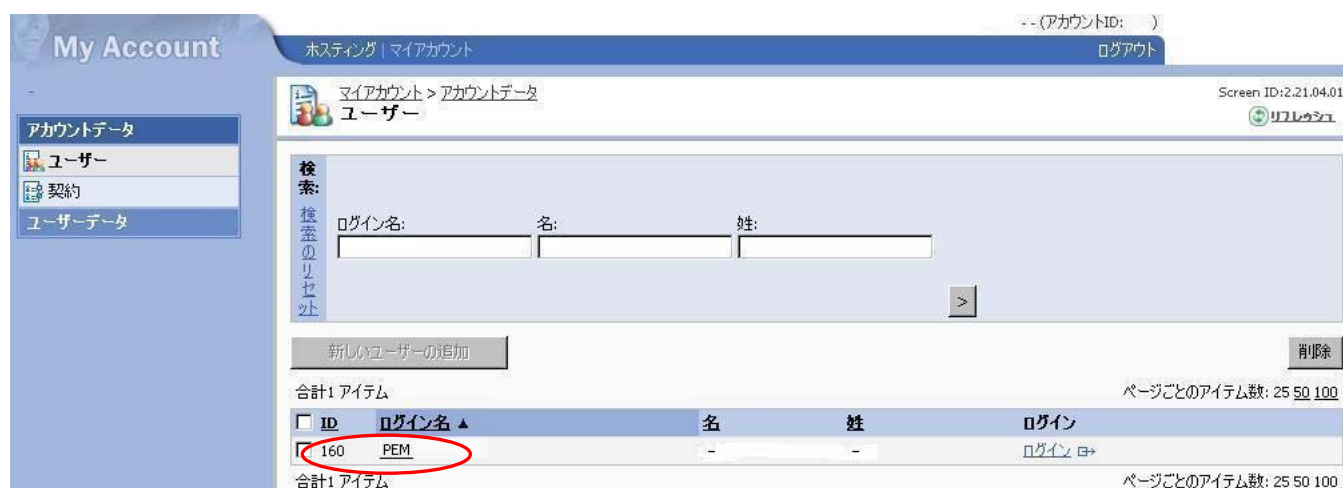
(1) ログイン後のメニュー画面の上ペインの [マイアカウント] をクリックします。



(2) [ユーザー] をクリックします。



(3) [ログイン名] をクリックします。



3-1. 全般

このタブでは、管理者のパスワードを変更することが可能です。

(1) [編集] をクリックします。

The screenshot shows the 'My Account' page with the '全般' (General) tab selected. The left sidebar contains links for 'アカウントデータ' (Account Data), 'ユーザー' (User), '契約' (Contract), and 'ユーザーデータ' (User Data). The main content area shows the 'マイアカウント > アカウントデータ > ユーザー' path. Below this, there are tabs for '全般', '地域設定', and 'ログイン履歴'. The 'ログイン' (Login) section displays 'ログイン:' as 'PEM' and 'パスワード:' as '*****'. A red circle highlights the '編集' (Edit) button in the bottom right corner.

(2) パスワード入力欄に、新しいパスワードを入力します。パスワードを入力したら [送信] をクリックしてください。

This screenshot shows the same 'My Account' page, but with the '新しいパスワードを生成' (Generate New Password) button circled in red. The password field is now empty. At the bottom right, the '送信' (Send) button is also circled in red, along with the 'キャンセル' (Cancel) button.

(3) 管理者用パスワードが変更されます。

再度ログインする場合、新しいパスワードでログインができます。

This screenshot shows the 'My Account' page after the password change. The 'ログイン:' field still shows 'PEM', but the 'パスワード:' field now displays '*****'. The '編集' (Edit) button is visible in the bottom right corner.

3-2. 地域設定

このタブでは、言語の設定と日付・時間の変更ができます。

マイアカウント > アカウントデータ > ユーザー

Screen ID: 2.22.03.01

リフレッシュ

全般 地域設定 ログイン履歴

言語 設定

言語: Japan

編集

- 1) 言語は、日本語と英語のいずれかが指定できます。(デフォルトでは日本語に設定されております。)
 - 2) 時間は、日本国内での標準時 日付の表記方法は、(例: 1-1-2007 01:00) がシステム規定値です。
- ※ 特に問題がなければ変更する必要はありません。

3-3. ログイン履歴

このタブは、管理者アカウントでログインしたログイン履歴が表示されます。

合計17 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID ▼	日付	IPアドレス
3678	Jan-29-2008 17:59	
3669	Jan-29-2008 12:56	
3664	Jan-29-2008 10:27	
3663	Jan-29-2008 09:49	
3662	Jan-29-2008 09:43	
3661	Jan-29-2008 09:14	
3540	Jan-23-2008 15:21	
3488	Jan-22-2008 16:37	
3479	Jan-22-2008 16:18	
3478	Jan-22-2008 16:15	
3475	Jan-22-2008 16:09	
3473	Jan-22-2008 16:02	
3467	Jan-22-2008 15:53	
3466	Jan-22-2008 15:51	
3465	Jan-22-2008 15:49	
3464	Jan-22-2008 15:49	
3463	Jan-22-2008 15:43	

合計17 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

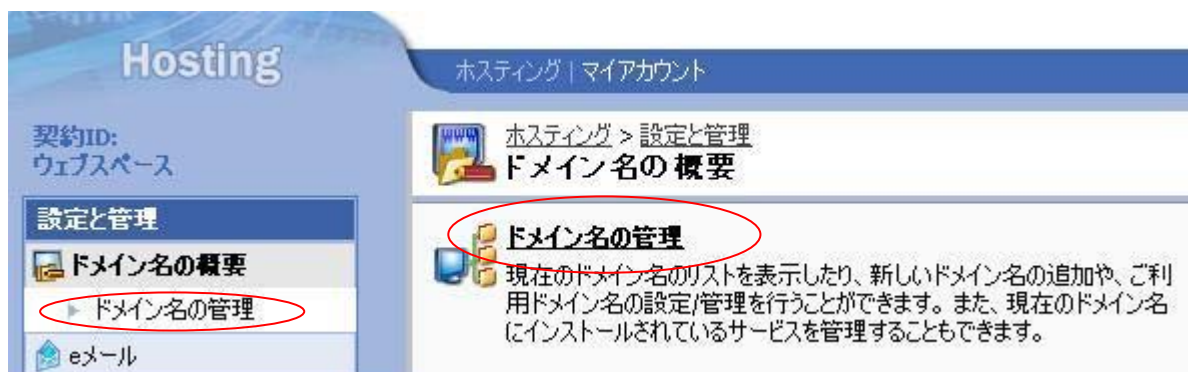
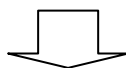
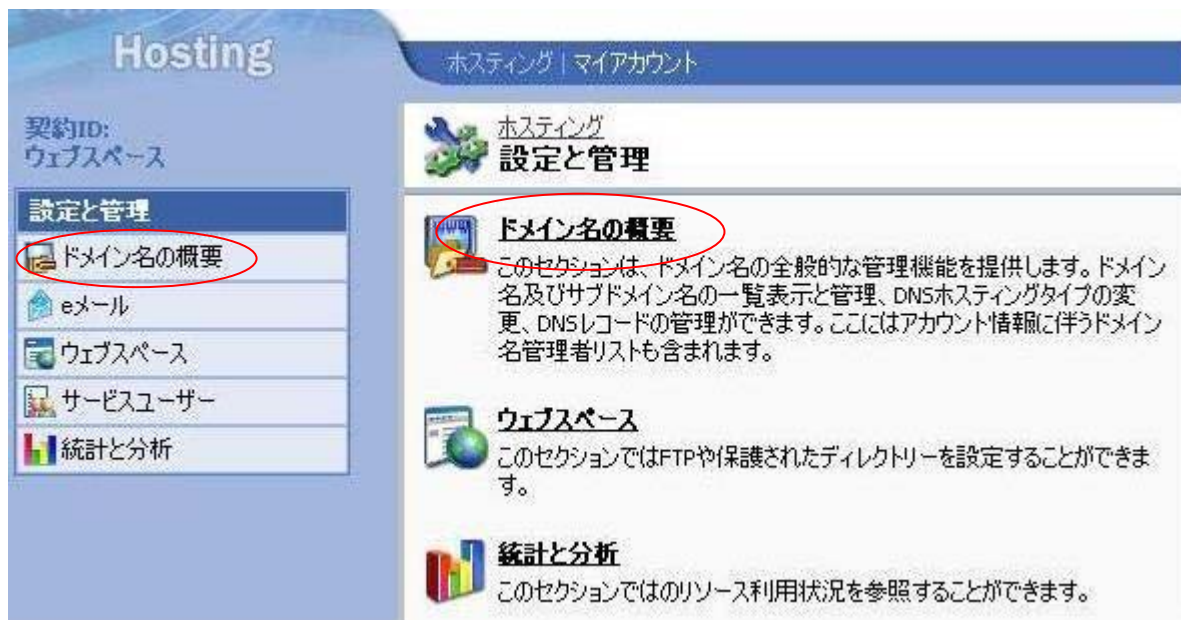
※ 実際は IP アドレスが表示されます。

4. ドメイン名の概要

『ドメイン名の概要』では、ドメイン名の全般的な管理機能を提供します。

4-1. ドメイン名の管理

① [ドメイン名の概要] をクリックし、次に、[ドメイン名の管理] をクリックします。



- ② お申込みのドメイン名 および、設定されているホスティングサービス名が表示されます。

ホスティング > 設定と管理 > ドメイン名の概要
ドメイン名の管理

Screen ID: 2.11.11.01

リフレッシュ

検索:
検索のリセット

ID: ドメイン名: ウェブホスティング: メールホスティング: 同期:

新しいサブドメイン名の追加

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID ▲	ドメイン名	ウェブホスティング	メールホスティング	同期
248	■■■■■	Microsoft IIS (ウェブスペース 100393)	Microsoft Exchange	☒ (はい)

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

➤ ID

PEM 上での管理 ID です。

➤ ドメイン名

現在ホスティングされているドメイン名が表示されます。

➤ ウェブホスティング

該当ドメイン名に IIS ウェブサービスが結び付けられているかが表示されます。

メールホスティング

該当ドメイン名にメールホスティングが結び付けられている場合 Microsoft Exchange が表示されます。

➤ 同期

ドメイン名が使用可能かどうかの状態が表示されます。「はい」と表示されていると使用可能です。

- ③ ドメイン名をクリックします。

Hosting

ホスティング | マイアカウント

--(アカウントID:) ログアウト

契約ID: ウェブスペース

設定と管理

- ドメイン名の概要
- ドメイン名の管理
- eメール
- ウェブスペース
- サービスユーザー
- 統計と分析

ホスティング > 設定と管理 > ドメイン名の概要
ドメイン名の管理

Screen ID: 2.11.11.01

リフレッシュ

検索:
検索のリセット

ID: ドメイン名: ウェブホスティング: メールホスティング: 同期:

新しいサブドメイン名の追加

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID ▲	ドメイン名	ウェブホスティング	メールホスティング	同期
248	■■■■■	Microsoft IIS (ウェブスペース 100393)	Microsoft Exchange	☒ (はい)

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

ドメイン名の管理画面が表示されます。また、画面上部に管理するドメイン名が表示されます。

Hosting

ホスティング | マイアカウント

契約ID: ウェブスペース

ホスティング > 設定と管理 > ドメイン名の概要 > ドメイン名の管理

Screen ID: 2.11.11.58

設定と管理

- ドメイン名の概要
- ドメイン名の管理
- eメール
- ウェブスペース
- サービスユーザー
- 統計と分析

サマリ DNS ウェブ ウェブ統計 SiteBuilder

全般

ID: 248

名前: [ドメイン名]

同期: はい

DNSホスティング

DNSホスティングステータス: 準備完了

DNS管理: 無効

ウェブホスティング

ウェブホスティングタイプ: Microsoft IIS (ウェブスペース 100393)

URL: http:// [ドメイン名]

場所: /wwwroot

同期: はい

ウェブ統計

AWStatsレポートURL: [URL]

AWStatsレポートステータス: 未定義

コンテンツ管理

コンテンツ管理: なし

メールホスティング

メールホスティングタイプ: Microsoft Exchange

同期: はい

サブドメイン名

新しいサブドメイン名の追加

ID	ドメイン名	ウェブホスティング	メールホスティング	同期
アイテムが見つかりません。				

4-1-1. サマリ

サマリタブでは、ドメイン名の全体の情報が表示されます。

ホスティング > 設定と管理 > ドメイン名の概要 > ドメイン名の管理

Screen ID: 2.11.11.58

サマリ DNS ウェブ ウェブ統計 SiteBuilder

4-1-1-1. 全般

全般

ID: 248

名前: [ドメイン名]

同期: はい

➤ ID

PEM 上での管理の為のドメイン ID です。

➤ 名前

ドメイン名が表示されます。

➤ 同期

ドメイン名が使用可能かどうかのステータスが表示されます。

 はい 緑色のマークで「はい」と表示されている場合は使用可能です。

それ以外のマークになっている場合は、使用する事ができません。

☆使用不可になっている場合、Exchange(e メール)の送受信、IIS ウェブサービスが利用する事ができません。

- ・該当ドメイン名宛のメールが配信不能となります。
- ・該当ドメイン名を使用してのメールボックス作成が不可能となります。ドメイン名が使用可能かどうかのステータスが表示されます。

(緑色のマークで「はい」と表示されている場合は使用可能です。それ以外のマークになっている場合は、使用できません。)

使用不可になっている場合、Exchange(メール)の送受信、IIS ウェブサービスが利用できません。

- ・該当ドメイン名宛のメールが配信できません。
- ・該当ドメイン名を使用してのメールボックスが作成できません。
- ・該当ドメイン名を使用している Web サイトへのアクセスが不可能となります。

4-1-1-2. DNS ホスティング

DNS の状態が表示されます。

DNSホスティング	
DNSホスティングステータス:	 準備完了
DNS管理:	 有効

・ DNS ホスティングステータス

DNS サーバーの稼働状態が表示されます。

・ DNS 管理

ゾーン管理機能の ON/OFF が表示されます。

全般の欄で、ゾーン管理機能を OFF に設定すると  無効 と表示されます。

4-1-1-3. ウェブホスティング

Web ホスティングの情報が表示されます。

ウェブホスティング	
ウェブホスティングタイプ:	Microsoft IIS (ウェブスペース 100393)
URL:	http://  
場所:	/wwwroot
同期:	 はい

[▶ ホスティングの変更](#)
[▶ ホスティングの削除](#)

➤ ウェブホスティングタイプ

[Microsoft IIS] と表示されます。

➤ URL

ウェブアクセス URL が表示されます。

➤ 場所

ドキュメントルートが表示されます。

➤ 同期済み

ホスティングサービスが利用可能かどうかのステータスが表示されます。

■ ホスティングの削除

[ホスティングの削除]をクリックすると、割り当てられているウェブホスティングサービスが削除されます。

※削除する前に、データのバックアップをお願い致します。

ウェブホスティング

ウェブホスティングタイプ: Microsoft IIS (ウェブスペース 100393)

URL: http://

場所: /wwwroot

同期: ☒ はい

▶ ホスティングの変更

▶ **ホスティングの削除**

4-1-1-4. ウェブ統計

アクセスログ解析ソフト AWStats が利用できます。インストールされていると、AWStats レポートステータスが「準備完了」と表示されます。

■ AWStat インストール方法

(1) [AWStats をこのドメイン名にインストール] をクリックします。

ウェブ統計

AWStats レポートURL:

AWStats レポートステータス: ☐ 未定義

▶ AWStatsをこのドメイン名にインストール

▶ **このドメイン名上でのAWStats管理**

(2)インストール中は、AWStats レポートステータスが「インストール中」と表示されます。

ウェブ統計

URL: https://cp.win-sv.jp/awstats/408/cgi-bin/

AWStats レポートステータス: **インストール中**

▶ このドメイン名からAWStatsをアンインストールする

▶ このドメイン名上でのAWStats管理

(3)インストールが完了すると、AWStats レポートステータスが「準備完了」と表示されます。

ウェブ統計

URL: https://cp.win-sv.jp/awstats/408/cgi-bin/

AWStats レポートステータス: **準備完了**

▶ このドメイン名からAWStatsをアンインストールする

▶ このドメイン名上でのAWStats管理

■ AWStat アンインストール方法

(1) [このドメイン名から AWStats をアンインストールする] をクリックすると、アンインストールできます。

ウェブ統計

URL: <https://cp.win-sv.jp/awstats/408/cgi-bin/> [このドメイン名からAWStatsをアンインストールする](#)
[このドメイン名上でのAWStats管理](#)

AWStats レポートステータス: ● 準備完了

■ AWStat 表示方法

(2) URL をクリックすると、AWStats のログ解析結果の画面が表示されます。

ウェブ統計

URL: <https://cp.win-sv.jp/awstats/408/cgi-bin/> [このドメイン名からAWStatsをアンインストールする](#)
[このドメイン名上でのAWStats管理](#)

AWStats レポートステータス: ● 準備完了

統計:

サマリー
いつ:
月
日付
曜日
時間
だれ:
国
☐ 全リスト
ホスト
☐ 全リスト
☐ 最後の訪問
☐ 不明なIPアドレス
☐ ロボット/スパイダーの訪問者
☐ 全リスト
☐ 最後の訪問
ナビゲーション:
訪問の長さ
ファイルの種類
アクセス
☐ 全リスト
☐ 入り口
☐ 出口
オペレーティングシステム
☐ バージョン
☐ 不明
ブラウザ
☐ バージョン
☐ 不明
参照:
アクセス元
☐ 検索エンジン
☐ ホームページ
検索
☐ 検索文字列(キーフレーズ)
☐ 検索文字列(キーワード)
その他:
その他
HTTPエラーコード
☐ ページが見つかりません

最終の更新: 更新なし

表示するレポート: 4月 2007 OK



サマリー					
表示するレポート	月 4月 2007				
最初の訪問	NA				
最後の訪問	NA				
	訪問者	訪問数	ページ	件数	バイト
閲覧アクセス *	0	0 (0 訪問/訪問者)	0 (0 ページ/訪問)	0 (0 件数/訪問)	0 (0 Kby/訪問)
閲覧に含まれないアクセス *			0	0	0

* 閲覧に含まれないアクセスはロボット、ワームなどによるものです。

月												
1月 2007	2月 2007	3月 2007	4月 2007	5月 2007	6月 2007	7月 2007	8月 2007	9月 2007	10月 2007	11月 2007	12月 2007	
月	訪問者	訪問数	ページ	件数	バイト							
1月 2007	0	0	0	0	0							
2月 2007	0	0	0	0	0							
3月 2007	0	0	0	0	0							
4月 2007	0	0	0	0	0							
5月 2007	0	0	0	0	0							
6月 2007	0	0	0	0	0							
7月 2007	0	0	0	0	0							
8月 2007	0	0	0	0	0							
9月 2007	0	0	0	0	0							
10月 2007	0	0	0	0	0							
11月 2007	0	0	0	0	0							
12月 2007	0	0	0	0	0							
合計	0	0	0	0	0							

■ AWStat の管理

[このドメイン名上での AWStats 管理] をクリックすると、ログ解析画面の URL やログイン ID を確認、パスワードの変更を行うことができます。

ウェブ統計

URL:	https://cp.win-sv.jp/awstats/408/cgi-bin/	▶ このドメイン名から AWStats をアンインストールする
AWStats レポートステータス:	● 準備完了	▶ このドメイン名上での AWStats 管理

・[編集] をクリックすると、ログ解析画面の URL に接続するパスワードが変更できます。

ホスティング > 設定と管理 > ドメイン名の概要 > ドメイン名の管理
rensaba.com
Screen ID: 1.49.0.4
ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

サマリ DNS ウェブ ウェブ統計

URL:	https://cp.win-sv.jp/awstats/408/cgi-bin/
ログイン:	■■■■
パスワード:	*****
ステータス:	● 準備完了

編集 アンインストール

ホスティング > 設定と管理 > ドメイン名の概要 > ドメイン名の管理
rensaba.com
Screen ID: 1.49.0.5
リフレッシュ

サマリ DNS ウェブ ウェブ統計 SiteBuilder

URL:	https://cp.win-sv.jp/awstats/408/cgi-bin/
ログイン:	■■■■
パスワード:	
	新しいパスワードを生成
ステータス:	● 準備完了

送信 キャンセル

・[アンインストール] をクリックすると、AWStats がアンインストールされます。

ホスティング > 設定と管理 > ドメイン名の概要 > ドメイン名の管理
rensaba.com
Screen ID: 1.49.0.4
ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

サマリ DNS ウェブ ウェブ統計

URL:	https://cp.win-sv.jp/awstats/408/cgi-bin/
ログイン:	■■■■
パスワード:	*****
ステータス:	● 準備完了

編集 アンインストール

4-1-1-5. コンテンツ管理

SiteBuilder を使用してウェブを管理することができます。

コンテンツ管理	
コンテンツ管理:	なし
▶ SiteBuilderを使用してサイトを作成	

■ SiteBuilder を使用する場合

SiteBuilder を使用してサイトを作成すると SiteBuilder で Web サイトの編集ができます。

- (1) [**SiteBuilder を使用してサイトを作成**] をクリックします。

コンテンツ管理	
コンテンツ管理:	なし
▶ SiteBuilderを使用してサイトを作成	

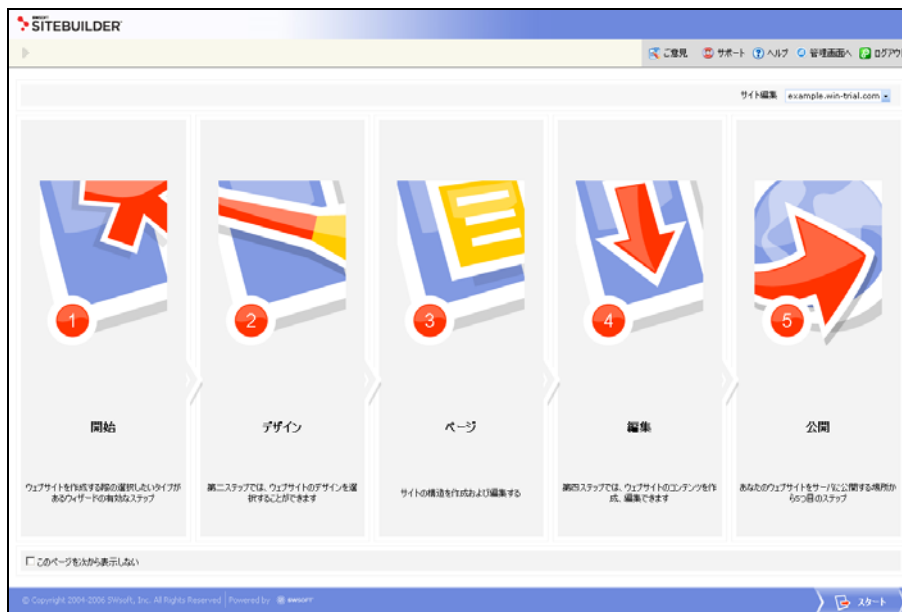
- (2) コンテンツ管理の状態が 作成中から 準備完了になりましたら [**サイトの編集**] をクリックしてください。

SiteBuidler の管理画面が起動されます。

コンテンツ管理	
コンテンツ管理:	SiteBuilder
状態:	 作成中



コンテンツ管理	
コンテンツ管理:	SiteBuilder
状態:	 準備完了
▶ サイトの削除 < サイトの編集 >	



4-1-1-6. メールホスティング

メールホスティングの情報が表示されます。

★ホスティングの追加

ホスティングの追加をクリックすると、メールサービスを追加する事ができます。

※ ご契約直後は メールホスティングは、割り当てられていない為、設定が必要です。

① メールホスティング項目の、[ホスティングを追加する] をクリックします。

ウェブホスティング

ウェブホスティングタイプ: なし [ホスティングを追加する](#)

メールホスティング

メールホスティングタイプ: なし [ホスティングを追加する](#)

② メールホスティングには、Microsoft Exchange が表示されている事を確認し [次へ] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > ドメイン名の概要 > ドメイン名の管理 > [メールホスティングを追加する](#)

Screen ID: 2.11.11.53 [ヘルプボックスを編集](#) [リフレッシュ](#)

メールホスティング

☒ Microsoft Exchange

[次へ >>](#) [キャンセル](#)

③ 「Microsoft Exchange のホスティングを提供する準備が出来ました。」と表示されます。[完了] をクリックします。

ホスティングサマリの供給:

Microsoft Exchange のホスティングを提供する準備が出来ました。

<< 戻る

完了

キャンセル

④ 全般項目の「同期」、DNS ホスティング項目の「DNS ホスティングステータス」、メールホスティングの「同期」の 3 項目が、黄色のステータスランプから 緑色のステータスランプに変わると ご利用いただけます。

(ステータスランプは自動では変わりません。右上の[リフレッシュ] をクリックするとステータスランプが変わります。)

ホスティング > 設定と管理 > ドメイン名の概要 > ドメイン名の管理

Screen ID:2.11.11.58

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

サマリ DNS ウェブ ウェブ統計

全般

ID: 260
 名前: ■ ■ ■ ■ ■
 同期: いいえ はい
 ゾーン管理機能: 有効 有効

編集

DNSホスティング

DNSホスティングステータス: 更新中 準備完了
 DNS管理: 有効 有効

メールホスティング

メールホスティングタイプ: Microsoft Exchange
 同期: いいえ はい
 ▶ ホスティングの削除

※注意

同期ステータスが有効(緑色) になるまで、**最大 15 分程度**かかります。

[ホスティングの削除] をクリックすると、割り当てられている Exchange サービスを削除することができます。

※ホスティングを削除すると、作成されたメールボックス、連絡先、パブリックフォルダ等の共有リソースが削除されます。削除する前に、バックアップをお取りください。

なお、複数のサブドメインで Exchange サービスが有効になっていた場合、その内の1つのサブドメインを削除しても 作成されたメールボックス、連絡先、パブリックフォルダ等の内容は残ります。メールアドレスに割り当てられたサブドメインを削除した場合は、プライマリメールアドレスの再設定が必要になります。

4-1-1-7. サブドメイン名

サブドメインを追加することができます。

- (1) [新しいサブドメイン名の追加] をクリックします。



- (2) サブドメイン名を入力し、ウェブホスティング、メールホスティングを選択し、[次へ] をクリックします。



- (3) ウェブスペースを設定します。ドキュメントルートの場合へのパスを指定し、[次へ] をクリックします。
(サブドメインを追加する場合 デフォルトでは メインのドメイン名で設定したドキュメントルートが指定されます。)
[既存のウェブスペースに付加する] をプルダウンメニューより選択し、場所(ドキュメントルート)を指定します。

「 / 」の場合 [デフォルトルート(/wwwroot)] がドキュメントルートになります。
「 /blog」の場合 [/wwwroot/blog] がドキュメントルートになります。

場所(ドキュメントルート)を指定したら [次へ] をクリックします。



ホスティング > 設定と管理 > ドメイン名の概要 > ドメイン名の管理 > ■ ■ ■
新しいサブドメイン名の追加

Screen ID:2.72.11.70

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

ウェブスペース設定

ウェブスペース: ウェブスペース 102910

場所:

/ ■ ■ ■ ■

(ウェブスペースのドキュメントルートに関連したドキュメントルートの場所へのパスです。存在しない場合、ディレクトリは自動的に作成されます。)

<< 戻る

次へ >>

キャンセル

(4) IP のタイプの設定が表示されます。[次へ] をクリックします。



ホスティング > 設定と管理 > ドメイン名の概要 > ドメイン名の管理 > ■ ■ ■
新しいサブドメイン名の追加

Screen ID:2.72.11.71

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

ウェブサイト設定

IPアドレスタイプ: 共用

<< 戻る

次へ >>

キャンセル

(6) AWStats ウェブ統計をインストールするかインストールしないか選択します。

AWStats を利用する場合は、パスワードを入力し [次へ] をクリックします。インストールしない場合、または後でインストールする場合は、[次へ] をクリックします。



ホスティング > 設定と管理 > ドメイン名の概要 > ドメイン名の管理 > ■ ■ ■
新しいサブドメイン名の追加

Screen ID:2.11.11.61

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

AWStats ウェブ統計

☐ AWStatsをこのドメイン名にインストール

パスワード:

新しいパスワードを生成

<< 戻る

次へ >>

キャンセル

(7) 確認画面が表示されます。間違いがなければ [完了] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > ドメイン名の概要 > ドメイン名の管理 > Screen ID: 2.11.11.57

新しいサブドメイン名の追加

ドメイン名作成サマリ:
新しいドメイン名を作成する準備が出来ました。設定値を確認してください。

サマリ

ドメイン名:	blog.■■■■
DNSサーバー:	
ウェブホスティングタイプ:	ウェブサイト (Microsoft IIS)

ウェブスペース設定

ウェブスペース:	s198.■■■■
場所:	/

<< 戻る **完了** キャンセル

(8) しばらく経過するとサブドメインの設定が完了します。

ウェブホスティング

ウェブホスティングタイプ:	Microsoft IIS (ウェブスペース 100393)	ホスティングの変更 ホスティングの削除
URL:	http://■■■■	
場所:	/wwwroot	
同期:	はい	

■ サブドメインの削除

作成したサブドメインを削除する方法は以下のとおりです。

(1) [ドメイン名の管理] に戻ります。

ホスティング > 設定と管理
ドメイン名の概要

ドメイン名の管理

現在のドメイン名のリストを表示したり、新しいドメイン名の追加や、ご利用ドメイン名の設定/管理を行うことができます。また、現在のドメイン名にインストールされているサービスを管理することもできます。

(2) 削除したいサブドメイン名をクリックします。

新しいサブドメイン名の追加

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: [25](#) [50](#) [100](#)

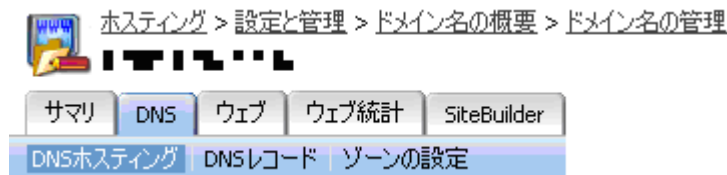
ID ▲	ドメイン名	ウェブホスティング	メールホスティング	同期
260	■■	Microsoft IIS (ウェブスペース 100404)	Microsoft Exchange	 (11)え

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: [25](#) [50](#) [100](#)

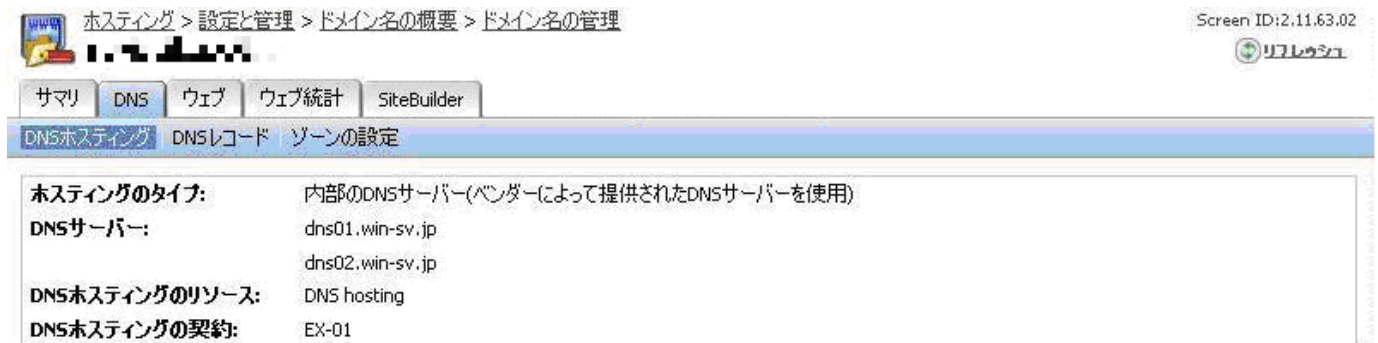
4 – 1 – 2. DNS

DNS タブでは、DNS サーバーに登録されている各種情報が表示されます。



4-1-2-1. DNS ホスティング

現在、ホスティングサービスに設定されている DNS サーバーの情報が表示されます。



➤ ホスティングのタイプ

使用している DNS サーバーが表示されます。(デフォルトでは内部の DNS サーバーと表示されます。)

➤ DNS サーバー

DNS サーバー名が表示されます。

➤ DNS ホスティングのリソース

DNS ホスティングのリソース名が表示されます。(デフォルトでは、DNS hosting と表示されます。)

➤ DNS ホスティングの契約

現在契約しているプランが表示されます。

4-1-2-2. DNS レコード

現在設定されている DNS レコードが表示されます。(外部 DNS に設定されている場合は表示されません)。
ゾーンの追加はできません。

サマリDNSウェブウェブ統計SiteBuilder

DNSホスティングDNSレコードゾーンの設定

DNSレコードのリスト

検索:
検索のリセット

タイプ:すべて
ホスト:
データ:
種類:すべて

>

合計5 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

タイプ	ホスト	データ	TTL	種類	状態	同期
NS	■ ■ ■ .	dns01.win-sv.jp.	3600	自動	有効	はい
NS	■ ■ ■ .	dns02.win-sv.jp.	3600	システム	有効	はい
MX	■ ■ ■ .	10 smtp01.win-sv.com.	3600	システム	有効	はい
MX	■ ■ ■ .	20 smtp02.win-sv.com.	3600	システム	有効	はい
TXT	■ ■ ■ ■ .	v=spf1 a mx	3600	システム	有効	はい

合計5 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

4-1-2-3. ゾーンの設定

現在設定されている ゾーン の値が表示されます。(外部 DNS に設定されている場合は表示されません)。

ホスティング > 設定と管理 > ドメイン名の概要 > ドメイン名の管理

Screen ID:2.11.11.96

リフレッシュ

サマリDNSウェブウェブ統計SiteBuilder

DNSホスティングDNSレコードゾーンの設定

リフレッシュ:

14400

再試行:

20000

有効期限:

3600000

最小TTL:

3600

このゾーンの担当者のメールボックス:

info@■ ■ ■

4-1-3. ウェブ

契約しているウェブホスティングサービスについて情報が表示され、ウェブタブには、[全般] [セキュリティ] [仮想ディレクトリー] [SSL] [マッピング]項目が表示されます。

4-1-3-1. 全般

ウェブホスティングに関する全般情報(URL や、場所(デフォルトルート)、IP アドレス等)が表示されます。

ウェブホスティングに関する全般情報

ウェブホスティング

ウェブホスティングタイプ:	Microsoft IIS (ウェブスペース 100393)
URL:	http:// 右→
ウェブスペース:	http://s198 右→
場所:	/wwwroot
IPアドレス:	125.206.118.
IPアドレスタイプ:	共用
同期:	☒ はい

[編集] をクリックすると 場所(デフォルトルート) を変更する事ができます。

4-1-3-2. セキュリティー

ウェブホスティングに設定されている「権限」「認証」情報が表示されます。[編集] をクリックすると、設定を変更することができます。

ホスティング > 設定と管理 > ドメイン名の概要 > ドメイン名の管理

Screen ID: 2.72.11.85

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

サマリ DNS ウェブ ウェブ統計 SiteBuilder

全般 セキュリティー 仮想ディレクトリー SSL マッピング

ウェブホスティングのセキュリティ情報です。このページの権限設定はNTFSセキュリティのものではなく、リソース(例: asp、dll、exeなど)のウェブサイト上での実行や、ウェブクライアントがそれらのリソースを使用する際の設定です。

権限

スクリプトソースアクセス:	☐ 無効
読み取り:	☒ 有効
書き込み:	☐ 無効
ディレクトリーの参照:	☐ 無効
実行アクセス許可:	スクリプトのみ

認証

匿名アクセス:	☒ 有効
統合Windows認証:	☐ 無効
ダイジェスト認証:	☐ 無効
基本認証:	☒ 有効

編集

①「権限」「認証」の変更する箇所にチェックを入れ、実行権限をプルダウンメニューから選択し [送信] をクリックします。

権限

スクリプトソースアクセス:	☐
読み取り:	☒
書き込み:	☐
ディレクトリーの参照:	☒
実行アクセス許可:	スクリプトのみ

認証

匿名アクセス:	☒
統合Windows認証:	☐
ダイジェスト認証:	☐
基本認証:	☒

送信 キャンセル

②変更した箇所が有効になります。

ホスティング > 設定と管理 > ドメイン名の概要 > ドメイン名の管理 Screen ID:2.72.11.85

サマリ DNS **ウェブ** ウェブ統計 SiteBuilder

全般 セキュリティー 仮想ディレクトリー SSL マッピング

ウェブホスティングのセキュリティ情報です。このページの権限設定はNTFSセキュリティのものではなく、リソース(例: asp、dll、exeなど)のウェブサイト上での実行や、ウェブクライアントがそれらのリソースを使用する際の設定です。

権限

スクリプトソースアクセス: ☐ 無効

読み取り: ☒ 有効

書き込み: ☐ 無効

ディレクトリーの参照: ☒ 有効

実行アクセス許可: スクリプトのみ

認証

匿名アクセス: ☒ 有効

統合Windows認証: ☐ 無効

ダイジェスト認証: ☐ 無効

基本認証: ☒ 有効

編集

4-1-3-3. 仮想ディレクトリー

仮想ディレクトリーを追加する事ができます。

① [仮想ディレクトリーの追加] をクリックします。仮想ディレクトリーの追加ができます。

ホスティング > 設定と管理 > ドメイン名の概要 > ドメイン名の管理 Screen ID:2.72.11.80

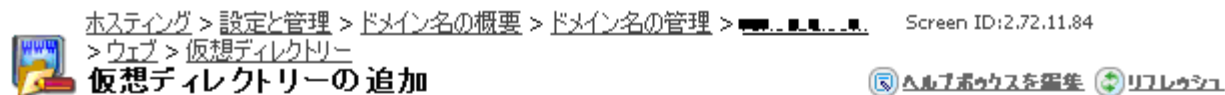
サマリ DNS ウェブ **ウェブ統計** SiteBuilder

全般 セキュリティー 仮想ディレクトリー SSL マッピング

仮想ディレクトリーの追加 **削除**

ID	名前	タイプ	パス	オーナーシップ	ステータス
アイテムが見つかりません。					

- ② ディレクトリー名、ディレクトリーへのパスを入力し、[次へ] をクリックします。



- ④ 権限と認証欄を設定し、[完了] をクリックします。

スクリプトを動作させる為には、実行権限が [スクリプトのみ] または [スクリプトと実行ファイル] を選択しておく必要がございます。

[<< 前へ](#)

キャンセル

完了

- ⑤ ステータスが **[準備完了]** になりましたら 仮想ディレクトリーの設定は完了になります。

サマリ

DNS

ウェブ

ウェブ統計

全般 セキュリティー 仮想ディレクトリー SSL マッピング

検索: [検索のリセット](#)

名前:	タイプ:	パス:	オーナーシップ:	ステータス:
	すべて		すべて	すべて

仮想ディレクトリーの追加

删除

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID ▲	名前	タイプ	パス	オーナーシップ	ステータス
481	cgi-bin	物理的	/wwwroot/ ■■■ . ■ /cgi-ユーザー bin		準備完了

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

4-1-3-4. SSL

SSL プロキシの有効化ができます。(デフォルトでは無効に設定)

ホスティング > 設定と管理 > ドメイン名の概要 > ドメイン名の管理

Screen ID: 2.72.11.93

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

サマリ DNS ウェブ ウェブ統計 SiteBuilder

全般 セキュリティ 仮想ディレクトリー SSL マッピング

SSLステータス: ☐ 無効

SSLプロキシの有効化

4-1-3-5. マッピング

アプリケーションマッピングに関する設定情報を確認する事ができます。

また、拡張子毎に有効・無効を切り替える事や、新たに マッピングを追加する事ができます(Perl と PHP のみ)。

ホスティング > 設定と管理 > ドメイン名の概要 > ドメイン名の管理

Screen ID: 2.72.11.140

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

サマリ DNS ウェブ ウェブ統計

全般 セキュリティ 仮想ディレクトリー SSL マッピング

検索: エンジン: マッピング: カスタマイズ: ステータス:

検索のリセット

合計6 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

エンジン ▲	マッピング	カスタマイズ	ステータス
ASP	asa asp cdx cer	☐ いいえ	☒ 有効
ASP.NET 1.1	asax ascx ashx asmx aspx axd config cs csproj java jsl licx rem resources resx soap vb vbproj vjsproj vsdjsco webinfo	☐ いいえ	☐ 非アクティブ
ASP.NET 2	asax ascx ashx asmx aspx axd vsdisco rem soap config cs csproj vb vbproj webinfo licx resx resources master skin compiled browser mdb jsl vjsproj sitemap msgx dsdgm ssdgm lsad ssmapi cd dsprototype lsaprototype sdm sdmDocument ldb svc mdf ldf	☐ いいえ	☒ 有効
Perl	pl plx cgi cgi2	☒ はい	☒ 有効
PHP	php phtml	☒ はい	☒ 有効
SSI	shtm shtml stm	☐ いいえ	☒ 有効

合計6 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

➤ エンジン

スクリプトエンジンが表示されます。

➤ マッピング

スクリプトエンジンに割り当てられている拡張子が表示されます。

➤ カスタマイズ

マッピングのカスタマイズの設定を確認する事ができます。

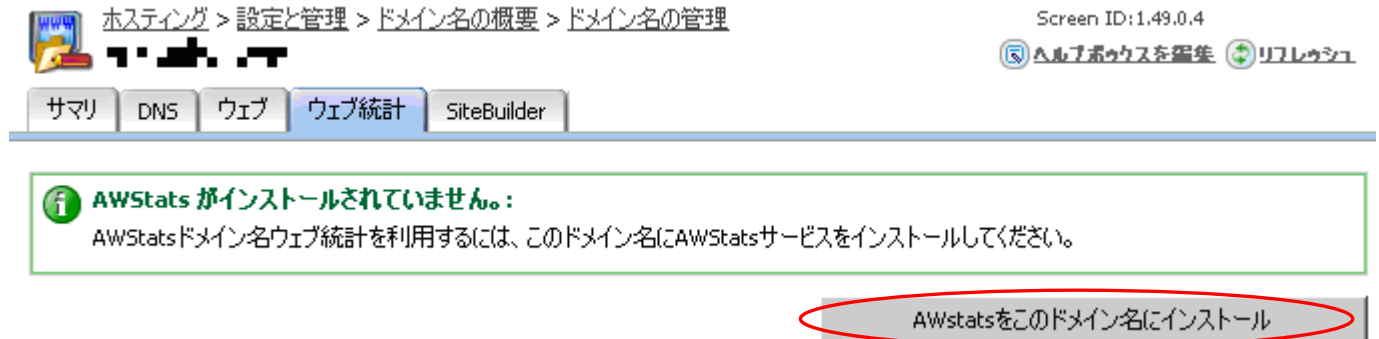
「はい」と表示されていた場合は、マッピングの追加・削除を行う事ができます。

➤ ステータス

スクリプトエンジンのステータスを確認する事ができます。有効と表示されていた場合は、スクリプトエンジンを利用する事ができます。非アクティブと表示されていた場合は、利用する事ができません。

4-1-4. ウェブ統計

AWStats がインストールできます。



ホスティング > 設定と管理 > ドメイン名の概要 > ドメイン名の管理

Screen ID:1.49.0.4

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

サマリ DNS ウェブ **ウェブ統計** SiteBuilder

AWStats がインストールされていません。:
AWStatsドメイン名ウェブ統計を利用するには、このドメイン名にAWStatsサービスをインストールしてください。

AWstatsをこのドメイン名にインストール

・[AWStats をこのドメイン名にインストール] をクリックすると AWStats がインストールされます。



ホスティング > 設定と管理 > ドメイン名の概要 > ドメイン名の管理

Screen ID:1.49.0.4

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

サマリ DNS ウェブ **ウェブ統計**

URL: <http://awstats.win-sv.com:80/cgi-bin/>

ログイン: ■ ■ ■ ■

パスワード: *****

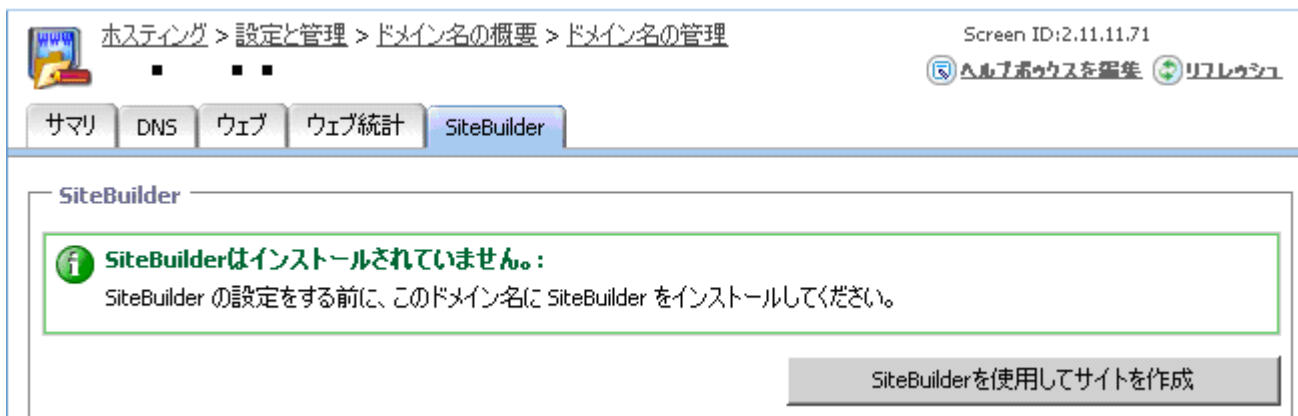
ステータス: **準備完了**

編集 アンインストール

- ・ [編集] をクリックすると、AWStats へアクセスする為のパスワードが変更できます。
- ・ [アンインストール] をクリックすると、AWStats がアンインストールできます。

4-1-5. SiteBuilder

Web サイト作成・管理ツール SiteBuilder がインストールできます。



ホスティング > 設定と管理 > ドメイン名の概要 > ドメイン名の管理

Screen ID:2.11.11.71

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

サマリ DNS ウェブ ウェブ統計 **SiteBuilder**

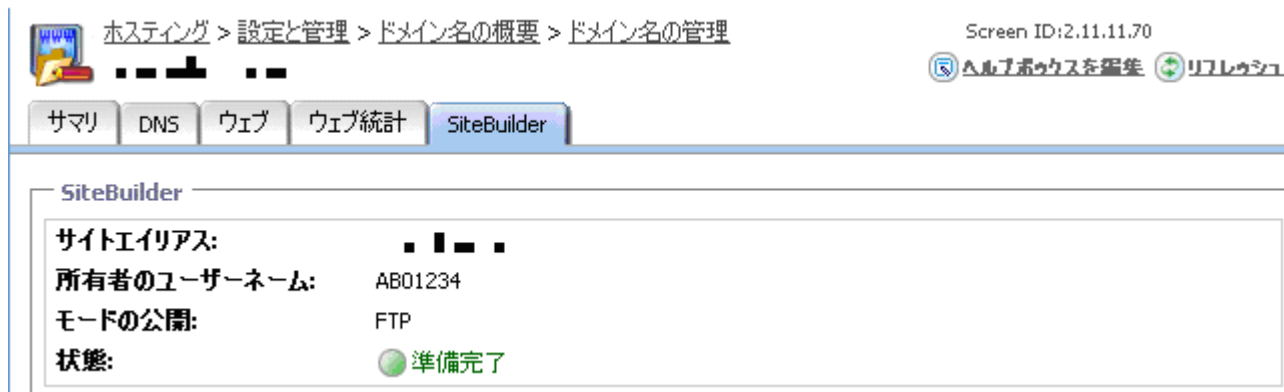
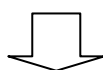
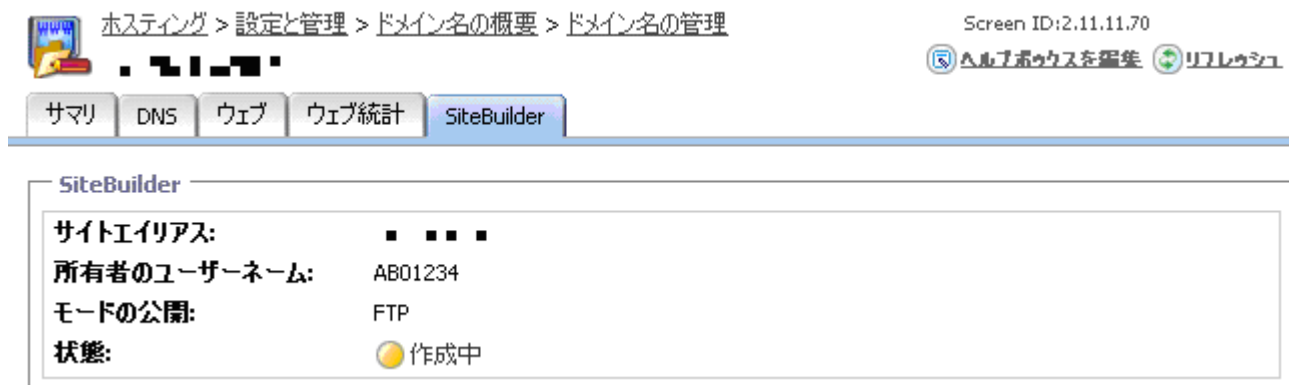
SiteBuilder

SiteBuilderはインストールされていません。:
SiteBuilder の設定をする前に、このドメイン名に SiteBuilder をインストールしてください。

SiteBuilderを使用してサイトを作成

・[SiteBuilder を使用してサイトを作成] をクリックすると SiteBuilder がインストールされます。

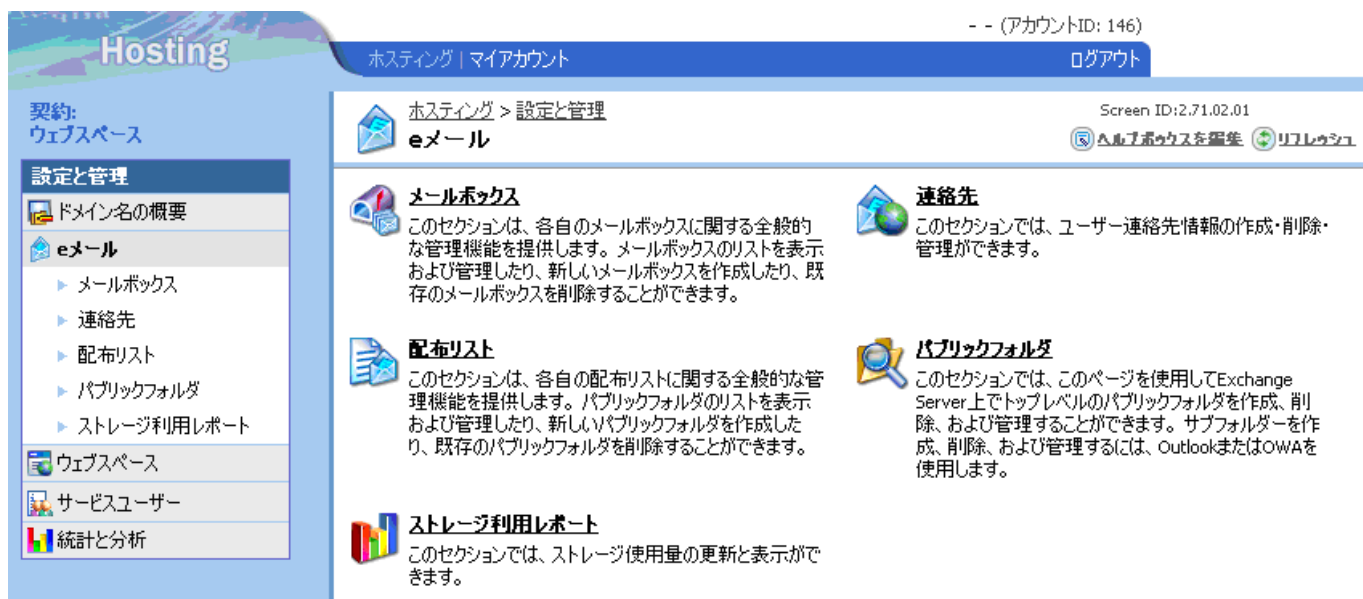
状態が、「作成中」から「準備完了」になりましたら使用可能です。



5. eメール

eメールセクションは Exchange メール のメール管理機能を提供します。

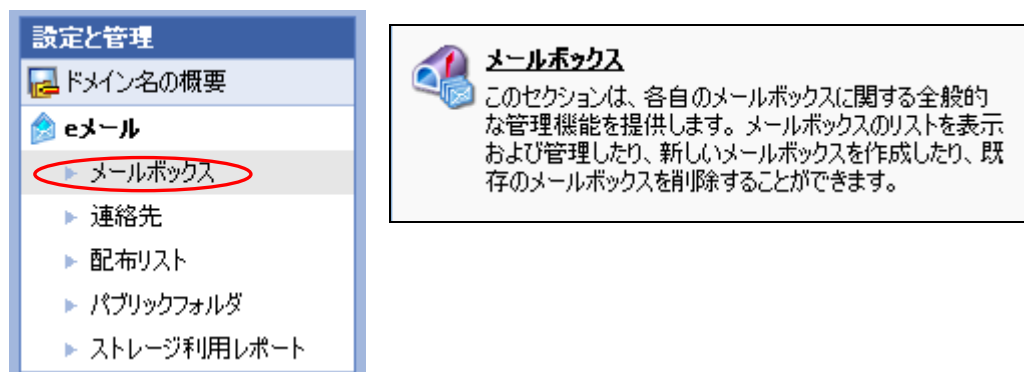
Outlook アクセス、IMAP4、POP3、ウェブメール、モバイルサービスの設定が行えます。



5-1. メールボックス

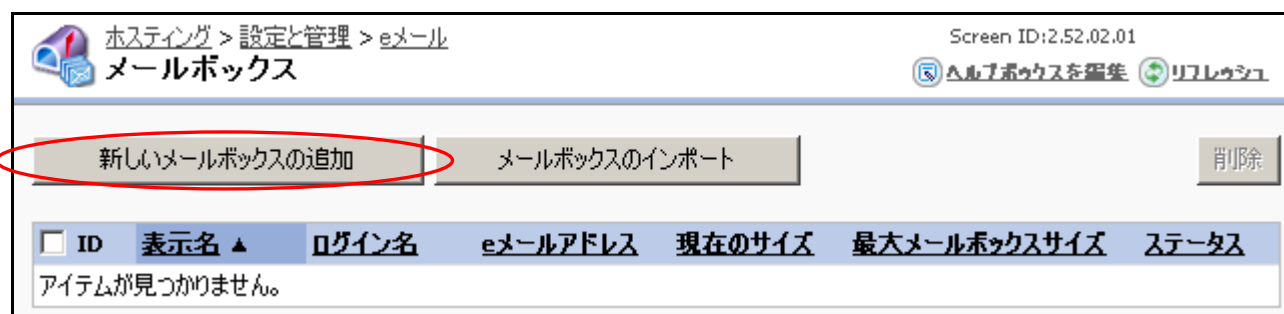
新しくメールボックスを作成・削除等 メールボックスに関する全般的な管理機能を提供します。

メールボックスを管理するには、左ペインのメニュー または下ペインの項目の【メールボックス】をクリックします。



5-1-1. メールボックスの追加

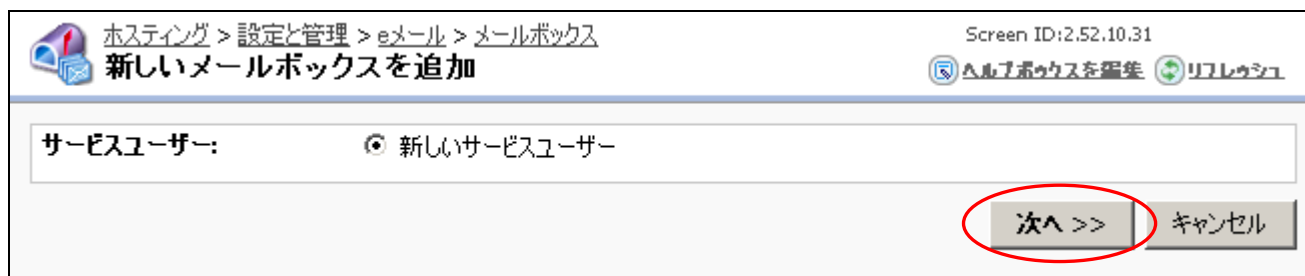
(1) 新しくメールボックスを作成する場合は、【新しいメールボックスの追加】をクリックします。



(2) サービスユーザーを選択します。

・サービスユーザーが作成されていない場合は、【新しいサービスユーザー】のみが表示されます。

【次へ】をクリックします。



・既に作成されているサービスユーザーに Exchange を割り当てる場合は、【作成済みサービスユーザー】のプルダウンメニューから該当のユーザーを選択し、【次へ】をクリックします。

サービスユーザー: ☐ 新しいサービスユーザー
☒ 作成済みサービスユーザー example@ ■ ■ ■ ■

次へ >> キャンセル

(3) アカウント情報を設定します。

メイン

表示名: ■ ■ ■ ■

ログイン名: example @ ■ ■ ■ ■

パスワード: ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■

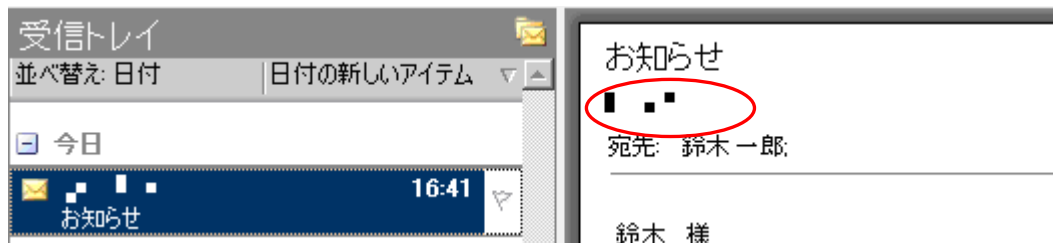
新しいパスワードを生成

<< 戻る 次へ >> キャンセル

> 表示名

名前を入力します。(例: 氏名、会社名、サービス名称等)

※この表示名欄に入力した内容が、差出人欄に表示されます。(POP3,IMAP 利用時を除く)



> ログイン名

ログイン名(例: 氏名、苗字、名前、従業員番号等)を入力します。

(ログイン名は「アルファベット」「数字」「ドット」「ハイフン」「アンダーバー」が使用可能です)

> パスワード

パスワードを入力します。パスワードを確認の欄にも同じパスワードを入力します。

(パスワードは、「アルファベット」「数字」「記号」が使用可能です)

※ **新しいパスワードを生成** をクリックするとランダムに生成されたパスワードが自動入力され、カッコ内に、そのパスワードが表示されます。

メイン

表示名:

ログイン名: @

パスワード:

[新しいパスワードを生成](#)

アカウント情報を入力したら [次へ] をクリックします。

(4) メールボックスの詳細設定を行います。

メールアドレスの設定・メールボックスのサイズ、利用するプロトコルやサービスが設定できます。



ホスティング > 設定と管理 > eメール > メールボックス

新しいメールボックスを追加

Screen ID: 2.52.10.28

[ヘルプボックスを編集](#) [リフレッシュ](#)

全般

エイリアス:

表示名:

eメールアドレス: @

最大メールボックスサイズ: MB
(使用可能なメールボックスストレージサイズ: 460 MB)

メールボックスアクセス

Outlook Web Access (OWA): ☒

Outlookアクセス: ☒

ActiveSync: ☒

IMAP4: ☒

POP3: ☒

メールボックスの初期化

☒ メールボックスフォルダ構造の作成

フォルダ名の言語:

[<< 戻る](#) [完了](#) [キャンセル](#)

① 全般

全般

エイリアス:	example
表示名:	■ ■
eメールアドレス:	example @ ■ ■ ▼
最大メールボックスサイズ:	30 MB

(使用可能なメールボックスストレージサイズ: 460 MB)

➤ メールエイリアス

Exchange メールサーバー内部で識別する名前になります。

デフォルトでは、ログイン名が表示されます。(アドレス帳のエイリアス検索で使用します。)

➤ 表示名

前のページで設定した名前が表示されます。

※この表示名欄に入力した内容が、差出人欄に表示されます。(POP3,IMAP 利用時除く)

➤ e メールアドレス

デフォルトでは、ログイン名が表示されております。Exchange サービスで利用する e メールアドレスになります。

ログイン名とは異なる e メールアドレスを設定する場合は、この e メールアドレス欄を編集します。

➤ 最大メールボックスサイズ

メールボックスの容量を、使用可能なメールボックスストレージサイズの範囲内で設定します。

(契約内容により設定できるサイズが決まっております。)

② メールボックスアクセスの設定

メールボックスアクセス

Outlook Web Access (OWA):	☒
Outlook アクセス:	☒
ActiveSync:	☒
IMAP4:	☒
POP3:	☒

➤ Outlook Web Access (OWA)

ブラウザを使用し Web メールでのアクセスをこのメールボックスに許可する場合は、右のチェックボックスにチェックを入れます。

➤ Outlook アクセス

Outlook でのアクセスをこのメールボックスに許可する場合は、右のチェックボックスにチェックを入れます。

(この欄にチェックを入れないと Microsoft Outlook 2003 等でメールの送受信ができません。)

➤ ActiveSync

PDA やスマートフォンから、e メールやスケジュール情報を取得する事ができます。

また、Outlook Mobile Access(OMA) のアクセス方法も記載。

携帯電話のウェブサービスを利用し、e メールやスケジュール情報を取得する事ができます。

➤ IMAP4

IMAP4 プロトコル(サーバにメールデータを保持し、クライアントにはダウンロードしないプロトコル)を許可する場合は、右のチェックボックスにチェックを入れます。

➤ **POP3**

POP3 プロトコルを許可する場合は、右のチェックボックスにチェックを入れます。

③ メールボックスの初期化

Outlook クライアントや Outlook Web Access のツリー構造の言語を指定する事ができます。

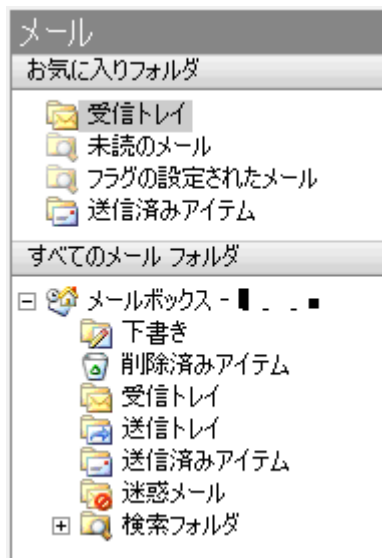
[メールボックスフォルダ構造の作成] にチェックを入れ フォルダー名の言語に【日本語】が指定されている事を確認します。日本語以外の言語を指定する場合、プルダウンメニューで該当の言語を選択します。(メールボックス作成後、日本語やさらに別の言語にしたい場合はアカウントを作成し直す必要がございますので、ご注意願います。)

メールボックスの初期化

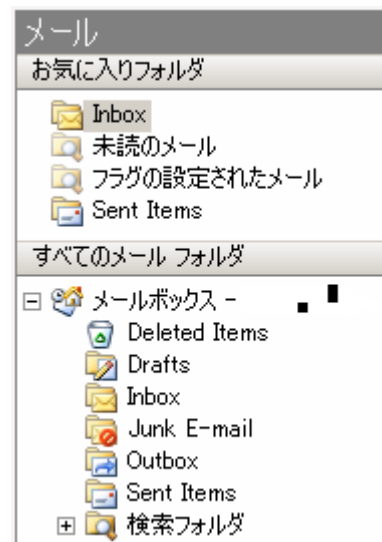
☒ メールボックスフォルダ構造の作成

フォルダー名の言語: 日本語

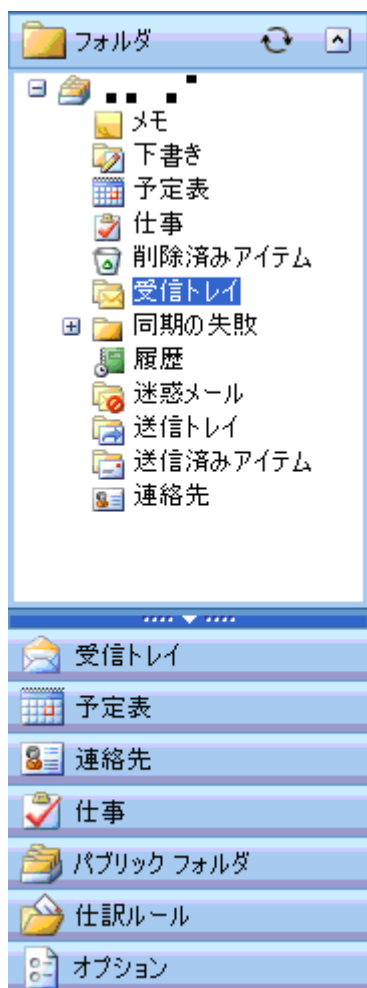
[フォルダ名の言語が日本語の場合]



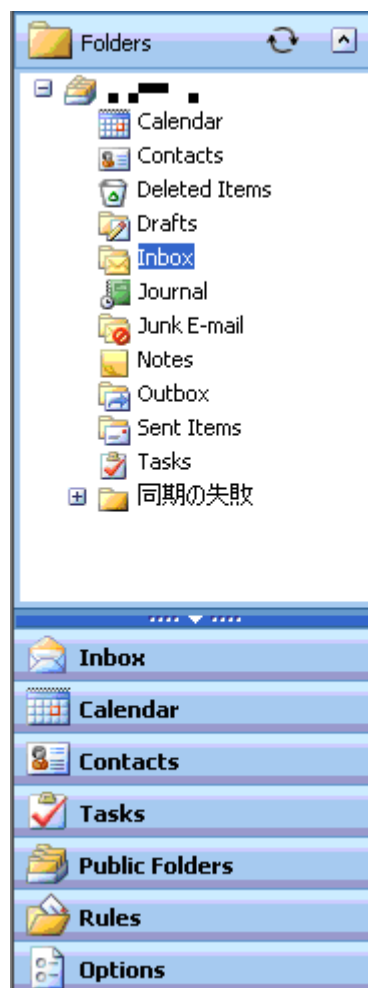
[フォルダ名の言語が英語の場合]



[フォルダ名の言語が日本語の場合]



[フォルダ名の言語が英語の場合]



- ③ 全ての項目を設定したら 右下の【完了】をクリックしてください。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > メールボックス
新しいメールボックスを追加

Screen ID: 2.52.10.28
[ヘルプボックスを編集](#) [リフレッシュ](#)

全般

エイリアス:

表示名:

eメールアドレス: @ .

最大メールボックスサイズ: MB
(使用可能なメールボックスストレージサイズ: 460 MB)

<< 戻る

完了

キャンセル

- ④ メールボックスの作成が完了すると、ステータスが【作成中】から【準備完了】に変わります。

メールボックスの作成:

メールボックスexampleの作成はスケジュールされ、完了まで数分かかります。メールボックスのステータスが「準備完了」になった後、メールボックスのプロパティの変更を行ってください。メールクライアントの設定は、各プロパティ設定の「セットアップ情報を表示する」をクリックし、参照してください。

検索:
検索のリセット

表示名: ログイン名: eメールアドレス:

現在のサイズ: 最大メールボックスサイズ: ステータス:

>

新しいメールボックスの追加

メールボックスのインポート

削除

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID	表示名 ▲	ログイン名	eメールアドレス	現在のサイズ	最大メールボックスサイズ	ステータス
☐ 1988		example@	example@	0 KB (0%)	30.0 MB	作成中

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100



新しいメールボックスの追加

メールボックスのインポート

削除

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID	表示名 ▲	ログイン名	eメールアドレス	現在のサイズ	最大メールボックスサイズ	ステータス
☐ 1988		example@	example@	0 KB (0%)	30.0 MB	準備完了

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

5-1-2. メールボックスの削除

メールボックスを削除することができます。(メールボックスを削除してもサービスユーザーは削除されません。)
メールボックスを削除すると、削除したアカウントが利用できなくなり メールデータも削除されます。削除する前に、メールデータのバックアップをお取りください。

(1) 削除したいアカウントの左側のチェックボックスにチェックを入れ [削除] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > eメール
メールボックス

Screen ID: 2.52.02.01

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

検索: 検索のリセット

表示名: ログイン名: eメールアドレス:

現在のサイズ: 最大メールボックスサイズ: ステータス:

すべて

>

新しいメールボックスの追加 メールボックスのインポート

削除

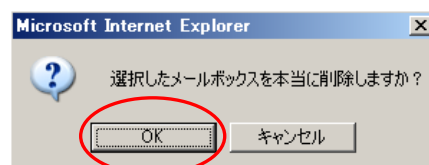
合計2 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID	表示名	ログイン名	eメールアドレス	現在のサイズ	最大メールボックスサイズ	ステータス
☐ 1988		example@	example@	2 KB (0%)	30 MB	準備完了
☒ 1991		example1@	example1@	0 KB (0%)	30 MB	準備完了

合計2 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

(2) 「 選択したメールボックスを本当に削除しますか? 」と確認画面が表示されます。

削除しても構わない場合、[OK] をクリックします。



(3) メールボックスが削除されます。

メールボックスの削除:

1 個のメールボックスの削除がスケジュールされました。

検索:
検索のリセット

表示名: ログイン名: eメールアドレス:
現在のサイズ: 最大メールボックスサイズ: ステータス:
すべて



新しいメールボックスの追加

メールボックスのインポート

削除

合計2 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID	表示名 ▲	ログイン名	eメールアドレス	現在のサイズ	最大メールボックスサイズ	ステータス
☐ 1988		example@	example@	2 KB (0%)	30 MB	準備完了
1991		example1@	example1@	0 KB (0%)	30 MB	削除中

合計2 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

5-1-3. メールボックスの詳細

表示名欄の名前をクリックすると、設定されているメールボックスの詳細の確認 および設定ができます。

検索:
検索のリセット

表示名: ログイン名: eメールアドレス:
現在のサイズ: 最大メールボックスサイズ: ステータス:
すべて



新しいメールボックスの追加

メールボックスのインポート

削除

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID	表示名 ▲	ログイン名	eメールアドレス	現在のサイズ	最大メールボックスサイズ	ステータス
☐ 1988		example@	example@	2 KB (0%)	30 MB	準備完了

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

5-1-3-1. 全般

メールアカウントの設定情報の詳細が確認できます。各項目を変更するには[編集]をクリックします。



ホスティング > 設定と管理 > メール > メールボックス

Screen ID: 2.52.02.05

■■■■■(example)

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般

メールアドレス

上限

転送

メンバーとして所属するグループ

サービスユーザー

表示名: _____
ログイン名: example@■■■■■
パスワード: *****
状態: ☒ はい

全般

エイリアス: example
Windowsドメイン名¥ユーザー名: WIN-SV¥example
アドレス帳に表示: ☒ はい
ステータス: ☒ 準備完了

メールボックスアクセス

Outlook Web Access (OWA): ☒ 有効 <https://mail.win-sv.com/>

Outlookアクセス: ☒ 有効 [ヤットアップ情報を表示する](#)

ActiveSync: ☒ 有効 [ヤットアップ情報を表示する](#)

IMAP4: ☒ 有効 [ヤットアップ情報を表示する](#)

POP3: ☒ 有効 [ヤットアップ情報を表示する](#)

編集

全般 eメールアドレス 上限 転送 メンバーとして所属するグループ

サービスユーザー

表示名: _____
 ログイン名: example@ ■ ■ ■ ■ ■
 パスワード: *****
 状態:  はい

全般

エイリアス:
 Windowsドメイン名¥ユーザー名: WIN-SV¥example
 アドレス帳に表示: ☒
 ステータス:  準備完了

メールボックスアクセス

Outlook Web Access (OWA): ☒
 Outlookアクセス: ☒
 ActiveSync: ☒
 IMAP4: ☒
 POP3: ☒

編集

➤ サービスユーザー

表示名、ログイン名が表示されます。

表示名の名前の欄をクリックすると、サービスユーザーの編集画面へ移動します。

➤ 全般

メールエイリアスを変更できます。(メールエイリアスを変更しても、メールアドレスは変更されません。)

また、アドレス帳に表示のチェックを OFF/ON することができます。チェックを外すと、アドレス帳(グローバルアドレス一覧)に表示されません。

➤ プロトコルの設定

各メールプロトコルを OFF/ON することができます。

➤ モバイルサービス

各モバイルサービスを OFF/ON することができます。

設定が完了したら [送信] をクリックします。

5-1-3-2. e メールアドレス

e メールアドレスタブでは、e メールアドレスの確認・変更・追加ができます。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > メールボックス

Screen ID:2.52.02.15

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 eメールアドレス 上限 転送 メンバーとして所属するグループ

プライマリeメールアドレス

メールボックスのeメールアドレス: example@ ■■■■
(メールボックスから送られるメールのFromに表示されるeメールアドレスです。)

変更

eメールアドレス

検索: 検索のリセット

eメールアドレス: ステータス: すべて

>

新しいeメールアドレスを追加する 削除

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID	eメールアドレス ▲	ステータス	プライマリeメールアドレス
418	example@ ■■■■	準備完了	プライマリeメールアドレス

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

➤ プライマリ e メールアドレス

e メールアドレスが表示されます。メールの From に表示される e メールアドレスになります。

➤ e メールアドレス

既存の e メールアドレスに別の e メールアドレスを追加することができます。

※追加した e メールアドレスはプライマリ e メールアドレスに割り当てることができます。

[e メールアドレス追加方法]

既存の e メールアドレスに別の e メールアドレスを追加割り当てすることができます。

追加割り当てした e メールアドレスを使用し、メールの送受信が可能です。

① e メールアドレスの項目で [新しい e メールアドレスを追加する] をクリックします。

eメールアドレス

新しいeメールアドレスを追加する 削除

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID	eメールアドレス ▲	ステータス	プライマリeメールアドレス
418	example@ ■■■■	準備完了	プライマリeメールアドレス

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

- ② 新しい e メールアドレスを入力して [送信] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > メールボックス Screen ID: 2.52.02.14

■ ■ ■ (example) ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 **eメールアドレス** 上限 転送 メンバーとして所属するグループ

新しいeメールアドレスを追加

eメールアドレス: @

送信 キャンセル

- ③ 新しい e メールアドレスが作成されます。ステータスが [作成中] から [準備完了] に変わると新しい e メールアドレスが利用できます。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > メールボックス Screen ID: 2.52.02.15

■ ■ ■ (example) ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 **eメールアドレス** 上限 転送 メンバーとして所属するグループ

プライマリeメールアドレス

メールボックスのeメールアドレス: example@■ ■ ■ ■ ■ ■
(メールボックスから送られるメールのFromに表示されるeメールアドレスです。)

変更

eメールアドレス

検索:
検索のリセット

eメールアドレス: ステータス:

>

新しいeメールアドレスを追加する 削除

合計2 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID	eメールアドレス ▲	ステータス	プライマリeメールアドレス
☐ 422	test.example@■ ■ ■ ■ ■ ■	● 準備完了	
☐ 418	example@■ ■ ■ ■ ■ ■	● 準備完了	● プライマリeメールアドレス

合計2 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

上記の例でメールを送信した場合、プライマリ e メールアドレスに設定されている メールアドレスが相手側のメールクライアントの差出人(From)欄に表示されます。新しく設定した e メールアドレスでメールを送信する必要がある場合は、プライマリ e メールアドレスを変更する必要があります。(POP3、IMAP4でメールを送信する場合を除く。)

- ⑤ 作成した追加 e メールアドレスを削除する場合は、ID の左側のチェックボックスにチェックを入れ[削除] をクリックしてください。

eメールアドレス

新しいeメールアドレスを追加する

合計2 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID	eメールアドレス ▲	ステータス	プライマリeメールアドレス
444	test.example@■■■■.■■■■	準備完了	
443	example@■■■■.■■■■	準備完了	プライマリeメールアドレス

合計2 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

[プライマリeメールアドレス変更方法]

差出人(From)欄に表示される e メールアドレスを変更するには、プライマリ e メールアドレスを変更する必要があります。

1. プライマリ e メールアドレスの項目の [変更] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > メールボックス Screen ID: 2.52.02.15

■■■■(example)

全般 eメールアドレス 上限 転送 メンバーとして所属するグループ

プライマリeメールアドレス

メールボックスのeメールアドレス: example@■■■■.■■■■
(メールボックスから送られるメールのFromに表示されるeメールアドレスです。)

変更

2. タイプの選択の画面が表示されます。

[メールボックスの e メールアドレス]、[カスタムeメールアドレス] どちらか選択し[次へ] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > メールボックス > ■■■■(example) > eメールアドレス Screen ID: 2.52.02.30

プライマリeメールアドレスの変更

プライマリに設定したいeメールアドレスのタイプを選択してください。

☒ メールボックスのeメールアドレス
(このメールボックスに関連付けられたeメールアドレスを使用する場合は、このオプションを選択してください。)

☐ カスタムeメールアドレス
(すべてのeメールアドレスを使用する場合は、このオプションを選択してください。)

次へ >> キャンセル

➤ メールボックスのeメールアドレス

[新しいeメールアドレスを追加] 機能を利用しメールボックスに追加のeメールアドレスを割り当て、そのeメールアドレスをプライマリeメールアドレスに設定する場合に、[メールボックスの e メールアドレス] を選択します。

➤ カスタムeメールアドレス

メールボックスに割り当てていないeメールアドレスを設定する場合に[カスタム e メールアドレス] を選択します。

※設定する際、ドメイン名を誤るとメールが届かなくなります。

③ プライマリメールアドレスを選択します。

・[メールボックスのメールアドレス]を選択した場合

(1) [プライマリメールアドレスとして設定]をクリックします。

(2) [完了]をクリックします。

※[サービスユーザーログイン名とプライマリメールアドレスを同期させる] にチェックを入れると Outlook や Outlook Web Access を起動させた際に使用する ユーザー名と e メールアドレスを同じにすることができます。(ログオンアカウントのユーザー名を変更することができます。)

ホスティング > 設定と管理 > eメール > メールボックス > (example) > eメールアドレス Screen ID:2.52.02.31

メールボックスを編集 リフレッシュ

プライマリメールアドレスの変更

プライマリメールアドレスとして設定したいメールアドレスの "プライマリメールアドレスとして設定する" リンクをクリックしてください。プライマリメールアドレスとサービスユーザーログイン名を同じにしたい場合、"サービスユーザーログイン名とプライマリメールアドレスを同期させる" オプションをチェックしてください。

合計2 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID	eメールアドレス ▲	ステータス	プライマリメールアドレス
422	test.example@ ■ ■ ■	準備完了	プライマリメールアドレスとして設定
418	example@ ■ ■ ■ ■	準備完了	プライマリメールアドレス

合計2 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

☒ サービスユーザーのログインとプライマリメールアドレスを同期(同じに)する

<< 戻る **完了** キャンセル

ホスティング > 設定と管理 > eメール > メールボックス (example) Screen ID:2.52.02.15

メールボックスを編集 リフレッシュ

全般 **eメールアドレス** 上限 転送 メンバーとして所属するグループ

プライマリメールアドレスの変更:
プライマリメールアドレスは変更されました。

プライマリメールアドレス

メールボックスのメールアドレス: test.example@ ■ ■ ■
(メールボックスから送られるメールのFromに表示されるeメールアドレスです。)

変更

eメールアドレス

新しいeメールアドレスを追加する 削除

合計2 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID	eメールアドレス ▲	ステータス	プライマリメールアドレス
422	test.example@ ■ ■ ■ ■	準備完了	プライマリメールアドレス
418	example@ ■ ■ ■ ■	準備完了	

合計2 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

・[カスタムeメールアドレス] を選択した場合

(1) 任意のeメールアドレスを入力し [完了] をクリックします。

(この欄に設定した e メールアドレスが 差出人 (From) 欄に表示されます。)

※[サービスユーザーログイン名とプライマリーeメールアドレスを同期させる] にチェックを入れると Outlook や Outlook Web Access を起動させた際に使用する ユーザー名と e メールアドレスを同じにすることができます。(ログオンアカウントのユーザー名を変更することができます。)

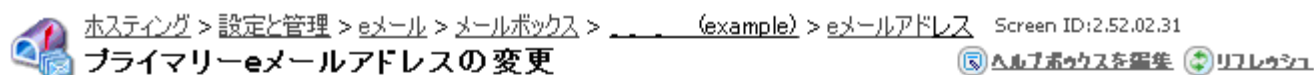
・[カスタムeメールアドレス] を選択した場合

(1) 任意のeメールアドレスを入力します。

(2) [完了] をクリックします。

※この欄に設定した e メールアドレスが 差出人 (From) 欄に表示されます。

※[サービスユーザーログイン名とプライマリーeメールアドレスを同期させる] にチェックを入れると Outlook や Outlook Web Access を起動させた際に使用する ユーザー名と e メールアドレスを同じにすることができます。(ログオンアカウントのユーザー名を変更することができます。)



このメールボックスでプライマリーeメールアドレスとして使いたいアドレスを入力してください。サービスユーザーログイン名とプライマリーeメールアドレスを同じにしたい場合、"サービスユーザーログインとプライマリーeメールアドレスを同期させる" オプションをチェックしてください。

カスタムeメールアドレス:	example@ . ! . .
☐	サービスユーザーのログインとプライマリーeメールアドレスを同期(同じに)する
<< 戻る 完了 キャンセル	





全般

eメールアドレス

上限

転送

メンバーとして所属するグループ

**E-mail アドレスの確認:**

example@■■■■をカスタムeメールアドレスとして設定するリクエストが行われました。確認メッセージがこのアドレスに送信されます。確認メッセージの案内にしたがい、プライマリeメールアドレスの承認をおこなってください。承認後、リクエストされたカスタムeメールアドレスが有効になります。確認メッセージの有効時間は48時間です。

プライマリeメールアドレス

メールボックスのeメールアドレス:

example@■■■■

(メールボックスから送られるメールのFromに表示されるeメールアドレスです。)

変更

eメールアドレス

検索:
検索の
リセット

eメールアドレス:

ステータス:

すべて

>

新しいeメールアドレスを追加する

削除

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID	eメールアドレス ▲	ステータス	プライマリeメールアドレス
☐ 427	example@■■■■	準備完了	プライマリeメールアドレス

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

(3) カスタム e メールアドレスに設定した e メールアドレス宛に、承認のメールが送信されます。

本文に記載の URL をクリックします。(メーラーによっては途中で改行されている場合がございます。その場合は、URL の部分をコピーしブラウザの URL 欄に貼り付けてください。)

Confirm use of your e-mail address

[Redacted]

宛先: [Redacted]



You are receiving this message because you have requested to use [Redacted] as custom e-mail address for your Exchange mailbox.

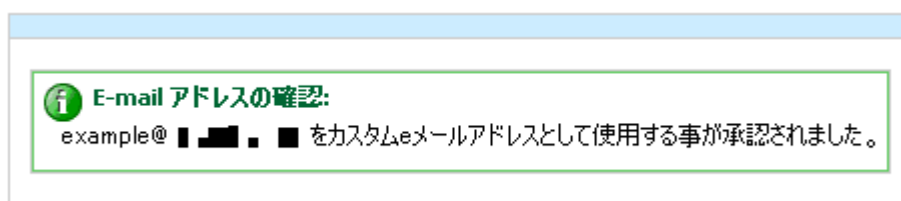
To confirm this, visit the following link:

[https://\[Redacted\]/single.html?forceInitiator=48&action=mailboxes.CustomEmailConfirmationHandler&key=sulp67xthotgp510tdhceeki3scb0o56f3pagy4k9zippikdfrcg55cr66snoxtnxhfwemw9pc28n2jjo0iw6f503fanvho4b4hvk8me2i29ajegyzoct9y5wtgu9gcb95s6x9d3w26tgz7920h95itjbe7j3037icq7307m7oi8te3l8z7r4x2dgnpxhg4p645z3ew2a9pl1zzuo0sqne512btt12hobb2uxi7i80040mcdiaggoae](https://[Redacted]/single.html?forceInitiator=48&action=mailboxes.CustomEmailConfirmationHandler&key=sulp67xthotgp510tdhceeki3scb0o56f3pagy4k9zippikdfrcg55cr66snoxtnxhfwemw9pc28n2jjo0iw6f503fanvho4b4hvk8me2i29ajegyzoct9y5wtgu9gcb95s6x9d3w26tgz7920h95itjbe7j3037icq7307m7oi8te3l8z7r4x2dgnpxhg4p645z3ew2a9pl1zzuo0sqne512btt12hobb2uxi7i80040mcdiaggoae)

Note, the link will expire in 48 hours.

If you did not request it please do not visit the link and do not reply this message. Your e-mail address cannot be used without your confirmation.

(4) URL をブラウザーに表示させると 承認処理が行われます。承認されると、以下の画面が表示されます。



(5) PEM コントロールパネルのカスタム e メールアドレス欄に、設定した e メールアドレスが表示されていれば完了です。



全般

eメールアドレス

上限

転送

メンバーとして所属するグループ

プライマリメールアドレス

カスタムメールアドレス:

example@■ ■ ■ ■ ■

(メールボックスから送られるメールのFromに表示されるeメールアドレスです。)

変更

eメールアドレス

検索:
検索の
リセッ
ト

eメールアドレス:

ステータス:

すべて

>

新しいeメールアドレスを追加する

削除

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID	eメールアドレス ▲	ステータス	プライマリメールアドレス
☐ 427	example@■ ■ ■ ■ ■	準備完了	

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

5-1-3-3. 上限

メールボックスのサイズ、配信制限のサイズ、削除済みアイテムの保持期間を確認することができます。



全般

eメールアドレス

上限

転送

メンバーとして所属するグループ

メールボックスサイズ

現在のサイズ:

2 KB (0%)

(メールボックスコンテンツで使用されているサイズです。 - 最終更新日時: Jan-23-2008 17:30)

警告を表示するサイズ:

27 MB

(警告メッセージがメールボックスオーナーに送られるメールボックスサイズです。)

送信を禁止するサイズ:

30 MB

(システムがメッセージ送信を制限するメールボックスサイズです。)

最大メールボックスサイズ:

30 MB

(システムがメールの送受信を制限する最大ストレージサイズです。メールボックスサイズがこの値を越えた場合は、メールの送受信ができなくなります。)

サイズの更新

配信制限

最大受信サイズ:

10 MB

(メールボックスに受信できる1通あたりの最大メールサイズです。)

最大送信サイズ:

10 MB

(メールボックスから送信できる1通あたりの最大メールサイズです。)

最大受信者数:

1,000

(メールボックスオーナーがメッセージを同時に送信できる宛先数です。)

削除済みアイテムの保持

削除済みアイテムの保存期間: 14 日

編集

[メールボックスサイズ]

➤ 現在のサイズ

現在のメールボックスのサイズが表示されます。容量をオーバーするとメールの送受信が行えません。

➤ 警告を表示するサイズ

警告サイズを超えると、不要なメールを削除するよう警告メールが送信されます。

➤ 送信を禁止するサイズ

警告サイズ

警告サイズを超えると、不要なメールを削除するよう警告メールが送信されます。

➤ 送信停止サイズ

送信停止サイズを超えるとメールを送信することができません。

➤ 最大メールボックスサイズ

最大メールボックスサイズを超えるとメールの送受信が行えません。

[配信制限]

➤ 最大受信サイズ

1 度に受信できるメールのサイズは、既定では 10MB に設定されております。

➤ 最大送信サイズ

1 度に送信できるメールのサイズは、既定では 10MB に設定されております。

➤ 最大受信者数

1 度に複数のメールアドレスに送信できる宛先数は、既定では 1000 に設定されております。

(配信リストは、配信リストに登録されている宛先数が 1000 以内に設定する必要があります。)

[削除済みアイテムの保存期間]

➤ 削除済みアイテムの保存期間

メールボックスから削除したメールを保持している期間は、既定では 14 日に設定されております。

(1)メールボックスのサイズ変更を行うには、[編集] をクリックします。

 [ホスティング](#) > [設定と管理](#) > [eメール](#) > [メールボックス](#)

Screen ID: 2.52.02.20

 [メールボックスを編集](#)  [リフレッシュ](#)

[全般](#) [eメールアドレス](#) [上限](#) [転送](#) [メンバーとして所属するグループ](#)

メールボックスサイズ

現在のサイズ:	2 KB (0%)
(メールボックスコンテンツで使用されているサイズです。 - 最終更新日時: Jan-23-2008 17:30)	
警告を表示するサイズ:	27 MB
(警告メッセージがメールボックスオーナーに送られるメールボックスサイズです。)	
送信を禁止するサイズ:	30 MB
(システムがメッセージ送信を制限するメールボックスサイズです。)	
最大メールボックスサイズ:	30 MB
(システムがメールの送受信を制限する最大ストレージサイズです。メールボックスサイズがこの値を越えた場合は、メールの送受信ができなくなります。)	

サイズの更新

配信制限

最大受信サイズ:	10 MB
(メールボックスに受信できる1通あたりの最大メールサイズです。)	
最大送信サイズ:	10 MB
(メールボックスから送信できる1通あたりの最大メールサイズです。)	
最大受信者数:	1,000
(メールボックスオーナーがメッセージを同時に送信できる宛先数です。)	

削除済みアイテムの保持

削除済みアイテムの保存期間:	14 日
----------------	------

編集

- (2) [警告サイズ]、[送信停止サイズ]、[最大メールボックスサイズ] を変更することができます。最大メールボックスについては 使用可能なメールボックスサイズが表示されます。それぞれのサイズを変更したら [送信] をクリックします。
(設定可能なサイズは、契約内容により異なります。)

ホスティング > 設定と管理 > eメール > メールボックス

Screen ID:2.52.02.21

■ ■ ■(example)

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 eメールアドレス 上限 転送 メンバーとして所属するグループ

メールボックスサイズ

現在のサイズ:

2 KB (0%)

(メールボックスコンテンツで使用されているサイズです。 - 最終更新日時: Jan-23-2008 18:15)

警告を表示するサイズ:

38

MB

(警告メッセージがメールボックス所有者に送られるメールボックスサイズです。この値は最大メールボックスサイズより大きくすることはできません。)

送信を禁止するサイズ:

40

MB

(システムがメッセージ送信を制限するメールボックスサイズです。この値は最大メールボックスサイズより大きくすることはできません。)

最大メールボックスサイズ:

40

MB

(使用可能なメールボックスストレージサイズ: 460 MB)

配信制限

最大受信サイズ:

10 MB

(メールボックスに受信できるメールの最大サイズ。この値は最大メールボックスサイズを超える事はできません。)

最大送信サイズ:

10 MB

(メールボックスから送信できるメールの最大サイズ。この値は最大メールボックスサイズを超える事はできません。)

最大受信者数:

1000

(メールボックスオーナーがメッセージを同時に送信できる宛先数です。)

削除済みアイテムの保持

削除済みアイテムの保存期間:

14 日

送信 キャンセル

- (3) メールボックスサイズが変更されます。

☆メールボックスの現在のサイズは、リアルタイムで更新されないため、現状のメールボックスのサイズを表示したい場合は [サイズの更新] をクリックします。

メールボックスサイズ

現在のサイズ: 2 KB (0%)
(メールボックスコンテンツで使用されているサイズです。 - 最終更新日時: Jan-23-2008 18:15)

警告を表示するサイズ: 38 MB
(警告メッセージがメールボックスオーナーに送られるメールボックスサイズです。)

送信を禁止するサイズ: 40 MB
(システムがメッセージ送信を制限するメールボックスサイズです。)

最大メールボックスサイズ: 40 MB
(システムがメールの送受信を制限する最大ストレージサイズです。メールボックスサイズがこの値を越えた場合は、メールの送受信ができなくなります。)

サイズの更新

サイズの更新が予約され しばらく経過した後 リフレッシュをクリックすると、最新のサイズが表示されます。

サイズの更新:
 メールボックスサイズの更新が予約されました。

5-1-3-3. 転送

メールの転送を設定することができます。(デフォルトでは無効に設定されております。)

(1) メール転送を設定するには、[有効化] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > メールボックス
 (example) Screen ID: 2.52.02.22

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 メールアドレス 上限 **転送** メンバーとして所属するグループ

転送: ☐ 無効 ☒ **有効化**

(2) 転送先に設定したい e メールアドレスを入力し、「送信」をクリックします。メッセージのコピーを残すにチェックを入れると、サーバーからメールが削除されず Outlook でも受信が可能になります。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > メールボックス
 (example) Screen ID: 2.52.02.23

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 メールアドレス 上限 **転送** メンバーとして所属するグループ

eメールアドレス: test@.example.
 メッセージのコピーを残す: ☒

送信 キャンセル

3) メール転送設定が完了すると、「有効」と表示され 転送先メールアドレスが表示されます。

なお、メール転送を解除する場合は、[無効化] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > メールボックス

Screen ID: 2.52.02.22

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 eメールアドレス 上限 転送 メンバーとして所属するグループ

転送が変更されました:
メールボックスの転送設定が変更されました。

転送: 有効
転送先: test@
メッセージのコピーを残す: 有効

無効 変更

5-1-3-4. メンバーとして所属するグループ

配布リストのメンバーシップを確認することができます。この画面で他の配布リストへ追加することができます。(配布リストを事前に作成する必要があります。)また、既にメンバーに入っている配布リストから削除することができます。

[メンバーを他の配布リストへ追加]

1) [他のリストへ追加] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > メールボックス

Screen ID: 2.52.02.27

リフレッシュ

全般 eメールアドレス 上限 転送 メンバーとして所属するグループ

配布リストのメンバーシップ

このメールボックスがメンバーとなっている配布リストを参照してください。メールボックスが配布リストのメンバーである場合、メールボックスはその配布リストに宛てられたすべてのメッセージを受信します。

他のリストへ追加 削除

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID	表示名 ▲	エイリアス	eメールアドレス	ステータス
☐ 2934	All Exchange users	eg00001156		準備完了

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

2) 配布リストの選択画面が表示されます。(配布リストが作成されていない場合は選択できません。)

追加する配布リストの左側にチェックボックスにチェックを入れ [送信] をクリックします。

全般 | **メールアドレス** | 上限 | 転送 | **メンバーとして所属するグループ**

配布リストの選択

メールボックスのメンバーシップに対する配布リストを選択

検索:
検索のリセット

表示名: エイリアス: eメールアドレス:



合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID	表示名 ▲	エイリアス	eメールアドレス
☒ 2001	営業部	eigyo	eigyo@ 

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

送信

キャンセル

3) 配布リストのメンバーシップに追加されます。

全般 | **メールアドレス** | 上限 | 転送 | **メンバーとして所属するグループ**

配布リストのメンバーシップ

このメールボックスがメンバーとなっている配布リストを参照してください。メールボックスが配布リストのメンバーである場合、メールボックスはその配布リストに宛てられたすべてのメッセージを受信します。

追加結果:

メールボックスは、配布リスト1への追加のスケジュールがされました。

検索:
検索のリセット

表示名: エイリアス: eメールアドレス: ステータス:



他のリストへ追加

削除

合計2 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID	表示名 ▲	エイリアス	eメールアドレス	ステータス
☐ 1883	All Exchange users	eg00000718		 準備完了
☐ 2001	営業部	eigyo	eigyo@ 	 追加

合計2 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

配布リストのメンバーシップに追加すると、配布リストに設定されている e メールアドレスにeメールが送信されると、配布リストに登録したメンバーにメールが届きます。

【メンバーを配布リストから削除】

(1) メンバーを配布リストから削除する場合は、削除したい配布リストの左側のチェックボックスにチェックを入れ【削除】をクリックします。

配布リストのメンバーシップ

このメールボックスがメンバーとなっている配布リストを参照してください。メールボックスが配布リストのメンバーである場合、メールボックスはその配布リストに宛てられたすべてのメッセージを受信します。

検索: 検索のリセット

表示名: エイリアス: eメールアドレス: ステータス:

>

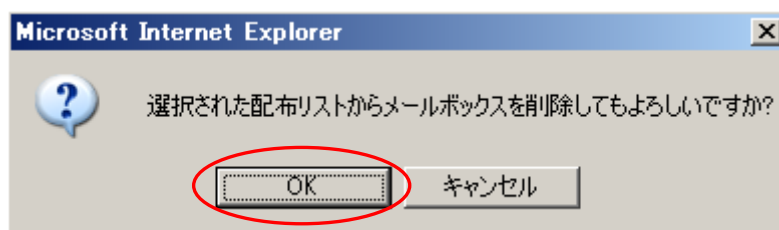
他のリストへ追加 削除

合計2 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐	ID	表示名 ▲	エイリアス	eメールアドレス	ステータス
☐	1883	All Exchange users	eg000000718		準備完了
☒	2001	営業部	eigyo	eigyo@ ■ ■ ■ ■	準備完了

合計2 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

(2) 「選択された配布リストからメールボックスを削除してもよろしいですか？」と確認画面が表示されます。【OK】をクリックします。



(3) 配布リストから削除されます。

配布リストのメンバーシップ

このメールボックスがメンバーとなっている配布リストを参照してください。メールボックスが配布リストのメンバーである場合、メールボックスはその配布リストに宛てられたすべてのメッセージを受信します。

結果の削除中:
メールボックスは、配布リスト1への削除のスケジュールがされました。

検索:
検索のリセット

表示名: エイリアス: eメールアドレス: ステータス:

合計2 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐	ID	表示名 ▲	エイリアス	eメールアドレス	ステータス
☐	1883	All Exchange users	eg000000718		● 準備完了
	2001	営業部	eigyo	eigyo@■ ■ ■ ■ ■	● 削除中

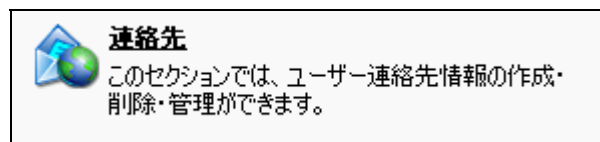
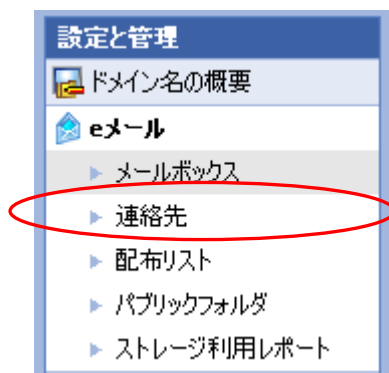
合計2 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

なお、「All Exchange users」からは削除する事ができません。

5-2. 連絡先

- ・連絡先情報の作成・削除・管理ができます。(登録できる連絡先は、300件までとなります。)
- ・登録した連絡先をアドレス帳のグローバルアドレス一覧に追加できます。
- ・連絡先に登録すると、その連絡先を配布リストに加えることができます。

連絡先を管理するには、左ペインのメニュー または下ペインの項目の [連絡先] をクリックします。



5-2-1. 連絡先の追加

(1) [新しい連絡先の追加] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > eメール
連絡先

Screen ID:2.52.05.01

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

新しい連絡先の追加 連絡先のインポート 削除

ID	表示名 ▲	エイリアス	eメールアドレス	ステータス
アイテムが見つかりません。				

(2) [エイリアス] [表示名] [e メールアドレス] を入力します。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > 連絡先
新しい連絡先を追加

Screen ID:2.52.05.02

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

エイリアス: tanaka

表示名: 田中 太郎

eメールアドレス: taro@ ■ ■ ■

送信 キャンセル

➤ エイリアス

Exchange 内部で識別する名前になります。(アカウントと同じように英数字で設定する必要有り。)

➤ 表示名 グローバルアドレス一覧に表示される名前になります。

➤ e メールアドレス e メールアドレスを入力します。

➤ [送信] をクリックします。

(3) 連絡先の作成がスケジュールされます。

ホスティング > 設定と管理 > eメール
連絡先

Screen ID:2.52.05.01

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

連絡先の作成:
連絡先田中 太郎の作成がスケジュールされました。

検索: 表示名: エイリアス:
eメールアドレス: ステータス:
すべて

新しい連絡先の追加 連絡先のインポート 削除

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID	表示名 ▲	エイリアス	eメールアドレス	ステータス
2002	田中 太郎	tanaka	taro@ ■ ■ ■	作成中

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

(4) 追加した連絡先の詳細を編集します。追加した表示名欄の連絡先をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > eメール
連絡先

Screen ID:2.52.05.01

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

検索: 検索のリセット

表示名: エイリアス:

eメールアドレス: ステータス:

>

新しい連絡先の追加 連絡先のインポート 削除

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID	表示名 ▲	エイリアス	eメールアドレス	ステータス
☐ 2002	田中 太郎	tanaka	taro@ ■ ■ ■ ■ ■	準備完了

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

(5) 全般タブ

① メイン

[エイリアス]、[表示名]、[e メールアドレス]、[アドレス帳に表示] の内容を確認することができます。内容を編集するには[編集]をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > 連絡先
田中 太郎

Screen ID:2.52.05.03

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 メンバーとして所属するグループ

メイン 連絡先の情報 住所 電話番号 組織

エイリアス: tanaka

表示名: 田中 太郎

eメールアドレス: taro@ ■ ■ ■ ■ ■

アドレス帳に表示: はい

編集

エイリアス名以外の項目を変更することができます。また、この変更画面でアドレス帳へ表示される連絡先の表示切り替えを行う事ができます。この変更画面でアドレス帳に表示するかないかを決定することができます。

全般 メンバーとして所属するグループ

メイン 連絡先の情報 住所 電話番号 組織

メインの連絡先の情報を変更

エイリアス: tanaka

表示名: 田中 太郎

eメールアドレス: taro@ ■ ■ ■ ■

アドレス帳に表示: ☒

送信 キャンセル

☆ アドレス帳に表示のチェックを外すとグローバルアドレス一覧には表示されません。

② 連絡先の情報

【編集】をクリックすると氏名や電話番号等が入力できます。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > 連絡先
田中 太郎
Screen ID:2.52.02.06
ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 メンバーとして所属するグループ

メイン 連絡先の情報 住所 電話番号 組織

名:
姓:
説明:
オフィス:
電話:
ウェブページ:

編集

③ 住所

【編集】をクリックすると住所が入力できます。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > 連絡先
田中 太郎
Screen ID:2.52.02.81
ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 メンバーとして所属するグループ

メイン 連絡先の情報 住所 電話番号 組織

郵便番号:
都道府県:
都市:
番地:

編集

④ 電話番号

【編集】をクリックすると電話番号・FAX 番号が入力できます。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > 連絡先
Screen ID:2.52.02.09

田中 太郎

全般 | メンバーとして所属するグループ

メイン | 連絡先の情報 | 住所 | 電話番号 | 組織

自宅:
携帯:
モバイル:
Fax:
IP電話:

編集

⑤ 組織

【編集】をクリックすると役職・部署・会社名が入力できます。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > 連絡先
Screen ID:2.52.02.11

田中 太郎

全般 | メンバーとして所属するグループ

メイン | 連絡先の情報 | 住所 | 電話番号 | 組織

役職:
部署:
会社:

編集

6) メンバーとして所属するグループ

配布リストのメンバーシップを確認することができます。(『5-1-3-4. メンバーとして所属するグループ』参照)

ホスティング > 設定と管理 > eメール > 連絡先
Screen ID:2.52.02.27

田中 太郎

全般 | メンバーとして所属するグループ

配布リストのメンバーシップ

この連絡先がメンバーとなっている配布リストを参照してください。連絡先が配布リストのメンバーである場合、連絡先はその配布リストに宛てられたすべてのメッセージを受信します。

他のリストへ追加 | 削除

ID	表示名 ▲	エイリアス	eメールアドレス	ステータス
アイテムが見つかりません。				

5-2-2. 連絡先の削除

- (1) 削除したい連絡先の左側のチェックボックスにチェックを入れ【削除】をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > eメール
連絡先

Screen ID: 2.52.05.01

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

検索: 検索のリセット

表示名: エイリアス:
eメールアドレス: ステータス:

>

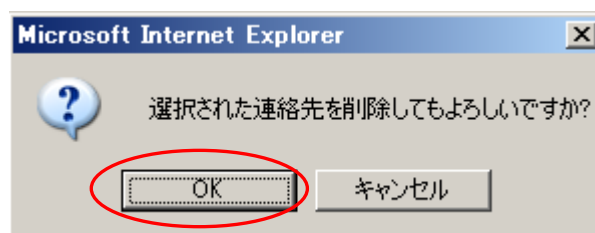
新しい連絡先の追加 連絡先のインポート **削除**

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID	表示名 ▲	エイリアス	eメールアドレス	ステータス
☒ 2002	田中 太郎	tanaka	taro@ ■ ■ ■	準備完了

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

- 2) 「選択された連絡先を削除してもよろしいですか?」と確認画面が表示されます。[OK] をクリックします。



- 3) 連絡先から削除されます。

ホスティング > 設定と管理 > eメール
連絡先

Screen ID: 2.52.05.01

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

連絡先の削除:
1個の連絡先の削除がスケジュールされました。

検索: 検索のリセット

表示名: エイリアス:
eメールアドレス: ステータス:

>

新しい連絡先の追加 連絡先のインポート **削除**

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID	表示名 ▲	エイリアス	eメールアドレス	ステータス
2002	田中 太郎	tanaka	taro@ ■ ■ ■ ■ ■	削除中

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

5-2-3. 連絡先の制限事項

連絡先は、300 件までしか登録できません。

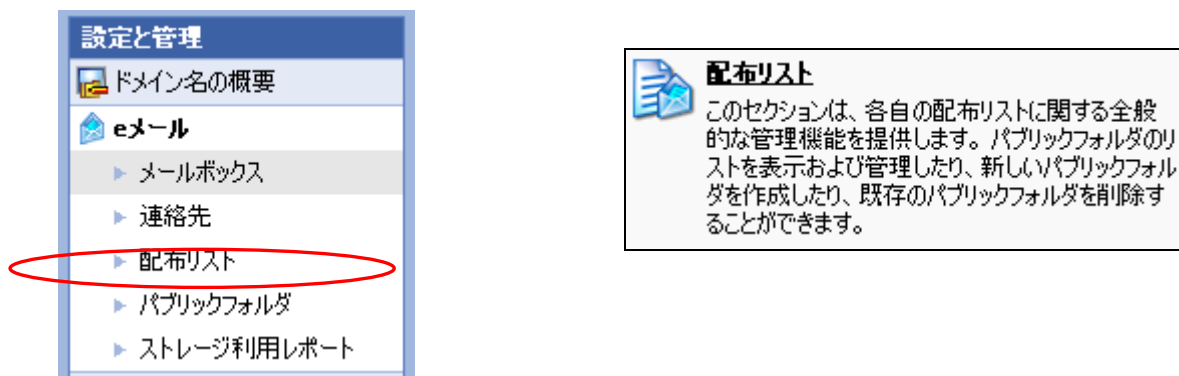
(300 件登録すると[新しい連絡先の追加] が表示されません。)

5-3. 配布リスト

- ・配布リストの作成・削除・管理ができます。
- ・配布リストに登録されているメンバーに同時にメールが送信できます。
- ・連絡先に登録したメールアドレスを、配布リストに追加するすることができます。
- ・登録した配布リストはアドレス帳のグローバルアドレス一覧に追加することができます。

※配布リスト自体の作成は無制限ですが、メールを送信する際に宛先に追加できる宛先数に 1000 の制限があるため、**配布リストに登録するメンバーは 1000 件以内**に設定してください。

配布リストを管理するには、左ペインのメニュー または下ペインの項目の [配布リスト] をクリックします。



5-3-1. 配布リストの追加

(1) [新しい配布リストの追加] をクリックします。

注意

配布リストの作成は無制限です。但し配布リストのメンバーは 1000 人以内に設定する必要があります。これは、Outlook や Outlook Web Access でメールを送信する際に宛先に設定する事が出来る宛先数が、1000 と決まっている為です。

(2) [エイリアス] [表示名] [eメールアドレス] を入力し セキュリティー設定を行います。設定が完了したら [送信] をクリックします。



ホスティング > 設定と管理 > eメール > 配布リスト
新しい配布リストを追加

Screen ID: 2.52.04.02

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般

エイリアス:	eigyo
表示名:	営業部
eメールアドレス:	eigyo @
アドレス帳に表示:	☒

セキュリティ

メンバーの表示:	☒ 表示する (メールクライアントに配布リストのメンバーを表示させる。)
	☐ 非表示 (メールクライアントに配布リストのメンバーを表示させない。)
受信許可:	☒ 全員 (誰でもこの配布リストにメッセージを送信できます。)
	☐ 組織 (この組織のメンバーだけが、この配布リストにメッセージを送信できます。)
	☐ メンバー (この配布リストのメンバーだけが、この配布リストにメッセージを送信できます。)

送信 キャンセル

[全般]

➤ **エイリアス**

Exchange 内部で識別する名前になります。(アカウントと同じように英数字で設定する必要があります。)

➤ **表示名**

グローバルアドレス一覧に表示される名前になります。

➤ **eメールアドレス**

配布リストに割り当てる e メールアドレスを入力します。

➤ **アドレス帳に表示**

アドレス帳に表示にチェックを入れると グローバルアドレス一覧に表示させることができます。

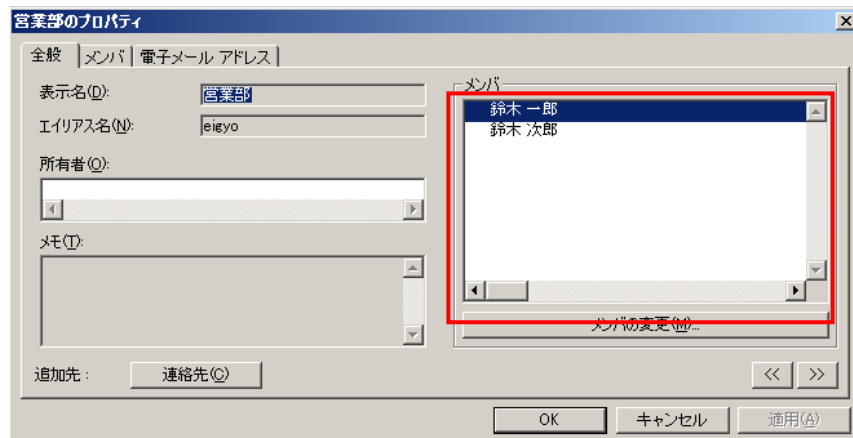
チェックを外すと、グローバルアドレス一覧には表示されません。

[セキュリティ]

・メンバーの表示

メンバーのメールクライアント(Outlook2003) に 配布リストのメンバーを表示させるか表示させないかを設定するすることができます。

Outlook 2003 で、配布リストのプロパティを表示した場合 以下のようにメンバーが表示されます。
メンバーを非表示にしたい場合は、PEM 上で設定を行います。



・受信許可

配布リストの送信者の制限を設定することができます。

①全員

誰でもこの配布リストにメッセージを送信できます。

②組織

お客様が設定している 全ての Exchange のメールアドレスからのみ配布リストにメッセージを送信することができます。外部のメールアドレスから、配布リストにメールを送信した場合、この配布リストにはメールは届きません(エラーメールが返信されます)。

③メンバー

この配布リストのメンバーだけがこの配布リストにメッセージを送信できます。配布リストに含まれないメールアドレスで、配布リストにメールを送信した場合、この配布リストにはメールは届きません(エラーメールが返信されます)。

(3) ステータスが [作成中] から [準備完了] へ変わると 配布リストは利用可能です。

配布リストの作成:

配布リスト営業部の作成がスケジュールされました。

検索:
検索のリセット

表示名: エイリアス: ステータス:

eメールアドレス: 受信許可: メンバーの表示:



新しい配布リストの追加

配布リストのインポート

削除

合計2 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID	表示名 ▲	エイリアス	eメールアドレス	受信許可	メンバーの表示	ステータス
1883	All Exchange users	eg00000718		全員拒否	☐ 非表示	● 準備完了
☐ 2004	営業部	eigyo	eigyo@ ■ ■ ■ 全員		● 表示する	● 作成中

合計2 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

5-3-2. 配布リストの変更

- (1) 作成した配布リストを変更する場合は 変更したい配布リストの表示名をクリックします。

検索:
検索のリセット

表示名: エイリアス: ステータス:

eメールアドレス: 受信許可: メンバーの表示:



新しい配布リストの追加

配布リストのインポート

削除

合計2 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID	表示名 ▲	エイリアス	eメールアドレス	受信許可	メンバーの表示	ステータス
1883	All Exchange users	eg00000718		全員拒否	☐ 非表示	● 準備完了
☒ 2004	営業部	eigyo	eigyo@ ■ ■ ■ 全員		● 表示する	● 準備完了

合計2 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

- (2) [全般] の内容を変更する場合は、[編集] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > 配布リスト Screen ID:2.52.04.03

営業部(eigyo) リフレッシュ

全般 **メンバー** セキュリティ eメールアドレス メンバーとして所属するグループ

エイリアス: eigyo
 表示名: 営業部
 システム: ☐ いいえ
 アドレス帳に表示: ☒ はい

編集

ホスティング > 設定と管理 > eメール > 配布リスト Screen ID:2.52.04.04

営業部(eigyo) リフレッシュ

全般 **メンバー** セキュリティ eメールアドレス メンバーとして所属するグループ

— メインのパラメーターを変更 —

エイリアス: eigyo
 表示名:
 システム: ☐ いいえ
 アドレス帳に表示: ☒

送信 キャンセル

「表示名」を変更することができます。(エイリアスを変更する必要がある場合は、一度削除して再度作成し直します。) また、アドレス帳(グローバルアドレス一覧)に表示の OFF/ON の切り替えが可能です。配布リストをアドレス帳(グローバルアドレス一覧)に表示させない場合は、チェックを外します。

設定完了後【送信】をクリックします。

(3) メンバー の追加・削除を行う場合は「メンバー」タブをクリックします。

【新しいメンバーの追加】をクリックすると メンバーの追加・削除を行うことができます。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > 配布リスト Screen ID:2.52.04.06

営業部(eigyo) ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 **メンバー** セキュリティ eメールアドレス メンバーとして所属するグループ

新しいメンバーの追加

☐ ID	表示名 ▲	タイプ	ステータス
アイテムが見つかりません。			

① メンバーの追加を行う場合は、【新しいメンバーの追加】をクリックした後に表示される配布リストメンバー一覧から、追加するメンバーにチェックを入れ【送信】をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > 配布リスト Screen ID: 2.52.04.05

営業部(eigyo) リフレッシュ

全般 メンバー セキュリティー eメールアドレス メンバーとして所属するグループ

配布リストのメンバーを追加

合計6 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID	表示名 ▲	タイプ
☐ 0	キャンペーン事務局	メールボックス
☐ 1	ヘルプデスク	メールボックス
☐ 2	田中 太郎	メールボックス
☒ 5	鈴木 一郎	メールボックス
☒ 4	鈴木 次郎	メールボックス
☐ 3	鈴木 花子	メールボックス

合計6 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

送信 キャンセル

② メンバーの削除を行う場合は、削除するメンバーにチェックを入れ「削除」をクリックします。

新しいメンバーの追加 削除

合計2 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID	表示名 ▲	タイプ	ステータス
☐ 0	鈴木 一郎	メールボックス	● 準備完了
☒ 1	鈴木 次郎	メールボックス	● 準備完了

合計2 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

(4) セキュリティーの設定変更を行う場合は「セキュリティ」タブをクリックします。

[編集] をクリックすると セキュリティーの設定変更画面が表示されます。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > 配布リスト Screen ID: 2.52.04.07

営業部(eigyo) リフレッシュ

全般 メンバー セキュリティ eメールアドレス メンバーとして所属するグループ

メンバーの表示: ● 表示する
(メールクライアントに配布リストのメンバーを表示させる。)

受信許可: 全員
(誰でもこの配布リストにメッセージを送信できます。)

編集



ホスティング > 設定と管理 > eメール > 配布リスト Screen ID: 2.52.04.08

営業部(eigyo) リフレッシュ

全般 **メンバー** セキュリティー eメールアドレス メンバーとして所属するグループ

メンバーの表示:

☒ 表示する
(メールクライアントに配布リストのメンバーを表示させる。)

☐ 表示しない
(メールクライアントに配布リストのメンバーを表示させない。)

受信許可:

☒ 全員
(誰でもこの配布リストにメッセージを送信できます。)

☐ 組織
(この組織のメンバーだけが、この配布リストにメッセージを送信できます。)

☐ メンバー
(この配布リストのメンバーだけが、この配布リストにメッセージを送信できます。)

送信 キャンセル

・メンバーの表示

メンバーのメールクライアント(Outlook2003) に 配布リストのメンバーを表示させるか表示させないかを設定することができます。

・受信許可

配布リストの送信者の制限を設定することができます。

①全員

誰でもこの配布リストにメッセージを送信できます。

②組織

お客様が設定している 全ての Exchange のメールアドレスからのみ配布リストにメッセージを送信することができます。外部のメールアドレスから、配布リストにメールを送信した場合、この配布リストにはメールは届きません(エラーメールが返信されます)。

③メンバー

この配布リストのメンバーだけがこの配布リストにメッセージを送信できます。配布リストに含まれないメールアドレスで、配布リストにメールを送信した場合、この配布リストにはメールは届きません(エラーメールが返信されます)。

(5) プライマリ e メールアドレスの設定変更を行う場合は「**e メールアドレス**」タブをクリックします。

配布リストに追加のメールアドレスが設定されていない場合、プライマリ e メールアドレスの変更を行うことができません。追加のメールアドレスが設定されている場合は、**[変更]** をクリックします。新しいメールアドレスを配布リストに追加する場合は、**[新しいeメールアドレスを追加する]** をクリックします。

全般 メンバー セキュリティ **eメールアドレス** メンバーとして所属するグループ

プライマリeメールアドレス

メールボックスのeメールアドレス eigyo@ ■ ■ ■ ■ ■
ス: (配布リストから受信したメールで"全員へ返信"を押すと、このeメールアドレスが"To:"に表示されます。)

変更

eメールアドレス

検索:
検索のリセット

eメールアドレス: ステータス:
すべて



新しいeメールアドレスを追加する

削除

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID	eメールアドレス ▲	ステータス	プライマリeメールアドレス
☐ 95	eigyo@ ■ ■ ■ ■ ■	準備完了	プライマリeメールアドレス

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

- ① [新しい e メールアドレスを追加する] をクリックすると、新しいeメールアドレスを追加する画面が表示されます。入力欄に新しい e メールアドレスを入力し [送信] をクリックします。

全般 メンバー セキュリティ **eメールアドレス** メンバーとして所属するグループ

新しいeメールアドレスを追加

eメールアドレス: eigyo2 @ ■ ■ ■ ■

送信

キャンセル

- ② 配布リストの e メールアドレスに新しいeメールアドレスが追加されます。
新しく作成した 配布リストの e メールアドレスをプライマリeメールアドレスに変更するには[変更] をクリックします。



全般

メンバー

セキュリティ

eメールアドレス

メンバーとして所属するグループ

プライマリeメールアドレス

メールボックスのeメールアドレス: eigyo@ ■■■ ■
 (配布リストから受信したメールで"全員へ返信"を押すと、このeメールアドレスが"To:"に表示されま
 す。)

変更

eメールアドレス

 検索:
 検索の
 リセット

eメールアドレス:

ステータス:

すべて

>

新しいeメールアドレスを追加する

削除

合計2 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID	eメールアドレス ▲	ステータス	プライマリeメールアドレス
☐ 96	eigyo2@ ■ ■ ■	● 準備完了	
☐ 95	eigyo@ ■ ■ ■	● 準備完了	● プライマリeメールアドレス

合計2 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

③ [プライマリeメールアドレスとして設定] をクリックします。



全般

メンバー

セキュリティ

eメールアドレス

メンバーとして所属するグループ

プライマリeメールアドレス

 検索:
 検索の
 リセット

eメールアドレス:

ステータス:

すべて

>

合計2 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID	eメールアドレス ▲	ステータス	プライマリeメールアドレス
96	eigyo2@ ■ ■ ■	● 準備完了	プライマリeメールアドレスとして設定
95	eigyo@ ■ ■ ■	● 準備完了	● プライマリeメールアドレス

合計2 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

送信

キャンセル

- ⑤ プライマリ e メールアドレスの表示が切り替わりましたら【送信】をクリックすると反映されます。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > 配布リスト
営業部(eigyo)

Screen ID: 2.52.02.13

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 メンバー セキュリティー eメールアドレス メンバーとして所属するグループ

プライマリeメールアドレス

検索: 検索のリセット

eメールアドレス: ステータス: すべて

>

合計2 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID	eメールアドレス ▲	ステータス	プライマリeメールアドレス
96	eigyo2@ ■ ■ ■ ■	準備完了	● プライマリeメールアドレス
95	eigyo@ ■ ■ ■ ■	準備完了	● プライマリeメールアドレスとして設定

合計2 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

送信 キャンセル

- ⑤ 配布リストに複数設定されている e メールアドレスを削除する場合は、チェック欄にチェックを入れ、【削除】をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > 配布リスト
営業部(eigyo)

Screen ID: 2.52.02.15

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 メンバー セキュリティー eメールアドレス メンバーとして所属するグループ

プライマリeメールアドレス

メールボックスのeメールアドレス: eigyo2@ ■ ■ ■ ■
(配布リストから受信したメールで"全員へ返信"を押すと、このeメールアドレスが"To:"に表示されます。)

変更

eメールアドレス

検索: 検索のリセット

eメールアドレス: ステータス: すべて

>

新しいeメールアドレスを追加する

削除

合計2 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐	ID	eメールアドレス ▲	ステータス	プライマリeメールアドレス
☐	96	eigyo2@ ■ ■ ■ ■	準備完了	● プライマリeメールアドレス
☒	95	eigyo@ ■ ■ ■ ■	準備完了	● プライマリeメールアドレスとして設定

合計2 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

(6) 配布リスト自体は、別の配布リストにも設定することができます。

① 【他のリストへ追加】をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > 配布リスト Screen ID: 2.52.02.27

営業部(eigyo) リフレッシュ

全般 メンバー セキュリティー eメールアドレス メンバーとして所属するグループ

配布リストのメンバーシップ

この配布リストがメンバーとなっている配布リストを参照してください。配布リストが配布リストのメンバーである場合、配布リストはその配布リストに宛てられたすべてのメッセージを受信します。

他のリストへ追加 削除

☐ ID	表示名 ▲	エイリアス	eメールアドレス	ステータス
アイテムなし				

② 追加したい配布リストにチェックを入れ【送信】をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > 配布リスト Screen ID: 2.52.02.28

営業部(eigyo) リフレッシュ

全般 メンバー セキュリティー eメールアドレス メンバーとして所属するグループ

配布リストの選択

配布リストのメンバーシップに対する配布リストを選択

検索:
 表示名: エイリアス: eメールアドレス: >

検索のリセット

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID	表示名 ▲	エイリアス	eメールアドレス
☒ 3249	営業本部	eihon	eihon@■■■■

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

送信 キャンセル

③ 他の配布リストに、配布リストが追加されます。

全般 メンバー セキュリティー eメールアドレス **メンバーとして所属するグループ**

配布リストのメンバーシップ

この配布リストがメンバーとなっている配布リストを参照してください。配布リストが配布リストのメンバーである場合、配布リストはその配布リストに宛てられたすべてのメッセージを受信します。



追加結果:

配布リストは、配布リスト 1 への追加のスケジュールがされました。

検索:
検索のリセット

表示名: エイリアス: eメールアドレス:

>

他のリストへ追加

削除

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID	表示名 ▲	エイリアス	eメールアドレス	ステータス
☐ 3249	営業本部	eihon	eihon@ ■ ■ ■ ■	● 作成中

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

5-3-3. 配布リストの削除

- (1) 配布リストを削除する場合は 削除したい配布リストのチェックボックスにチェックを入れます。
- (2) 右上の【削除】をクリックします。

検索:
検索のリセット

表示名: エイリアス: ステータス:

eメールアドレス: 受信許可: メンバーの表示:

>

新しい配布リストの追加

配布リストのインポート

削除

合計2 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID	表示名 ▲	エイリアス	eメールアドレス	受信許可	メンバーの表示	ステータス
☐ 1883	All Exchange users	eg00000718		全員拒否	☐ 非表示	● 準備完了
☒ 2004	営業部	eigyo	eigyo2@ ■ ■ ■ ■	■ 全員	● 表示する	● 準備完了

合計2 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

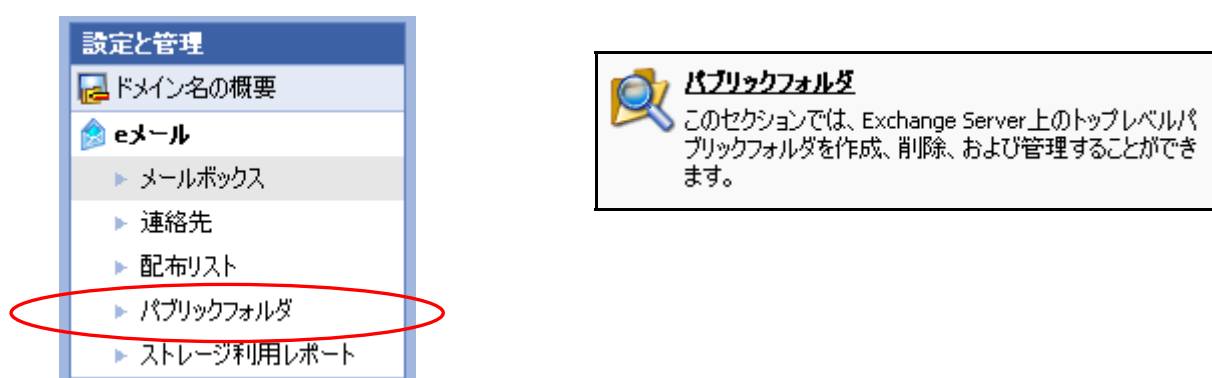
5-4. パブリックフォルダ

- ・パブリックフォルダの作成・削除・管理を行うことができます。
- ・パブリックフォルダには、「メールと投稿アイテム」「連絡先アイテム」「予定表アイテム」「メモアイテム」「仕事アイテム」「履歴アイテム」を追加することができます。

連絡先アイテムは、Outlook2003 のアドレス帳の「名前を表示するアドレス一覧」に表示させ共有することが可能です。(OWAでは、パブリックフォルダの連絡先アイテムは使用不可です。)また、パブリックフォルダ自体にeメールアドレスを割り当てることができます。パブリックフォルダにeメールアドレスが割り当てられている場合、そのeメールアドレスを配布リストに登録することができます。

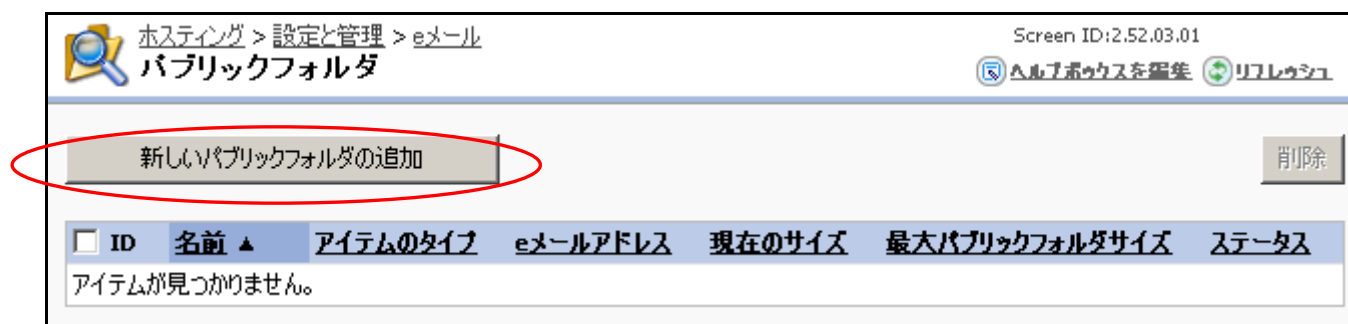
※パブリックフォルダの作成はご契約プランにより、設定できる容量が決まっております。

パブリックフォルダを管理するには、左ペインのメニュー、または下ペインの項目の【パブリックフォルダ】をクリックします。



5-4-1. パブリックフォルダの追加

- (1) 【新しいパブリックフォルダの追加】をクリックします。



- (2) 「全般」項目と「メールが有効」の項目を入力し、[送信] をクリックします。

全般

パブリックフォルダ名:

アイテムのタイプ:

最大パブリックフォルダサイズ: MB
(使用可能なメールボックスストレージサイズ: 360 MB)

既定の役割:
(全てのメールボックスユーザーに与えられるこのパブリックフォルダ上の役割を選択してください。この役割は配布リスト 'All Exchange users' に与えられます。あとからパブリックフォルダ詳細の中の権限タブから役割を変更したり個々のメールボックスの役割で上書きすることもできます。)

メールが有効

☒ インターネットeメールを許可する

eメールアドレス: @

アドレス帳に表示: ☒

送信 キャンセル

[全般]

・パブリックフォルダ名

パブリックフォルダ名を入力します。この欄に入力した名前が パブリックフォルダに表示されます。

・アイテムのタイプ

「メールと投稿アイテム」「連絡先アイテム」「予定表アイテム」「メモアイテム」「仕事アイテム」「履歴アイテム」の 6 種類のアイテムを設定することができます。

※連絡先アイテムは、Outlook2003 のアドレス帳の「名前を表示するアドレス一覧」に表示させ、共有することが可能です。
(OWA では、パブリックフォルダの連絡先アイテムは使用不可)

・既定の役割

全てのメールボックスユーザーに割り当てられる権限を纏めて設定することができます。ただし、個々の権限の設定を行った場合は、個々の権限が優先されます。

<権限一覧>

なし : アクセスすることができません。

参照者 : 参照のみ行うことができます。パブリックフォルダへの投稿・作成や編集・削除は行えません。

寄稿者 : パブリックフォルダへの作成・投稿のみ行うことができます。作成・投稿した内容を参照・編集・削除することはできません。

非編集作成者 : パブリックフォルダへの作成・投稿および作成・投稿した内容を参照・削除することができます。作成・投稿した内容を編集することはできません。(削除は自分が投稿したもののみ)

編集者 : パブリックフォルダへの作成・投稿およびパブリックフォルダの参照・編集・削除ができます。

[メールが有効]

パブリックフォルダ自体に、e メールアドレスを割り当てることが可能です。

「インターネット e メールを許可する」にチェックを入れ「e メールアドレス欄」に e メールアドレスを入力「アドレス帳に表示」の ON/OFF を設定します。

※インターネット e メールを許可するのチェックを外しておくと e メールアドレスは作成されません。

新しいパブリックフォルダの追加						削除
合計1 アイテム			ページごとのアイテム数: 25 50 100			
☐ ID	名前 ▲	アイテムのタイプ	eメールアドレス	現在のサイズ	最大パブリックフォルダサイズ	ステータス
☐ 69	社内掲示板	メールと投稿アイテム	 はい bbs@■■■■■	0 KB (0%) 	100 MB	 更新中
合計1 アイテム			ページごとのアイテム数: 25 50 100			



ホスティング > 設定と管理 > eメール
パブリックフォルダ

Screen ID: 2.52.03.01
ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

検索:
検索の
リセット

名前:
アイテムのタイプ:
eメールアドレス:
ステータス:

現在のサイズ:
最大パブリックフォルダサイズ:

>

新しいパブリックフォルダの追加

削除

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID	名前 ▲	アイテムのタイプ	eメールアドレス	現在のサイズ	最大パブリックフォルダサイズ	ステータス
☐ 69	社内掲示板	メールと投稿アイテム	 はい bbs@■■■■■	0 KB (0%) 	100 MB	 準備完了

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

☆ステータスが【更新中】から【準備完了】になるとパブリックフォルダが利用可能になります。

5-4-2. パブリックフォルダの編集

(1) 編集したいパブリックフォルダの名前をクリックします。

検索: 検索のリセット

名前: アイテムのタイプ: eメールアドレス: ステータス:

現在のサイズ: 最大パブリックフォルダサイズ:

>

新しいパブリックフォルダの追加

削除

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID	名前 ▲	アイテムのタイプ	eメールアドレス	現在のサイズ	最大パブリックフォルダサイズ	ステータス
☐ 69	社内掲示板	メールと投稿アイテム	はい bbs@	0 KB (0%)	100 MB	準備完了

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

(2) パブリックフォルダの内容を編集することができます。[編集] をクリックします。

全般 権限 eメールアドレス 上限 メンバーとして所属するグループ

全般

パブリックフォルダ名: 社内掲示板
アイテムのタイプ: メールと投稿アイテム
既定の役割: 編集者

メールが有効

インターネットeメールを許可する: はい
eメールアドレス: bbs@
アドレス帳に表示: はい

編集

(3) パブリックフォルダの各項目を編集します。

[全般]

既定の役割と、インターネット eメールの許可の OFF/ON、および アドレス帳に表示の OFF/ON のみ設定可。

[送信] をクリックします。

全般 権限 eメールアドレス 上限 メンバーとして所属するグループ

全般

パブリックフォルダ名: 社内掲示板
アイテムのタイプ: メールと投稿アイテム
既定の役割: 編集者
(全てのメールボックスユーザーに与えられるこのパブリックフォルダ上の役割を選択してください。この役割は配布リスト 'All Exchange users' に与えられます。あとからパブリックフォルダ詳細の中の権限タブから役割を変更したり個々のメールボックスの役割で上書きすることもできます。)

メールが有効

☒ インターネットeメールを許可する
eメールアドレス: bbs@ ■ ■ ■ ■
アドレス帳に表示: ☒

送信 キャンセル

[権限]

このパブリックフォルダに割り当てられているメールボックスと配布リストの役割一覧が表示されます。

[追加] をクリックすると、個々の役割を設定することができます。

全般 権限 eメールアドレス 上限 メンバーとして所属するグループ

このパブリックフォルダに権限が与えられているメールボックスと配布リストのリストです。配布リストのメンバーとして登録されているメールボックスには、配布リストに付与されているものと同等の権限がこのパブリックフォルダにも付与されます。複数の配布リストに登録されている場合、複数の権限が割り当てられます。ここで明示的にメールボックスに対し権限を付与している場合は、配布リストに登録されていても、メールボックスに付与されている権限が優先されます。

検索:
検索のリセット

表示名: タイプ: 役割:
すべて すべて

追加

削除

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID	表示名 ▲	タイプ	役割
☐ 1883	All Exchange users	配布リスト	編集者

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

メールボックスや配布リストに対し 個々の役割を設定することができます。個々の役割で設定した内容は既定で作成した

役割より優先されます。

設定後[送信]をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > パブリックフォルダ
社内掲示板

Screen ID:2.52.03.09

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 権限 eメールアドレス 上限 メンバーとして所属するグループ

検索: 検索のリセット

表示名: タイプ: すべて

>

合計4 アイテム

表示名	タイプ ▲	役割
鈴木 次郎	メールボックス	編集者
山田 太郎	メールボックス	参照者
鈴木 一郎	メールボックス	参照者
営業部	配布リスト	<未割当>

送信 キャンセル

[e メールアドレス]

プライマリ e メールアドレスを変更することができます。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > パブリックフォルダ
社内掲示板

Screen ID:2.52.02.15

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 権限 eメールアドレス 上限 メンバーとして所属するグループ

プライマリeメールアドレス

メールボックスのeメールアドレス: bbs@ (パブリックフォルダから受信したメールで“全員へ返信”を押すと、このeメールアドレスが“To:”に表示されます。)

変更

eメールアドレス

検索: 検索のリセット

eメールアドレス: ステータス: すべて

>

新しいeメールアドレスを追加する 削除

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID	eメールアドレス ▲	ステータス	プライマリeメールアドレス
38	bbs@	準備完了	プライマリeメールアドレス

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

[上限]

パブリックフォルダの現在のサイズを確認することができます。また、最大パブリックフォルダサイズを 契約範囲内のサイズまで変更することができます。

最大パブリックフォルダを変更するには、**[編集]** をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > パブリックフォルダ
社内掲示板

Screen ID: 2.52.03.06

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 権限 eメールアドレス 上限 メンバーとして所属するグループ

パブリックフォルダのサイズ

現在のサイズ: 0 KB (0%)
(パブリックフォルダコンテンツで使用されているサイズです。 - 最終更新日時: Jan-23-2008 21:15)

最大パブリックフォルダサイズ: 100 MB
(パブリックフォルダにアイテムの投稿ができなくなる最大パブリックフォルダサイズ。パブリックフォルダの使用量がこのサイズを越えた場合は、アイテムの投稿ができなくなります。)

サイズの更新

配信制限

最大アイテムサイズ: 10 MB
(パブリックフォルダに投稿できるアイテムの最大サイズです。)

編集

変更後の最大パブリックフォルダサイズを入力後、**[送信]** をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > パブリックフォルダ
社内掲示板

Screen ID: 2.52.03.07

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 権限 eメールアドレス 上限 メンバーとして所属するグループ

パブリックフォルダのサイズ

現在のサイズ: 0 KB (0%)
(パブリックフォルダコンテンツで使用されているサイズです。 - 最終更新日時: Jan-23-2008 21:15)

最大パブリックフォルダサイズ: 100 MB
(使用可能なメールボックスストレージサイズ: 260 MB)

配信制限

最大アイテムサイズ: 10 MB
(パブリックフォルダに投稿できるアイテムの最大サイズです。この値はパブリックフォルダの最大サイズを超える事はできません。)

送信 キャンセル

[メンバーとして所属するグループ]

パブリックフォルダ自体を、配布リストに追加することができます。

配布リストに追加するには、[他のリストへ追加] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > パブリックフォルダ
社内掲示板

Screen ID: 2.52.02.27
ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 権限 eメールアドレス 上限 **メンバーとして所属するグループ**

配布リストのメンバーシップ

このパブリックフォルダがメンバーとなっている配布リストを参照してください。パブリックフォルダが配布リストのメンバーである場合、パブリックフォルダはその配布リストに宛てられたすべてのメッセージを受信します。

他のリストへ追加 削除

☐ ID	表示名 ▲	エイリアス	eメールアドレス	ステータス
アイテムが見つかりません。				

追加したい配布リストにチェックを入れ [送信] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > パブリックフォルダ
社内掲示板

Screen ID: 2.52.02.28
ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 権限 eメールアドレス 上限 **メンバーとして所属するグループ**

配布リストの選択

パブリックフォルダのメンバーシップに対する配布リストを選択

検索: 検索のリセット

表示名: エイリアス: eメールアドレス:

合計1アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID	表示名 ▲	エイリアス	eメールアドレス
☐ 2004	営業部	eigyo	eigyo2@ ■■■. ■

合計1アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

送信 キャンセル

5-4-3. パブリックフォルダの削除

- 1) 削除したいパブリックフォルダにチェックを入れ【削除】をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > eメール
パブリックフォルダ

Screen ID: 2.52.03.01

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

検索: 検索のリセット

名前: アイテムのタイプ: eメールアドレス: ステータス:

現在のサイズ: 最大パブリックフォルダサイズ:

新しいパブリックフォルダの追加

削除

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID	名前 ▲	アイテムのタイプ	eメールアドレス	現在のサイズ	最大パブリックフォルダサイズ	ステータス
☒ 69	社内掲示板	メールと投稿アイテム	はい bbs@	0 KB (0%)	100 MB	準備完了

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

5-4-4. ストレージ利用レポート

- ・契約しているディスク容量および、割り当てサイズ、使用済みサイズなどを表示することができます。
- ・[使用量の更新] をクリックすると、最新の使用量を更新するスケジュールが実行されます。

ホスティング > 設定と管理 > eメール
ストレージ利用レポート

Screen ID: 2.52.06.01

リフレッシュ

サマリー

最大ストレージサイズ: 293 MB
(この契約で利用可能な、メールボックスとパブリックフォルダ用のストレージサイズです。)

割当サイズ: 266 MB (90%)
(メールボックスとパブリックフォルダ用に予約されたストレージサイズの合計です。)

未割当サイズ: 27 MB
(新しいメールボックスとパブリックフォルダ用に利用可能なストレージサイズです。)

使用済みサイズ: 1,010 KB (0%)
(メールボックスとパブリックフォルダのコンテンツで使用されているストレージサイズの合計です。)

使用量の最終更新日時: 4-26-2007 15:06

使用量の更新

メールボックス

割当サイズ: 250 MB

使用済みサイズ: 1,008 KB

カウント: 6

パブリックフォルダ

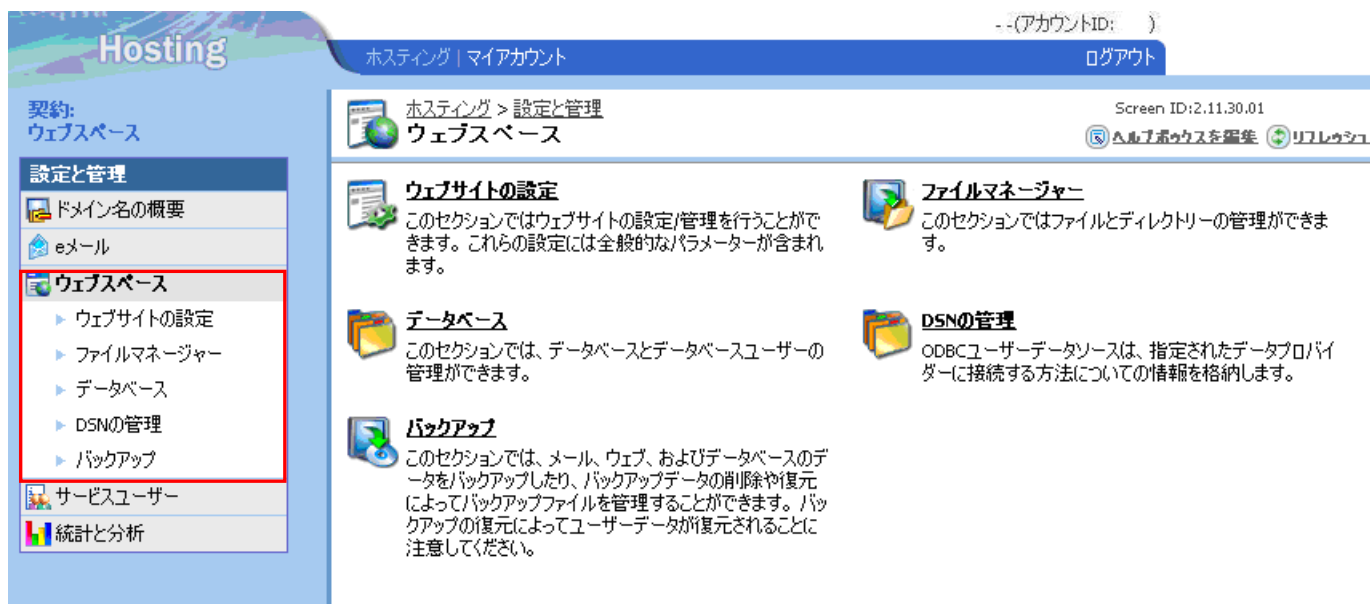
割当サイズ: 16 MB

使用済みサイズ: 2 KB

カウント: 4

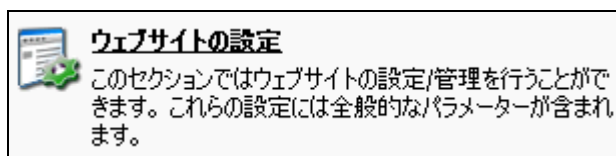
6. ウェブスペース

ウェブスペースセクションは IIS の管理機能を提供します。



6-1. ウェブサイトの設定

IIS にて提供される、ウェブサイトのパラメータの設定・管理ができます。



6-1-1. 全般の設定

IIS の停止/開始の設定、各種スクリプト言語の OFF/ON 設定、FTP の OFF/ON 設定、FTP のパスワード設定を行うことができます。

(1) 全般の設定を変更する場合は、**[編集]** をクリックします。また、IIS を停止する場合は、**[停止]** をクリックするとウェブサイトを表示不可にすることができます。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース
ウェブサイトの設定 Screen ID: 2.72.31.65
[ヘルプボックスを編集](#) [リフレッシュ](#)

全般 パフォーマンス ログイング デフォルトドキュメント エラードキュメント MIMEタイプ

基本設定

名前: d353.win-sv.com [外部リンク](#)

状態: ☒ 開始

SSIのサポート: ☒ オン [テスト](#) [外部リンク](#)

PHPのサポート: ☒ オン [テスト](#) [外部リンク](#)

Active Perlサポート: ☒ オン [テスト](#) [外部リンク](#)

ASPのサポート: ☒ オン [テスト](#) [外部リンク](#)

ASP.NET サポート: ☒ オン [テスト](#) [外部リンク](#)

(ASP.NET 2.0 が有効になりました。)

FTPの設定

FTPのサポート: ☒ オン

FTPのURL: <ftp://125.206.115.125> [外部リンク](#)
(このリンクをクリックすると新規ブラウザウィンドウが起動し、ウェブサイトのコンテンツにFTPアクセスができます。また、このURLを使用してFTPクライアントソフトウェアからもコンテンツにアクセスできます。*ウェブサイトのコンテンツはwwwrootフォルダー内に存在します。)

ログイン: w00100696

パスワード: *****

停止 **編集**

[基本設定]

・名前

お客様に割り当てられている、ウェブサイトの既定のアドレスになります。

DNS の設定を行った直後は、DNS サーバーへ反映されていないため、独自ドメインではアクセスできない場合があります。

名前欄に表示されているウェブサイトのアドレスでお客様のウェブサイトを確認することができます。

・状態

IIS の状態を確認することができます。停止と表示されていた場合は、お客様のウェブサイトは表示されません。

・SSI のサポート/PHP のサポート/Active Perl サポート/ASP のサポート

各種スクリプト言語の利用可否を確認することができます。「オン」と表示されている場合は使用可能です。

また、「テスト」をクリックすると スクリプト言語が動作するかテスト画面が表示されます。

・ASP.NET サポート

ASP.NET の状況を確認することができます。「オン」と表示されている場合は使用可能です。

また、「テスト」をクリックすると ASP.NET が動作するかテスト画面が表示されます。

[FTP の設定]

・FTP のサポート

FTP の状況を確認することができます。「オン」と表示されている場合は使用可能です。

・FTP の URL

URL をクリックすると、ブラウザで FTP サーバーを表示することができます。

また、URL の IP アドレスを、FTP クライアントに設定すると、FTP クライアント経由で FTP 接続することができます。

・ログイン名

FTP サーバー用の FTP アカウント名が表示されます。FTP サーバーに接続する場合は、このアカウントを使用します。

・パスワード

マスクされて表示されます。(パスワードを忘れた場合は 変更することが可能です。)

(2) 全般の各項目を設定します。設定完了後 **送信** をクリックします。

[基本設定]

・SSI のサポート/PHP のサポート/Active Perl サポート/ASP のサポート

チェック欄を OFF/ON 設定します。チェックを入れていると利用可能。

・ASP.NET サポート

ASP.NET のバージョンを切り替える事ができます。「無効」「ASP.NET 1.1」「ASP.NET 2.0」の中から選択することができます。DotNetNuke を使用する場合は、ASP.NET 1.1 に設定する必要があります。SiteBuilder を使用する場合は、ASP.NET 2.0 に設定する必要があります。(同時利用はできません。)

[FTP の設定]

・FTP のサポート

FTP のサポートのチェック欄を OFF/ON 設定します。チェックを入れていると利用可能になります。

・ログイン

FTP サーバーに接続する際に使用するログイン名が表示されます。(変更はできません)

・パスワード

新しいパスワードを設定することができます。

([新しいパスワードを生成] をクリックするとランダムなパスワードが生成されます。)

※設定されているパスワードを表示することはできません。
パスワードを忘れた場合は、新しいパスワードに変更してください。
また、初期の FTP パスワードは、ランダムなパスワードが設定されております。

6-1-2. パフォーマンス

IIS のパフォーマンスの設定を行うことができます。

最大接続数、接続のタイムアウト、HTTP の Keep-Alive の OFF/ON、最大帯域幅を設定することができます。

(1) パフォーマンスを設定するには、[編集] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース
Screen ID: 2.72.31.56
ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 パフォーマンス ログギング デフォルトドキュメント エラードドキュメント MIMEタイプ

最大接続数: 64
接続のタイムアウト: 512 秒
HTTPのKeep-Alive: オン
最大帯域幅: 2048 KB/秒

編集

(2) 各項目に値を入力します。(プロバイダー定義の制限値を超える設定はできません。)

設定後 [送信] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース
Screen ID: 2.72.31.57
ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 パフォーマンス ログギング デフォルトドキュメント エラードドキュメント MIMEタイプ IISアプリケーションプール

最大接続数: 64
(プロバイダー定義の制限: 最大値 64)

接続のタイムアウト: 512 秒
(プロバイダー定義の制限: 最大値 512 秒)

HTTPのKeep-Alive: ☒

最大帯域幅: 2048 KB/秒
(プロバイダー定義の制限: 最大値 2048 KB/秒)

送信 キャンセル

6-1-3. ログギング

IIS のログの保存間隔を設定することができます。

- 1) ログの保存間隔を設定するには、[編集] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース
Screen ID: 2.72.31.68
ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 パフォーマンス **ロギング** デフォルトドキュメント エラードキュメント MIMEタイプ IISアプリケーションプール

ログローテーションの間隔: 毎月
アーカイブする間隔: 1ヶ月
ログファイルの保存期間: 1ヶ月

編集

- 2) 各項目を設定し、[送信] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース
Screen ID: 2.72.31.69
ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 パフォーマンス **ロギング** デフォルトドキュメント エラードキュメント MIMEタイプ IISアプリケーションプール

ログローテーションの間隔: 毎月
アーカイブする間隔: 1ヶ月
ログファイルの保存期間: 1ヶ月

送信 キャンセル

・ログローテーションの間隔

「なし」「毎月」「毎週」「毎日」の4種類から選択することができます。

・アーカイブする間隔

1ヶ月から3年の間で選択することができます。

・ログファイルの保存期間

1か月から3年の間で選択することができます。

※ログファイルは、IISにて契約しているディスクスペース(logs フォルダ)に保存されます。

ログファイルが肥大化すると、IISにて使用できるディスクスペースも減少します。

ログファイルは、GMT 標準時で記録されます。日本時間と9時間の時差があります。
従いまして、ログローテーションされる時間は、日本時間の午前9時となります。

6-1-4. デフォルトドキュメント

IIS のデフォルトドキュメントを設定することができます。

- (1) [編集] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース
ウェブサイトの設定 Screen ID: 2.72.31.58
 ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 パフォーマンス ログイング **デフォルトドキュメント** エラードドキュメント MIMEタイプ IISアプリケーションプール

デフォルトドキュメントのリストです。ドキュメントは指定された優先順位に従って検索されます。

編集 削除

合計5 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ 優先順位	ドキュメント
☐ 0	Default.htm
☐ 1	Default.asp
☐ 2	index.htm
☐ 3	index.html
☐ 4	Default.aspx

合計5 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

(2) デフォルトドキュメントのリストを編集します。

優先順位は、上から下に向かって順位付けされます。優先順位の高いドキュメントは、一番上に入力します。

デフォルトドキュメントを入力後、**[送信]** をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース
ウェブサイトの設定 Screen ID: 2.72.31.59
 ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 パフォーマンス ログイング **デフォルトドキュメント** エラードドキュメント MIMEタイプ IISアプリケーションプール

デフォルトドキュメントのリストです。ドキュメントは指定された優先順位に従って検索されます。

デフォルトドキュメント:

index.asp
 index.php
 Default.htm
 Default.asp
 index.htm
 index.html
 Default.aspx

(ドキュメントは指定された順序で検索されます。区切り記号として「Enter」、セミコロン、またはカンマを使用してください。)

送信 キャンセル

(3) 変更後のデフォルトドキュメントが表示されます。

[ホスティング](#) > [設定と管理](#) > [ウェブスペース](#)

Screen ID:2.72.31.58

[ウェブサイトの設定](#)

ヘルプボックスを編集
 リフレッシュ

[全般](#)
[パフォーマンス](#)
[ロギング](#)
[デフォルトドキュメント](#)
[エラーードキュメント](#)
[MIMEタイプ](#)
[IISアプリケーションプール](#)

デフォルトドキュメントのリストです。ドキュメントは指定された優先順位に従って検索されます。

[編集](#)
[削除](#)

合計7 アイテム
 ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ 優先順位	ドキュメント
☐ 0	index.asp
☐ 1	index.php
☐ 2	Default.htm
☐ 3	Default.asp
☐ 4	index.htm
☐ 5	index.html
☐ 6	Default.aspx

合計7 アイテム
 ページごとのアイテム数: 25 50 100

6-1-5. エラーードキュメント

IIS のエラーードキュメントを、ユーザー定義のエラーードキュメントに変更することができます。

[ホスティング](#) > [設定と管理](#) > [ウェブスペース](#)

Screen ID:2.72.31.61

[ウェブサイトの設定](#)

ヘルプボックスを編集
 リフレッシュ

[全般](#)
[パフォーマンス](#)
[ロギング](#)
[デフォルトドキュメント](#)
[エラーードキュメント](#)
[MIMEタイプ](#)
[IISアプリケーションプール](#)

ユーザー定義のエラーードキュメント

[検索:](#)
[検索のリセット](#)

エラーコード:
 説明:
 タイプ:
 コンテンツ:

[>](#)

[デフォルトテキストに設定](#)
[デフォルトドキュメントに設定](#)

合計47のうちの26-47 アイテム
 最初 << 1 2
ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ エラーコード ▲	説明	タイプ	コンテンツ
☐ 403:8	Forbidden: Site access denied	IISの標準ドキュメント	
☐ 403:9	Forbidden: Too many users	IISの標準ドキュメント	
☐ 404	Not Found	IISの標準ドキュメント	
☐ 404:2	Not Found: Denied due to Lockdown Policy	IISの標準ドキュメント	
☐ 404:3	Not Found: Denied due to MIMEMAP Policy	IISの標準ドキュメント	
☐ 405	Method Not Allowed	IISの標準ドキュメント	
☐ 406	Not Acceptable	IISの標準ドキュメント	
☐ 407	Proxy Authentication Required	IISの標準ドキュメント	
☐ 412	Precondition Failed	IISの標準ドキュメント	
☐ 414	Request-URI Too Long	IISの標準ドキュメント	
☐ 415	Unsupported Media Type	IISの標準ドキュメント	

6-1-5-1. デフォルトテキストに設定

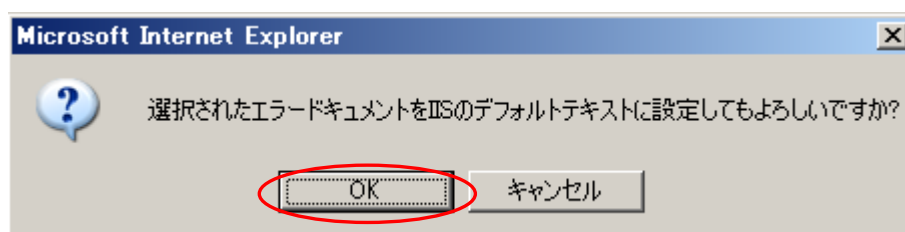
- (1) 左列のチェック欄にチェックを入れ【デフォルトテキストに設定】をクリックします。

合計47のうちの26-47 アイテム 最初 << 1 2 ページごとのアイテム数: 25 50 100

デフォルトテキストに設定 デフォルトドキュメントに設定

エラーコード ▲	説明	タイプ	コンテンツ
☐ 403:8	Forbidden: Site access denied	IISの標準ドキュメント	
☐ 403:9	Forbidden: Too many users	IISの標準ドキュメント	
☒ 404	Not Found	IISの標準ドキュメント	
☐ 404:2	Not Found: Denied due to Lockdown Policy	IISの標準ドキュメント	

- (2) 選択されたエラードキュメントを IIS のデフォルトテキストに設定してもよろしいですか？と表示されます。
【OK】をクリックします。



- (3) タイプがデフォルトテキストに変更されます。

合計47のうちの26-47 アイテム 最初 << 1 2 ページごとのアイテム数: 25 50 100

デフォルトテキストに設定 デフォルトドキュメントに設定

エラーコード ▲	説明	タイプ	コンテンツ
☐ 403:8	Forbidden: Site access denied	IISの標準ドキュメント	
☐ 403:9	Forbidden: Too many users	IISの標準ドキュメント	
☒ 404	Not Found	デフォルトテキスト	Not Found
☐ 404:2	Not Found: Denied due to Lockdown Policy	IISの標準ドキュメント	

6-1-5-2. デフォルトドキュメントに設定

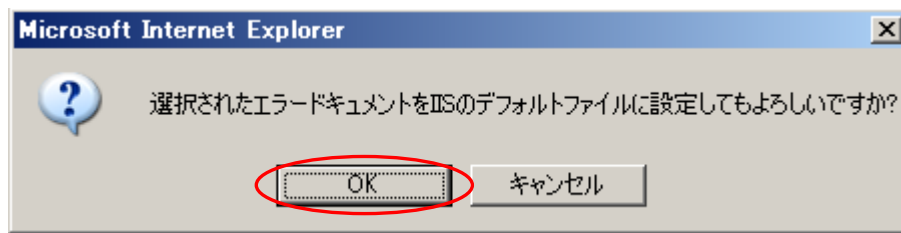
- 1) 左列のチェック欄にチェックを入れ【デフォルトドキュメントに設定】をクリックします。

合計47のうちの26-47 アイテム 最初 << 1 2 ページごとのアイテム数: 25 50 100

デフォルトテキストに設定 デフォルトドキュメントに設定

エラーコード ▲	説明	タイプ	コンテンツ
☐ 403:8	Forbidden: Site access denied	IISの標準ドキュメント	
☐ 403:9	Forbidden: Too many users	IISの標準ドキュメント	
☒ 404	Not Found	IISの標準ドキュメント	
☐ 404:2	Not Found: Denied due to Lockdown Policy	IISの標準ドキュメント	

- 2) 選択されたエラードキュメントを IIS のデフォルトファイルに設定してもよろしいですか？と表示されます。
[OK] をクリックします。



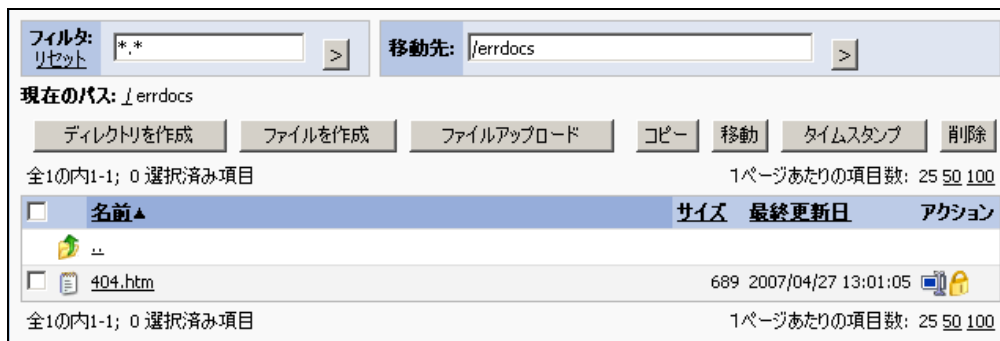
- 3) タイプが IIS の標準ドキュメントに変更されます。(デフォルトでは全て IIS の標準ドキュメントに設定)

合計47のうちの26-47 アイテム		最初 << 1 2	ページごとのアイテム数: 25 50 100	
☐ エラーコード ▲	説明	タイプ	コンテンツ	
☐ 403:8	Forbidden: Site access denied	IISの標準ドキュメント		
☐ 403:9	Forbidden: Too many users	IISの標準ドキュメント		
☐ 404	Not Found	IISの標準ドキュメント		
☐ 404:2	Not Found: Denied due to Lockdown Policy	IISの標準ドキュメント		

6-1-5-3. ユーザー定義のドキュメントに設定

オリジナルのエラードキュメントを設定することができます。

- (1) オリジナルのエラードキュメントを作成し、「 /errdocs 」フォルダにアップロードします。



- (2) PEM の画面で、変更するエラーコードをクリックします。

合計47のうちの26-47 アイテム		最初 << 1 2	ページごとのアイテム数: 25 50 100	
☐ エラーコード ▲	説明	タイプ	コンテンツ	
☐ 403:8	Forbidden: Site access denied	IISの標準ドキュメント		
☐ 403:9	Forbidden: Too many users	IISの標準ドキュメント		
☐ 404	Not Found	IISの標準ドキュメント		
☐ 404:2	Not Found: Denied due to Lockdown Policy	IISの標準ドキュメント		

(3) エラードキュメントのタイプを選択します。

「IIS の標準ドキュメント(デフォルトドキュメント)」既定: NotFound(デフォルトテキスト)」

「ファイル」の 3 種類の中からタイプを選択します。

オリジナルのエラードキュメントを設定する場合、「ファイル」にチェックを入れ、ウェブスペースの「errdocs」フォルダにアップロードした エラードキュメントのファイル名を入力します。

[送信] をクリックします。

エラードキュメントのタイプ: ☐ IISの標準ドキュメント
☐ 既定:
Not Found
☒ ファイル:

(ウェブスペースの「errdocs」ディレクトリーに配置されているファイルです。)

4) タイプ欄が「ファイル」に変更され コンテンツ欄にはエラードキュメントのファイル名が表示されます。

☐ エラーコード ▲	説明	タイプ	コンテンツ
☐ 403:8	Forbidden: Site access denied	IISの標準ドキュメント	
☐ 403:9	Forbidden: Too many users	IISの標準ドキュメント	
☐ 404	Not Found	ファイル	404.htm
☐ 404:2	Not Found: Denied due to Lockdown Policy	IISの標準ドキュメント	

6-1-6. MIME タイプ

IIS にユーザー定義の MIME タイプを追加することができます。

(1) [新しい MIME タイプの追加] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース
Screen ID: 2.72.31.62
ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

ウェブサイトの設定

全般 パフォーマンス ログギング デフォルトドキュメント エラードキュメント **MIMEタイプ** IISアプリケーションプール

ユーザー定義 システム

ユーザー定義MIMEタイプのリスト

☐ 関連付けられている拡張子	コンテンツタイプ(MIME)
アイテムが見つかりません。	

- (2) 関連付けられている拡張子と、コンテンツタイプ(MIME) を設定し、[送信] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース Screen ID:2.72.31.64

ウェブサイトの設定 ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 パフォーマンス ログイン デフォルトドキュメント エラードキュメント **MIMEタイプ** IISアプリケーションプール

ユーザー定義 システム

新しいMIMEタイプの追加

関連付けられている拡張子:

コンテンツタイプ(MIME):

- (3) ユーザー定義 MIME タイプのリストに追加されます。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース Screen ID:2.72.31.62

ウェブサイトの設定 ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 パフォーマンス ログイン デフォルトドキュメント エラードキュメント **MIMEタイプ** IISアプリケーションプール

ユーザー定義 システム

ユーザー定義MIMEタイプのリスト

検索:

関連付けられている拡張子: コンテンツタイプ(MIME):

>

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ 関連付けられている拡張子	コンテンツタイプ(MIME)
☐ .flv	flv-application/octet-stream

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

※ 削除する際は、左側のチェック欄にチェックを入れ【削除】をクリックします。

☆ システム項目には、システム定義されている MIME タイプのリストが一覧表示されます。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース Screen ID: 2.72.31.70

ウェブサイトの設定 ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 パフォーマンス ログイン デフォルトドキュメント エラードキュメント MIMEタイプ IISアプリケーションプール

ユーザー定義 **システム**

システム定義のMIMEタイプのリスト

検索: 検索のリセット

関連付けられている拡張子: コンテンツタイプ(MIME):

>

合計295のうちの1-25 アイテム 1 2 3 4 5 >> 最後 ページごとのアイテム数: 25 50 100

関連付けられている拡張子 ▲	コンテンツタイプ(MIME)
.323	text/h323
.aaf	application/octet-stream
.aca	application/octet-stream
.acx	application/internet-property-stream
.afm	application/octet-stream
.ai	application/postscript
.aif	audio/x-aiff
.aifc	audio/aiff
.aiff	audio/aiff
.art	image/x-jg
.asd	application/octet-stream
.asf	video/x-ms-asf
.asi	application/octet-stream
.asm	text/plain
.asr	video/x-ms-asf
.asx	video/x-ms-asf

6-2. ファイルマネージャー

ウェブサイトのファイルとディレクトリの管理を行うことができます。

設定と管理

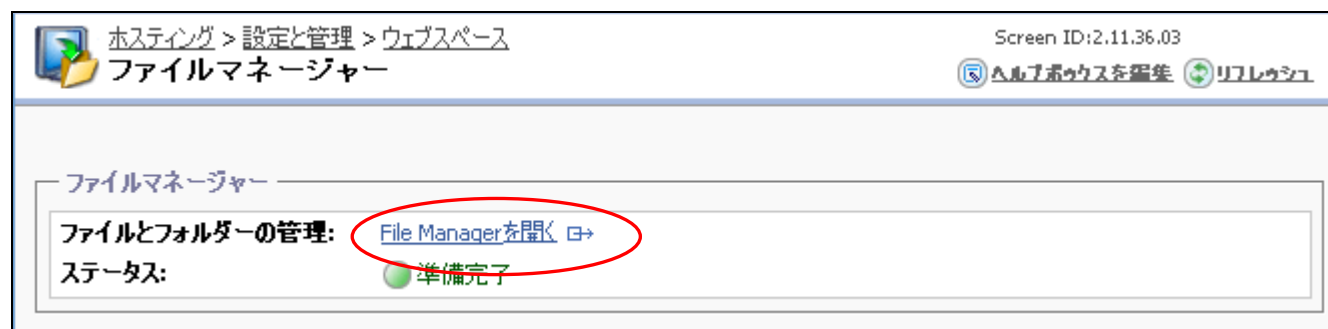
- ドメイン名の概要
- eメール
- ウェブスペース**
 - ウェブサイトの設定
 - ファイルマネージャー**
 - データベース
 - DSNの管理
 - バックアップ

ファイルマネージャー

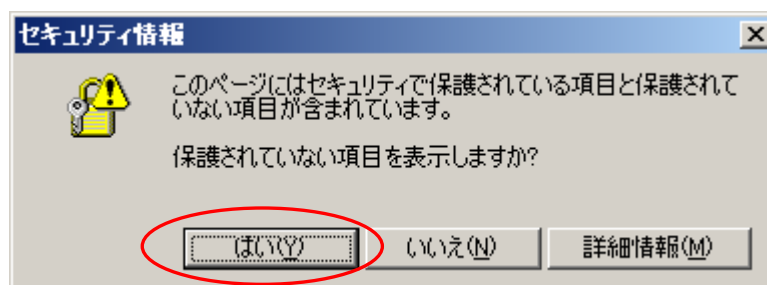
このセクションではファイルとディレクトリの管理ができます。

6-2-1. ファイルマネージャーを開く

- ① [File Manager を開く] をクリックします。



- ② 「セキュリティ情報」の画面が表示されたら [はい] をクリックします。



- ③ File Manager の画面が表示されます。



④ 各項目の説明

(1) フィルタ

A UI element for filtering files. It consists of a label 'フィルタ:' with a link 'リセット' below it, followed by a text input field containing '.*', and a button with a right-pointing arrow.

ファイル名でフィルタをかけて該当するファイルまたは、該当する拡張子等で表示させることができます。
「*.jpg」とすると JPEG ファイルのみ表示させることができます。

ファイル名を入力し [＞] をクリックします。

[リセット] をクリックすると、デフォルトの設定に戻ります。(全てのファイルが表示されます。)

(2) 移動先

A UI element for specifying a destination path. It has a label '移動先:', a text input field containing '/wwwroot/dummy', and a button with a right-pointing arrow.

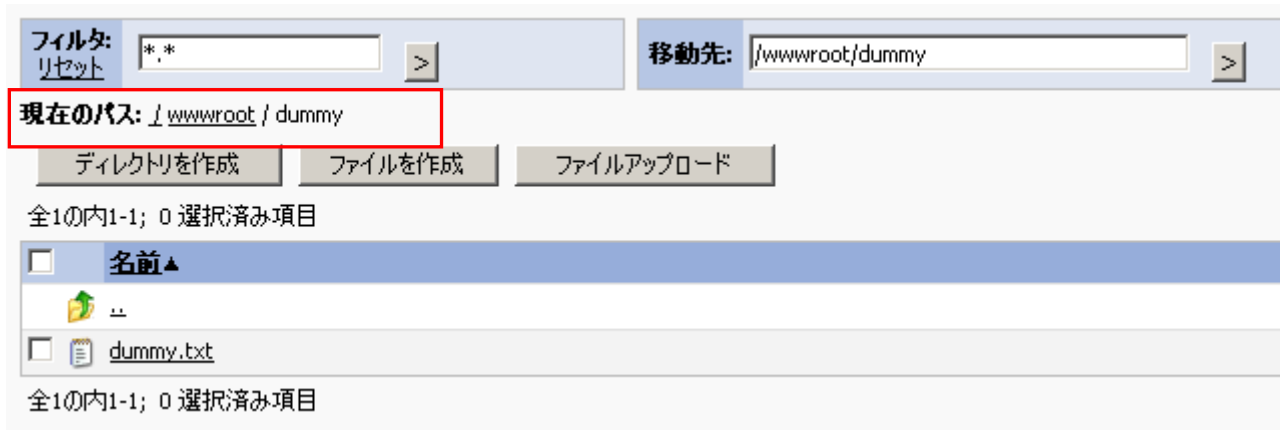
ディレクトリを移動することができます。

ディレクトリを入力し [＞] をクリックします。

絶対パス / 相対パス どちらも入力することが可能です。

(3) 現在のパス

ファイルマネージャーに表示されている現在のパスを確認することができます。

A screenshot of a file manager interface. At the top, there are two input fields: 'フィルタ:' with '.*' and '移動先:' with '/wwwroot/dummy'. Below them, a red box highlights the text '現在のパス: / wwwroot / dummy'. Underneath are three buttons: 'ディレクトリを作成', 'ファイルを作成', and 'ファイルアップロード'. Below the buttons, it says '全1の内1-1; 0 選択済み項目'. Then there is a table with a header '名前▲' and two rows: one with a folder icon and '..', and another with a file icon and 'dummy.txt'. At the bottom, it says '全1の内1-1; 0 選択済み項目'.

現在のパスが表示されている欄で、ディレクトリをクリックすると上位ディレクトリへ移動することができます。

(4) チェックボックス欄／アイコン欄

チェックボックス欄にチェックを入れファイルやディレクトリの操作を行うことができます。

名前欄の左側のチェックボックスにチェックを入れると、全てのディレクトリ・ファイルにチェックを入れることができます。また、ディレクトリやファイルのアイコンをクリックすると、ディレクトリへの移動やファイルのダウンロードを行うことができます。



(5) 名前

ファイル名、ディレクトリ名が表示されます。

名前欄の左側のチェックボックスにチェックを入れると、全てのフォルダ・ファイルにチェックを入れることができます。各名前をクリックすると、ディレクトリへの移動やファイルのダウンロードを行うことができます。



(6) サイズ

ファイルサイズが表示されます。

☐ 名前▲	サイズ	最終更新日	アクション
..			
☐ tests		2007/05/14 14:45:09	
☐ work		2007/05/17 10:21:50	
☐ 1x1.gif	43	2007/05/14 14:45:09	
☐ banner.gif	17 KB	2007/05/14 14:45:09	
☐ index.html	1 KB	2007/05/14 14:45:09	
☐ index.wml	522	2007/05/14 14:45:09	

(7) 最終更新日

ファイルやフォルダの最終更新日が表示されます。

☐	名前▲	サイズ	最終更新日	アクション
	..			
☐	tests		2007/05/14 14:45:09	
☐	work		2007/05/17 10:21:50	
☐	1x1.gif	43	2007/05/14 14:45:09	
☐	banner.gif	17 KB	2007/05/14 14:45:09	
☐	index.html	1 KB	2007/05/14 14:45:09	
☐	index.wml	522	2007/05/14 14:45:09	

(8) アクション

☐	名前▲	サイズ	最終更新日	アクション
	..			
☐	tests		2007/05/14 14:45:09	
☐	work		2007/05/17 10:21:50	
☐	1x1.gif	43	2007/05/14 14:45:09	
☐	banner.gif	17 KB	2007/05/14 14:45:09	
☐	index.html	1 KB	2007/05/14 14:45:09	
☐	index.wml	522	2007/05/14 14:45:09	



ディレクトリ名を変更することができます。



ディレクトリのアクセス権を変更することができます。

6-2-2. ディレクトリの作成

- ① 新しくディレクトリの作成を行うには、[ディレクトリを作成] をクリックします。

フィルタ:

現在のパス: /wwwroot

- ② ディレクトリの作成画面が開きます。

ディレクトリ名を入力し [OK] をクリックします。(名前の文字数は 151 文字を超えられません。)

ディレクトリの作成

ディレクトリ名を入力

名前の文字数は 151 文字を超えられません

- ③ ディレクトリが作成されます。

 **情報**
ディレクトリ "company" は作成されました

フィルタ:
リセット

*. *

>

移動先: /wwwroot

>

現在のパス: /wwwroot

ディレクトリを作成

ファイルを作成

ファイルアップロード

コピー

移動

タイムスタンプ

削除

全24の内1-24; 0 選択済み項目

1ページあたりの項目数: 25 50 100

☐	名前▲	サイズ	最終更新日	アクション
☐	..			
☐	App_Data		2007/04/27 15:45:29	 
☐	App_Themes		2007/04/27 15:45:30	 
☐	company		2007/05/01 13:41:24	 

6-2-3. ファイルの作成

① 新しくファイルの作成を行うには、[ファイルを作成] をクリックします。

フィルタ:
リセット

*. *

>

移動先: /wwwroot

>

現在のパス: /wwwroot

ディレクトリを作成

ファイルを作成

ファイルアップロード

コピー

移動

タイムスタンプ

削除

② ファイルの作成画面が開きます。

ファイル名を入力し [OK] をクリックします。(名前の文字数は 155 文字を超えられません。)

ファイルの作成

ファイル名を入力

dummy.txt

名前の文字数は 155 文字を超えられません

OK

キャンセル

105

- ③ ファイルが作成されます。

 **情報**
ファイル "dummy.txt" は作成されました

フィルタ:  **移動先:** 

現在のパス:

全1の内1-1; 0 選択済み項目 1ページあたりの項目数: 25 50 100

☐	名前▲	サイズ	最終更新日	アクション
	..			
☐	 dummy.txt	0	2007/05/01 13:42:51	 

6-2-4. ファイルアップロード

- ① ファイルをサーバーにアップロードするには、[ファイルアップロード] をクリックします。

フィルタ:  **移動先:** 

現在のパス:

- ② アップロードファイルの画面が開きます。

一度に、3つまでファイルをアップロードすることができます。[参照] をクリックし、アップロードしたいファイルを選択し、[OK] をクリックします。

アップロードファイル

アップロードしたいファイルを選択してください。アップロードするファイルの合計サイズは750 MBを超えられません。

- ③ ファイルがアップロードされます。

 **情報**
1 オブジェクトのアップロードに成功しました。合計サイズ: 0

フィルタ:
リセット

>

移動先:

>

現在のパス: [/ wwwroot / company](#)

ディレクトリを作成

ファイルを作成

ファイルアップロード

コピー

移動

タイムスタンプ

削除

全1の内1-1; 0 選択済み項目

1ページあたりの項目数: 25 50 100

☐	名前▲	サイズ	最終更新日	アクション
☐	 ..			
☐	 dummy.txt	0	2007/05/01 17:35:38	 

6-2-5. ファイルのコピー

- ① ファイルを別のディレクトリにコピーするには、コピーしたいファイルのチェックボックスにチェックを入れ、[コピー] をクリックします。

現在のパス: [/ wwwroot / company](#)

ディレクトリを作成

ファイルを作成

ファイルアップロード

コピー

移動

タイムスタンプ

削除

全1の内1-1; 1 選択済み項目

1ページあたりの項目数: 25 50 100

☐	名前▲	サイズ	最終更新日	アクション
☒	 dummy.txt	0	2007/05/01 17:35:38	 

全1の内1-1; 1 選択済み項目

1ページあたりの項目数: 25 50 100

- ② コピー画面が表示される為 ディレクトリを選択するか、ディレクトリ名を入力し [OK] をクリックします。

コピー

選択した項目のコピー先を選択

ディレクトリの選択:

ディレクトリ名を入力:

OK

キャンセル

※ディレクトリ名を入力する場合、コピー先にそのディレクトリ名が無い場合はディレクトリ名の最後に「 / 」を入力する必要があります。(例: dummy/) 新しくディレクトリ名が作成され、そのディレクトリにコピーされます。

ファイルがコピーされます。

情報
オブジェクト1 は "/wwwroot/dummy/" へコピーされました

フィルタ: リセット > 移動先: >

現在のパス:

ディレクトリを作成 ファイルを作成 ファイルアップロード コピー 移動 タイムスタンプ 削除

全1の内1-1; 0 選択済み項目 1ページあたりの項目数: 25 50 100

☐	名前▲	サイズ	最終更新日	アクション
☐	..			
☐	dummy.txt	0	2007/05/01 17:35:38	

6-2-6. ファイルの移動

- ① ファイルを別のディレクトリに移動するには、移動したいファイルのチェックボックスにチェックを入れ、**【移動】** をクリックします。

フィルタ: リセット > 移動先: >

現在のパス:

ディレクトリを作成 ファイルを作成 ファイルアップロード コピー **移動** タイムスタンプ 削除

全1の内1-1; 1 選択済み項目 1ページあたりの項目数: 25 50 100

☐	名前▲	サイズ	最終更新日	アクション
☒	dummy.txt	0	2007/05/01 17:35:38	

全1の内1-1; 1 選択済み項目 1ページあたりの項目数: 25 50 100

- ② 移動画面が表示される為 ディレクトリを選択するか、ディレクトリ名を入力し **【OK】** をクリックします。

移動

選択した項目の移動先を選択

ディレクトリの選択:

ディレクトリ名を入力:

OK キャンセル

※ディレクトリ名を入力する場合、コピー先にそのディレクトリ名が無い場合はディレクトリ名の最後に「 / 」を入力する必要があります。(例: dummy/) 新しくディレクトリ名が作成され、そのディレクトリにコピーされます。

- ③ ファイルが移動されます。

情報
オブジェクト1は "/wwwroot/dummy/" へ移動されました

フィルタ: リセット > 移動先: >

現在のパス:

ディレクトリを作成 ファイルを作成 ファイルアップロード コピー 移動 タイムスタンプ 削除

全0の内0-0; 0 選択済み項目 1ページあたりの項目数: 25 50 100

☐	名前▲	サイズ	最終更新日	アクション
☐	..			

全0の内0-0; 0 選択済み項目 1ページあたりの項目数: 25 50 100

6-2-7. タイムスタンプの変更

- ① ファイル および フォルダ のタイムスタンプを変更するには【タイムスタンプ】をクリックします。

フィルタ: リセット > 移動先: >

現在のパス:

ディレクトリを作成 ファイルを作成 ファイルアップロード コピー 移動 **タイムスタンプ** 削除

- ② タイムスタンプを変更したい ファイル または フォルダのチェック欄にチェックを入れます。

全2の内1-2; 1 選択済み項目 1ページあたりの項目数: 25 50 100

☐	名前▲	サイズ	最終更新日	アクション
☒	work		2007/05/01 14:00:37	
☐	dummy.txt	0	2007/05/01 13:54:12	

全2の内1-2; 1 選択済み項目 1ページあたりの項目数: 25 50 100

- ③ 選択したファイル または フォルダの最終更新日を現在の時間に変更するかの確認画面が表示されます。

また、「再帰的にタイムスタンプをおこなう」にチェックを入れると、選択したフォルダの中にあるファイルも纏めてタイムスタンプを変更することができます。タイムスタンプを変更するには【OK】をクリックします。

タイムスタンプ

選択したアイテムの最終更新日を現在の時間に変更

☒ 再帰的にタイムスタンプをおこなう

OK キャンセル

- ④ タイムスタンプが変更されます。

情報
オブジェクト1のタイムスタンプは変更されました

フィルタ: リセット > 移動先: >

現在のパス:

ディレクトリを作成 ファイルを作成 ファイルアップロード コピー 移動 タイムスタンプ 削除

全2の内1-2; 0 選択済み項目 1ページあたりの項目数: 25 50 100

☐	名前▲	サイズ	最終更新日	アクション
☐	..			
☐	work		2007/05/01 14:01:09	
☐	dummy.txt	0	2007/05/01 13:54:12	

全2の内1-2; 0 選択済み項目 1ページあたりの項目数: 25 50 100

6-2-8. ファイルの削除

- ① 削除したいファイル またはフォルダの左側のチェックボックスにチェックを入れ、**削除** をクリックします。
フォルダを削除する場合は、フォルダの中のファイルも削除されます。

フィルタ: リセット > 移動先: >

現在のパス:

ディレクトリを作成 ファイルを作成 ファイルアップロード コピー 移動 タイムスタンプ **削除**

全2の内1-2; 1 選択済み項目 1ページあたりの項目数: 25 50 100

☐	名前▲	サイズ	最終更新日	アクション
☐	..			
☐	work		2007/05/01 14:01:09	
☒	dummy.txt	0	2007/05/01 13:54:12	

全2の内1-2; 1 選択済み項目 1ページあたりの項目数: 25 50 100

- ② 選択した項目を本当に削除しますか？と確認画面が表示されます。削除する場合は、**OK** をクリックします。

削除

選択した項目を本当に削除しますか？

☒ OK ☐ キャンセル

- ③ フォルダ または ファイルが削除されます。

6-2-9. ディレクトリ名・ファイル名の変更

「アクション」欄のリネームアイコン  をクリックするとディレクトリやファイル名を変更することができます。

- ①  をクリックします。
- ② 新しい名前を入力し「OK」をクリックすると名前が変更されます。

名前の変更

新しい名前を入力

work

名前の文字数は 151 文字を超えられません

OK

キャンセル

6-2-10. アクセス権の変更

「アクション」欄のアクセス権アイコン  をクリックするとディレクトリやファイル名のアクセス権限を変更することができます。

フィルタ: リセット

,

>

移動先:

/wwwroot/company

>

現在のパス: /wwwroot/company

ディレクトリを作成

ファイルを作成

ファイルアップロード

コピー

移動

タイムスタンプ

削除

全2の内1-2; 1 選択済み項目

1ページあたりの項目数: 25 50 100

☐	名前▲	サイズ	最終更新日	アクション
☐	..			
☐	work		2007/05/01 14:01:09	 
☒	dummy.txt	0	2007/05/01 13:54:12	 

全2の内1-2; 1 選択済み項目

1ページあたりの項目数: 25 50 100

- ①  をクリックします。
- ② アクセス権の設定画面が表示されます。各トラスティ名の「読み取り」「書き込み」「実行」権限を設定することができます。（上位ディレクトリのアクセス権が下位ディレクトリに反映されます。グレースアウトされて変更できない場合は、上位ディレクトリの設定を変更する必要があります。）

アクセス権の設定: /wwwroot/work

トラスティ名	トラスティタイプ	読み取り 許可 拒否	書き込み 許可 拒否	実行 許可 拒否
 WIN-SV¥i00100811	Anonymous Webユーザー	☒ ☐	☐ ☐	☒ ☐
 WIN-SV¥sh_p00000043	アプリケーション プール アイデンティティ アカウント	☒ ☐	☐ ☐	☒ ☐
 WIN-SV¥w00100811	認証されたFTPユーザー	☒ ☐	☒ ☐	☒ ☐

更新

キャンセル

適用

OK

[トラスティタイプ]

・ Anonymous Web ユーザー

匿名アクセスで Web サイトにアクセスする際に使用するトラスティアカウントです。

(拒否に設定した場合、Web サイトにアクセス出来なくなります。)

・ アプリケーションプール アイデンティティ アカウント

ASP や CGI 等を動作させる際に使用するトラスティアカウントです。

(拒否に設定した場合、一部の ASP・CGI スクリプト等が動作しなくなります。)

・ 認証された FTP ユーザー

FTP クライアントで FTP サーバーに接続する為のトラスティアカウントです。

(拒否に設定した場合、FTP クライアントでの接続が拒否されます。)

[ファイルに実行権限を付ける場合]

トラスティタイプの [実行] 欄の [許可] にそれぞれチェックを入れ [適用] または [OK] をクリックします。

アクセス権の設定: ↓ [wwwroot / work / test.pl](#)

トラスティ名	トラスティタイプ	読み取り		書き込み		実行	
		許可	拒否	許可	拒否	許可	拒否
WIN-SV#i00100811	Anonymous Webユーザー	☒	☐	☐	☐	☒	☐
WIN-SV#sh_p00000043	アプリケーション プール アイデンティティ アカウント	☒	☐	☐	☐	☒	☐
WIN-SV#w00100811	認証されたFTPユーザー	☒	☐	☒	☐	☒	☐

※IIS の場合、一部のファイルを除き、実行権限を付与しなくても スクリプトは動作します。

実行権限を付与しなければ動作しないスクリプトの場合に実行許可を付与します。

[ファイルに読み込み権限を付ける場合]

トラスティタイプの [書き込み] 欄の [許可] にそれぞれチェックを入れ [適用] または [OK] をクリックします。

アクセス権の設定: ↓ [wwwroot / work / data.txt](#)

トラスティ名	トラスティタイプ	読み取り		書き込み		実行	
		許可	拒否	許可	拒否	許可	拒否
WIN-SV#i00100811	Anonymous Webユーザー	☒	☐	☒	☐	☐	☐
WIN-SV#sh_p00000043	アプリケーション プール アイデンティティ アカウント	☒	☐	☒	☐	☐	☐
WIN-SV#w00100811	認証されたFTPユーザー	☒	☐	☒	☐	☒	☐

※掲示板等、ログファイルなど ファイルに書き込みを行う必要がある場合に 書き込み許可を設定します。

通常 Anonymous Web ユーザーのみ書き込み許可を付与することで書き込みができます。

★ ディレクトリに対して アクセス権を設定した場合、ディレクトリ内の全てのファイルに対してアクセス権を設定することができます。フォルダに対して書き込み許可を設定すると、そのディレクトリ内の全てのファイルに書き込み許可が設定されますので ご注意ください。

[スクリプトが動作しない場合について]

ファイルマネージャで実行権限を設定しても スクリプトが動作しない場合は、左側のメニューの [ドメイン名の概要] > [ドメイン名の管理] を表示させ IIS を動作させているドメインを表示させ、[ウェブ] > [セキュリティ] の権限項目の 実行権限が [スクリプトのみ] または [スクリプトと実行ファイル] が設定されているか確認します。

実行権限が「なし」に設定されている場合は、スクリプトは動作しません。

 ホスティング > 設定と管理 > ドメイン名の概要 > ドメイン名の管理

Screen ID: 2.72.11.85

 ヘルプボックスを編集  リフレッシュ

サマリ

DNS

ウェブ

ウェブ統計

SiteBuilder

全般 セキュリティ 仮想ディレクトリ SSL マッピング

ウェブホスティングのセキュリティ情報です。このページの権限設定はNTFSセキュリティのものではなく、リソース(例: asp、dll、exeなど)のウェブサイト上での実行や、ウェブクライアントがそれらのリソースを使用する際の設定です。

権限

スクリプトソースアクセス:

☐ 無効

読み取り:

☒ 有効

書き込み:

☐ 無効

ディレクトリの参照:

☐ 無効

実行アクセス許可:

スクリプトのみ

認証

匿名アクセス:

☒ 有効

統合Windows認証:

☐ 無効

ダイジェスト認証:

☐ 無効

基本認証:

☒ 有効

編集

※スクリプト用の仮想ディレクトリを作成している場合も 同様に、権限項目の 実行権限が [スクリプトのみ] または [スクリプトと実行ファイル] が設定されているか確認します。実行権限が「なし」に設定されている場合は、スクリプトは動作しません。

検索:
検索のリセット

名前: タイプ: パス: オーナーシップ: ステータス:

>

仮想ディレクトリーの追加

削除

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

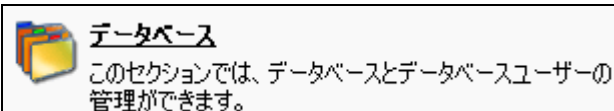
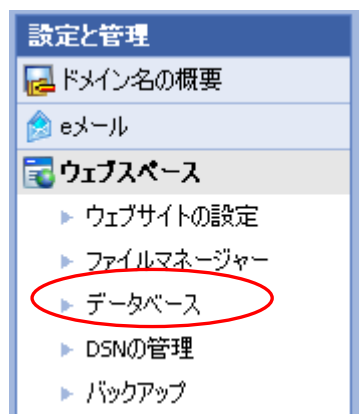
☐ ID ▲ 名前	タイプ	パス	オーナーシップ	ステータス
☐ 481 cgi-bin	物理的	/wwwroot/■ ■ ■ ■ ■ /cgi-ユーザー bin		● 準備完了

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

6-3. データベース

新しくデータベースを作成 および 削除を行うことができます。



データベースは、Microsoft SQL Server を採用しており、Microsoft SQL Server 用のデータベースを作成・管理することが可能です。

6-3-1. データベースの作成

- (1) **【新しいデータベースを追加する】** をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース
データベース

Screen ID: 2.11.35.01

[ヘルプボックスを編集](#) [リフレッシュ](#)

新しいデータベースを追加する 削除

ID	データベース名	データベースタイプ	ステータス
アイテムなし			

(2) データベースの各項目を設定します。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース > データベース
新しいデータベースを追加

Screen ID: 2.11.35.03

[ヘルプボックスを編集](#) [リフレッシュ](#)

新しいデータベースの情報

データベースタイプ: MS SQL

データベース名: db202_example_db
(データベース名は 128 文字以上にすることはできません。最初の 6 文字はユニークで 122 文字まで入力可能です。)

データ容量の上限: 3 MB
(容量の上限は 1 MB 以上です。)

トランザクションログ容量の上限: 40 %
(容量の上限は 1 MB 以上です。パーセントでのトランザクションログ容量制限の設定値は、データ容量に対して計算されます。)

新しいデータベースのユーザー情報

データベースのユーザー名: u202_example_db
(データベースのユーザー名は 31 文字以上にすることはできません。最初の 5 文字はユニークで 26 文字まで入力可能です。)

パスワード: XXXXXXXXXX
[新しいパスワードを生成](#)

完了 [キャンセル](#)

① **【データベース名】**を入力します。

データベース名は、英数字とアンダーバーのみ使用できます。

データベース名は、128 文字まで設定することができます。

データベース名の最初の 6 文字に「db***」等の管理番号が入ります。(変更不可)その管理番号に続いて 122 文字まで入力することができます。

② **【データ容量の上限】**を入力します。

データベースのディスク領域の上限を設定することができます。未設定の場合エラーとなります。

(この値は、1MB 以上 契約範囲内のディスク容量を設定する必要があります。)

③ **【トランザクションログ容量の上限】**を設定します。

トランザクションログの上限を設定する事ができます。

(この容量は、1MB 以上 契約範囲内で設定する必要があります。)

④ **【データベースのユーザー名】**を入力します。

データベースのユーザー名は、英数字とアンダーバーのみ使用できます。

データベースのユーザー名は、31 文字まで設定する事ができます。

データベース名の最初の文字に「 u***_ 」等の管理番号が入ります。(変更不可)

その管理番号に続いて入力する事ができます。

⑤ **【パスワード】**を入力します。

パスワードは、アルファベット大文字・小文字、数字と 記号(_ , ? | / > { } ~ ^ [] ! @ # : ^ & * () - + ¥)を含める事ができます。

パスワードは、64 文字まで設定する事ができます。

「11111111」などの同じ文字が続く簡単なパスワードは設定する事ができません。

また、新しいパスワードを生成 をクリックするとランダムに生成されたパスワードが設定されます。

各項目を設定されましたら **【完了】** をクリックします。

(3) ステータスが準備完了になるとデータベースが利用できます。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース
データベース

Screen ID:2.11.35.01
ヘルプボックスを開く リフレッシュ

検索:
検索のリセット

ID: データベース名: データベースタイプ: ステータス:

>

新しいデータベースを追加する 削除

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐	ID ▲	データベース名	データベースタイプ	ステータス
☐	98	db202_example_db	MS SQL	● 準備完了

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

(4) 設定したデータベースを確認するには、データベース名をクリックします。

☐ ID ▲	データベース名	データベースタイプ	ステータス
☐ 98	db202_example_db	MS SQL	● 準備完了

(5) データベース情報が表示されます。

全般タブでは、データベース名や、ホスト名などが表示されます。

データベースマネージャーを検索の URL をクリックすると、「myLittleAdmin」を起動することができます。

[削除] をクリックするとデータベースを削除することができます。

[ホスティング](#) > [設定と管理](#) > [ウェブスペース](#) > [データベース](#)

db202_example_db

全般

ユーザー

Screen ID:2.11.35.04

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

警告:

外部のウェブサーバーからこのデータベースにアクセスが必要な場合にだけ、外部のホスト名を使用してください。それ以外は、内部のホスト名を使用してください。

データベース情報

データベースマネージャーを検索:

<http://mla.win-sv.jp.com/mla/446/>

ID:

98

データベース名:

db202_example_db

データベースタイプ:

MS SQL

データ容量:

0 KB (0%)

(使用量は定期的にアップデートされますので現在の性格な使用量が表示されていない事があります。)

データ容量の上限:

3 MB

トランザクションログ容量:

0 KB (0%)

(使用量は定期的にアップデートされますので現在の性格な使用量が表示されていない事があります。)

トランザクションログ容量の上限:

1.199 MB

ステータス:

● 準備完了

内部ネットワーク用ホスト名:

mssql81.win-sv.jp

外部ネットワーク用ホスト名:

mssql81.win-sv.jp

ホストのポート:

1433

編集

削除

(6) myLittleAdmin を起動すると 以下の画面が表示され データベースの管理を行うことができます。

この管理画面でデータベースのデータをエクスポートすることができます。

myLittleAdmin

- 切断
- WEBSQL01
 - データベース
 - db202_example_db
 - テーブル
 - ビュー
 - ストアドプロシージャ
 - ユーザー
 - ロール
 - ルール
 - デフォルト
 - ユーザー定義データ型
 - ユーザー定義関数
 - ツール
 - クエリアナライザ
 - 設定
 - スキン
 - 言語



© 2000-2004, Elian Chrebor, myLittleTools.net - All rights reserved

情報

製品: myLittleAdmin For SQL Server and MSDE
バージョン: 2.7 WebHosting Edition
リリース: 124

ナビゲーション

ナビゲートのために左のフレームにツリーを表示

現在の接続文字列:
 Provider=sqloledb;Data Source=websql01.win-sv.com;Initial Catalog=.;User=.;Password=*****;

クイックヘルプ

- 新規
- 構造
- 名前変更
- 削除
- 編集
- SQL作成
- 内容
- 検索
- XML 形式エクスポート
- CSV 形式エクスポート
- XLS 形式エクスポート

(7) データベース情報のユーザータブでは、データベース用のユーザー名が表示されます。

新しいユーザーの作成、既存のユーザー情報の確認、削除を行うことができます。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース > データベース

db202_example_db

全般 ユーザー

Screen ID: 2.11.35.05

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

検索:

ID: ユーザー名: ステータス:

>

新しいユーザーの追加

削除

合計1 アイテム

ID ▲	ユーザー名	ステータス
☒ 102	u202_example_db	● 準備完了

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

ページごとのアイテム数: 25 50 100

① 新しいユーザーの追加

・[新しいユーザーの追加] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース > データベース
db202_example_db

Screen ID: 2.11.35.05

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 ユーザー

検索:
検索のリセット

ID: ユーザー名: ステータス:
すべて

>

新しいユーザーの追加 削除

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID ▲	ユーザー名	ステータス
☐ 102	u202_example_db	● 準備完了

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

・データベースのユーザー名、パスワードを入力し [送信] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース > データベース > db202_example_db
新しいユーザーを追加

Screen ID: 2.11.35.06

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

データベースのユーザー名: u202_example2
(データベースのユーザー名は 31 文字以上にする事はできません。最初の 5 文字はユニークで 26 文字まで入力可能です。)

パスワード:

新しいパスワードを生成

送信 キャンセル

・太字のユーザー名が既定のユーザーになります。(myLittleAdmin での管理は、既定のユーザーで行います。)

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース > データベース

db202_example_db

Screen ID: 2.11.35.05

ヘルプボックスを開く リフレッシュ

全般 ユーザー

検索:

ID: ユーザー名: ステータス:

すべて

>

削除

合計2 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID ▲	ユーザー名	ステータス
☐ 102	u202_example_db	● 準備完了
☐ 105	u202_example2	● 準備完了

合計2 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

・通常の文字のユーザー名をクリックし、[既定を設定] をクリックすると既定のユーザーに変更することが可能です。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース > データベース > db202_example_db

u202_example2

Screen ID: 2.11.35.07

ヘルプボックスを開く リフレッシュ

ID: 105

ユーザー名: u202_example2

パスワード: *****

状態: ● 準備完了

既定を設定 編集

※2 つ以上データベースのユーザーを作成しておき、既定のユーザーを削除した場合は、既定のユーザーを設定する必要があります。

② ユーザー名の確認 および パスワード変更

・ユーザー名をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース > データベース
db202_example_db

Screen ID:2.11.35.05

ヘルプボックスを開く リフレッシュ

全般 ユーザー

検索:
検索のリセット

ID: ユーザー名: ステータス:
すべて

新しいユーザーの追加 削除

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID ▲	ユーザー名	ステータス
102	u202_example_db	準備完了

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

・[編集] をクリックするとパスワードを変更することができます。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース > データベース > db202_example_db
u202_example_db

Screen ID:2.11.35.07

ヘルプボックスを開く リフレッシュ

情報:
このユーザーはデータベースdb202_example_dbを管理する際の既定のユーザーです。

ID: 102
ユーザー名: u202_example_db
パスワード: ****
状態: 準備完了

編集

・新しいパスワードを入力し [送信] をクリックすると、パスワードが変更されます。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース > データベース > db202_example_db
u202_example_db

Screen ID:2.11.35.08

ヘルプボックスを開く リフレッシュ

データベースのユーザー名: u202_example_db
パスワード:

新しいパスワードを生成

送信 キャンセル

② ユーザー名の削除

ユーザー名の左側のチェックボックスにチェックを入れ【削除】をクリックするとユーザー名を削除することができます。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース > データベース
db202_example_db
Screen ID: 2.11.35.05
ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 ユーザー

検索:
検索のリセット

ID: ユーザー名: ステータス:
すべて

>

新しいユーザーの追加

合計1 アイテム

ID	ユーザー名	ステータス
☒ 102	u202_example_db	準備完了

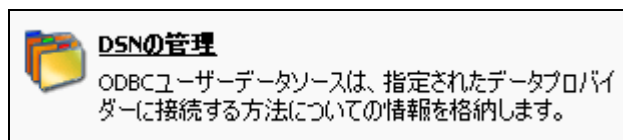
合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

削除

6-4. DSN の管理

DSN の作成・削除ができます。



6-4-1. DSN の作成

① [新しい DSN の追加] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース

Screen ID: 2.11.45.01

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

DSNの管理

新しいDSNの追加 削除

ID	DSN	データソース	DSNのタイプ	ステータス
アイテムが見つかりません。				

- ② [データソース名] と [説明] 欄を入力し、[次へ] をクリックします。
(説明欄を空白にする事はできません。)

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース > DSNの管理

Screen ID: 2.11.45.03

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

新しいDSNの追加

全般

データソース名: example

説明: example

この欄に、データソース名の説明を、英語 または ローマ字で
入力する必要があります。(日本語での入力是不可)

次へ >> キャンセル

- ③ データソースを選択します。
DSNを紐付けする データベース名をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース > DSNの管理

Screen ID: 2.11.45.04

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

新しいDSNの追加

データソースの選択

合計1 アイテム

ID	データベース名	データベースタイプ	ステータス
98	db202_example_db	MSSQL	準備完了

<< 戻る キャンセル

- ④ MS SQL DSN のプロパティを設定します。
設定が完了すると、[完了] をクリックすると DSN の作成が完了です。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース > DSNの管理 Screen ID:2.11.45.05

Microsoft SQL DSN プロパティ ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

このページを使用して指定された Microsoft SQL DSN のプロパティを設定します。

一時的なストアドプロシージャ

☒ 用意されたSQLステートメントのために一時的にストアドプロシージャを作成して、そのストアドプロシージャを削除します。

☒ 切断する場合のみ

☐ 切断する場合、および接続している間に適切なものとして

☒ ANSI quoted identifiersを使用

☒ ANSI nulls、ANSI paddings、およびANSI warningsを使用

- ・ 一時的なストアドプロシージャの ON/OFF を設定することができます。
- ・ ANSI quoted identifiers の ON/OFF を設定することができます。
- ・ ANSI nulls、ANSI paddings、および ANSI warnings の ON/OFF を設定することができます。

6-4-2. DSN の変更

DSN の内容を変更するには、DSN をクリックします。また、この画面で設定内容を確認することもできます。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース Screen ID:2.11.45.01

DSNの管理 ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

検索: ID: DSN: データソース: DSNのタイプ: ステータス:

新しいDSNの追加 削除

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID	DSN	データソース	DSNのタイプ	ステータス
19	dsn202_example	db202_example_db	MSSQL	準備完了

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

[全般]

① 全般タブでは、説明欄のみ編集することができます。編集するには、[編集] をクリックします。

データソース名や、データソースを変更する場合は、一度 DSN を削除して作成し直す作業が必要です。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース > DSNの管理 Screen ID:2.11.45.09

dsn202_example ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 プロパティ

ID:	19
データソース名:	dsn202_example
説明:	example
DSN タイプ:	MSSQL
データソース:	db202_example_db
サーバー:	mssql81.cp.ms-svi.com
ポート:	1433

編集

- ① 説明欄を編集し、[送信] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース > DSNの管理 Screen ID:2.11.45.06

dsn202_example ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 プロパティ

ID:	19
データソース名:	dsn202_example
説明:	example
データソース:	db202_example_db
DSN タイプ:	MSSQL
サーバー:	mssql81.cp.ms-svi.com
ポート:	1433

送信 **キャンセル**

[プロパティ]

- ① 特定の MS SQL DSN のプロパティを編集するには [編集] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース > DSNの管理 Screen ID:2.11.45.07

dsn202_example ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 プロパティ

☒ 用意されたSQLステートメントのために一時的にストアドプロシージャを作成して、そのストアドプロシージャを削除します。(切断する場合のみ)

☒ ANSI quoted identifiersを使用

☒ ANSI nulls、ANSI paddings、およびANSI warningsを使用

編集

② MS SQL DSN のプロパティを設定します。

設定が完了すると、[送信] をクリックすると DSN の変更が完了です。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース > DSNの管理 Screen ID:2.11.45.08

dsn202_example ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 プロパティ

このページを使用して指定された Microsoft SQL DSN のプロパティを設定します。

一時的なストアドプロシージャ

☒ 用意されたSQLステートメントのために一時的にストアドプロシージャを作成して、そのストアドプロシージャを削除します。

☒ 切断する場合のみ
 ☐ 切断する場合、および接続している間に適切なものとして

☒ ANSI quoted identifiersを使用

☒ ANSI nulls、ANSI paddings、およびANSI warningsを使用

送信 キャンセル

- ・ 一時的なストアドプロシージャの ON/OFF を設定することができます。
- ・ ANSI quoted identifiers の ON/OFF を設定することができます。
- ・ ANSI nulls、ANSI paddings、および ANSI warnings の ON/OFF を設定することができます。

6-5. バックアップ

IIS のウェブデータ、およびデータベースのデータをバックアップを取ることや、バックアップデータを使用してデータの復元を行うことができます。(バックアップの復元を行うと、最新のデータが旧データに上書きされます。復元を行う際はご注意ください。)

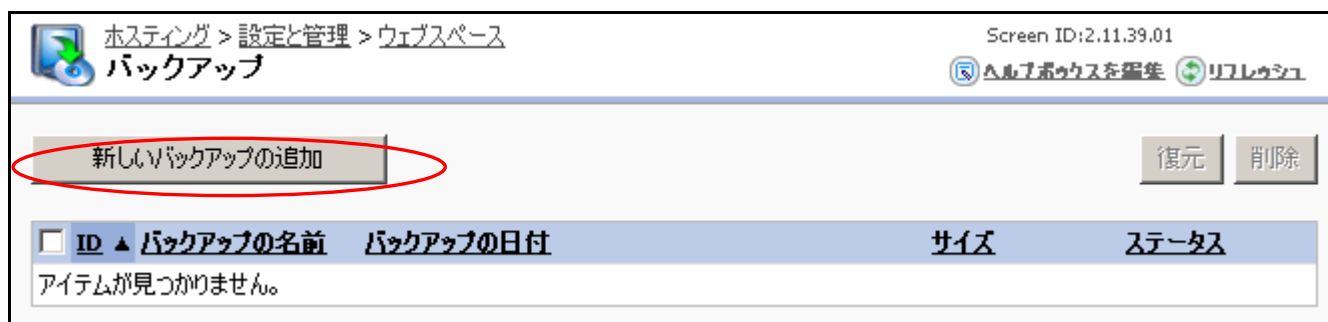
また、バックアップできる回数 およびバックアップできるディスク容量は契約内容により異なります。



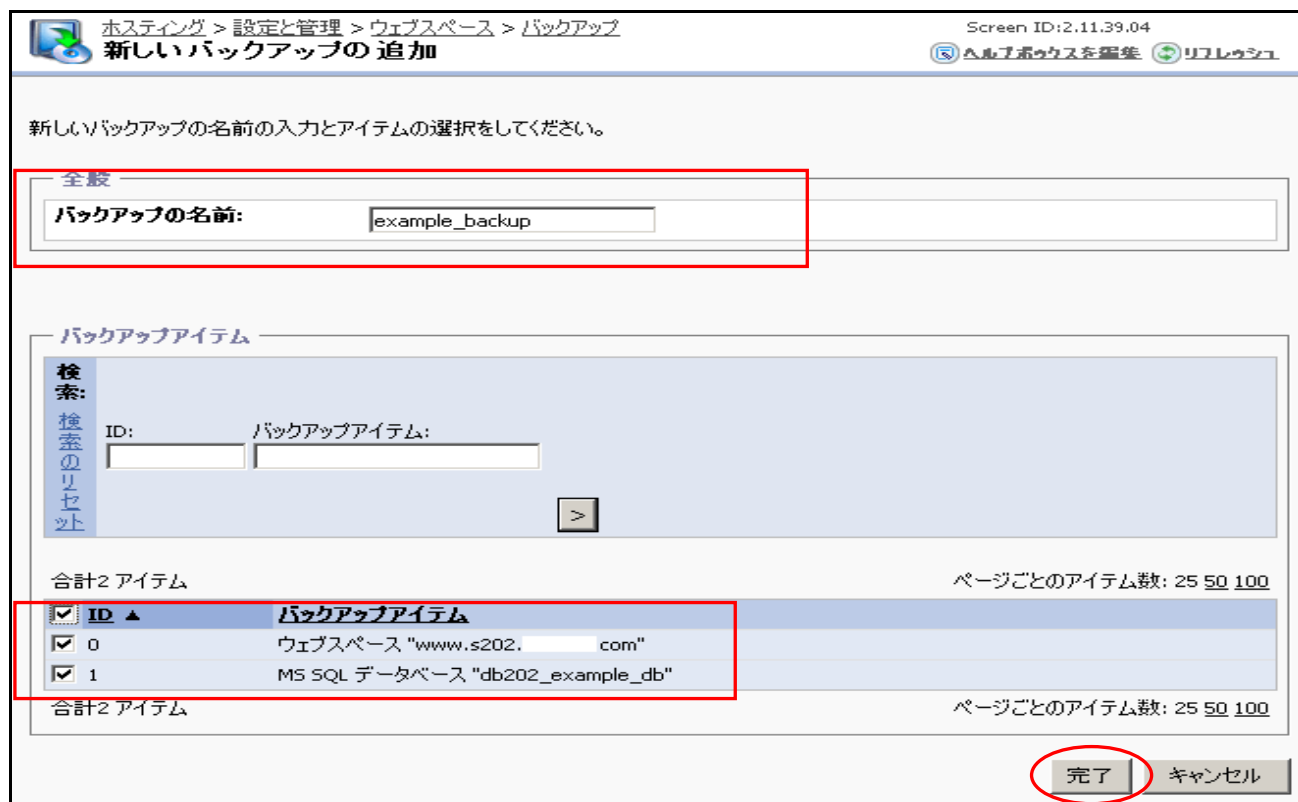
バックアップ
このセクションでは、メール、ウェブ、およびデータベースのデータをバックアップしたり、バックアップデータの削除や復元によってバックアップファイルを管理することができます。バックアップの復元によってユーザーデータが復元されることに注意してください。

6-5-1. バックアップの実行

- ① バックアップを実行するには、[新しいバックアップの追加] をクリックします。



- ② 全般欄にバックアップの名前を入力し、バックアップアイテム欄にてバックアップしたいアイテムのチェックボックスにチェックを入れます。[完了] をクリックします。



③バックアップが開始されます。

バックアップが完了するとステータスが「バックアップ中」から「保存済み」に変わります。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース

バックアップ

Screen ID:2.11.39.01

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

オペレーションの結果:

"example_backup"のバックアップのバックアッププロセスが開始されました。

検索:

検索のリセット

ID: バックアップの名前: サイズ: ステータス:

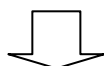
>

復元 削除

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐	ID ▲	バックアップの名前	バックアップの日付	サイズ	ステータス
☐	19	example_backup	Feb-01-2008 16:56	不明	バックアップ中

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100



ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース

バックアップ

Screen ID:2.11.39.01

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

検索:

検索のリセット

ID: バックアップの名前: サイズ: ステータス:

>

復元 削除

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐	ID ▲	バックアップの名前	バックアップの日付	サイズ	ステータス
☐	19	example_backup	Feb-01-2008 16:56	1.2 MB	保存済み

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

6-5-2. バックアップの復元

① バックアップデータから IIS のウェブデータ、データベースのデータを復元するには、バックアップの名前のチェックボックスにチェックを入れ【復元】をクリックします。（この場合、IIS のウェブデータ・データベースのデータの両方がリストアされます。）

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース
バックアップ

Screen ID:2.11.39.01
ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

検索: 検索のリセット

ID: バックアップの名前: サイズ: ステータス: すべて

>

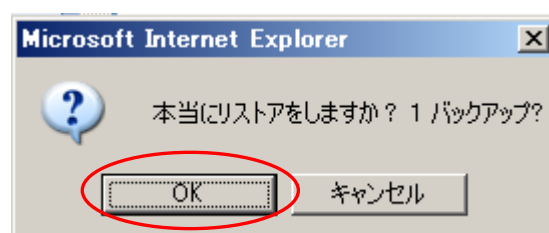
復元 削除

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID	バックアップの名前	バックアップの日付	サイズ	ステータス
☒ 19	example_backup	Feb-01-2008 16:56	1.2 MB	● 保存済み

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

- ② 本当にリストアするか確認画面が表示されます。リストアする場合は、[OK] をクリックします。



- ③ 復元されます。ステータスが復元中から保存済みに変化するとリストア完了です。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース
バックアップ

Screen ID:2.11.39.01
ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

バックアップのリストア結果:
バックアップの復元がスケジュールされました。

検索: 検索のリセット

ID: バックアップの名前: サイズ: ステータス: すべて

>

復元 削除

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID	バックアップの名前	バックアップの日付	サイズ	ステータス
☐ 19	example_backup	Feb-01-2008 16:56	1.2 MB	○ 復元中

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

6-5-3. 個別にバックアップの復元を行う

- ① IIS のウェブデータのみをリストアする時など 個別にバックアップの復元を行うには、バックアップの名前をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース > バックアップ
example_backup (Feb-01-2008 16:56) Screen ID:2.11.39.06
ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 コンテンツ

バックアップアイテムのリスト

検索: 検索のリセット

ID: バックアップアイテム: サイズ: ステータス: すべて

>

復元 削除

合計2 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID	バックアップアイテム	サイズ	ステータス
☒ 42	ウェブスペース "www. .com"	342 KB	● 保存済み
☐ 43	MS SQL データベース "db202_example_db"	920 KB	● 保存済み

合計2 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

- ② リストアしたいバックアップアイテムをチェックし【復元】をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース > バックアップ
example_backup (Feb-01-2008 16:56) Screen ID:2.11.39.06
ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 コンテンツ

バックアップアイテムのリスト

検索: 検索のリセット

ID: バックアップアイテム: サイズ: ステータス: すべて

>

復元 削除

合計2 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID	バックアップアイテム	サイズ	ステータス
☒ 42	ウェブスペース "www. .com"	342 KB	● 保存済み
☐ 43	MS SQL データベース "db202_example_db"	920 KB	● 保存済み

合計2 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

6-5-4. バックアップデータの削除

バックアップデータを削除するには、バックアップのチェックボックスにチェックを入れ、[削除] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > ウェブスペース
バックアップ

Screen ID: 2.11.39.01

ヘルプボックスを開く リフレッシュ

検索:
検索のリセット

ID: バックアップの名前: サイズ: ステータス:
 すべて

>

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID	バックアップの名前	バックアップの日付	サイズ	ステータス
☒ 19	example_backup	Feb-01-2008 16:56	1.2 MB	保存済み

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

7. アプリケーションヴォルト

アプリケーションヴォルトセクションは拡張アプリケーションの管理を行うことができます。

Hosting ホスティング | マイアカウント ログアウト

Screen ID: 2.11.40.01

リフレッシュ

契約: ウェブスペース

設定と管理

- ドメイン名の概要
- eメール
- ウェブスペース
- アプリケーションヴォルト**
 - 拡張アプリケーション
- サービスユーザー
- 統計と分析

Powered by SWSOFT

© Copyright 1999-2006 SWsoft, Inc. All rights reserved

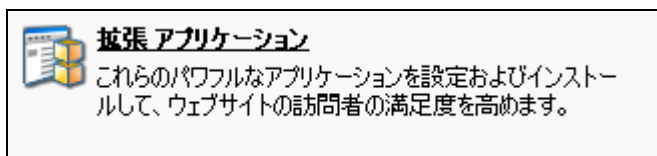
ホスティング > 設定と管理
アプリケーションヴォルト

拡張アプリケーション
これらのパワフルなアプリケーションを設定およびインストールして、ウェブサイトの訪問者の満足度を高めます。

7-1. 拡張アプリケーション

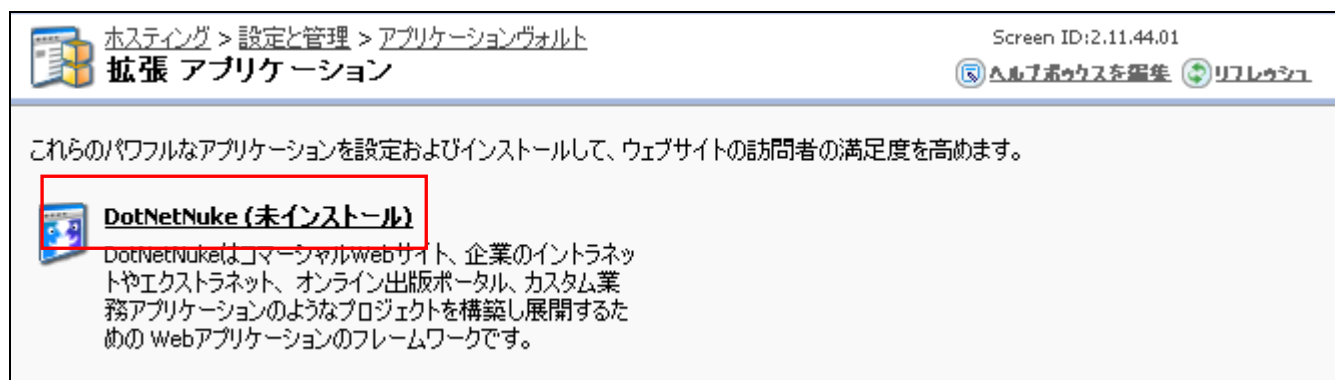
拡張アプリケーション DotNetNuke(ドットネットニューク)をインストールまたは、アンインストールすることができます。

拡張アプリケーションを管理するには、左ペインのメニュー または下ペインの項目の [アプリケーションヴォルト] - [拡張アプリケーション] をクリックします。

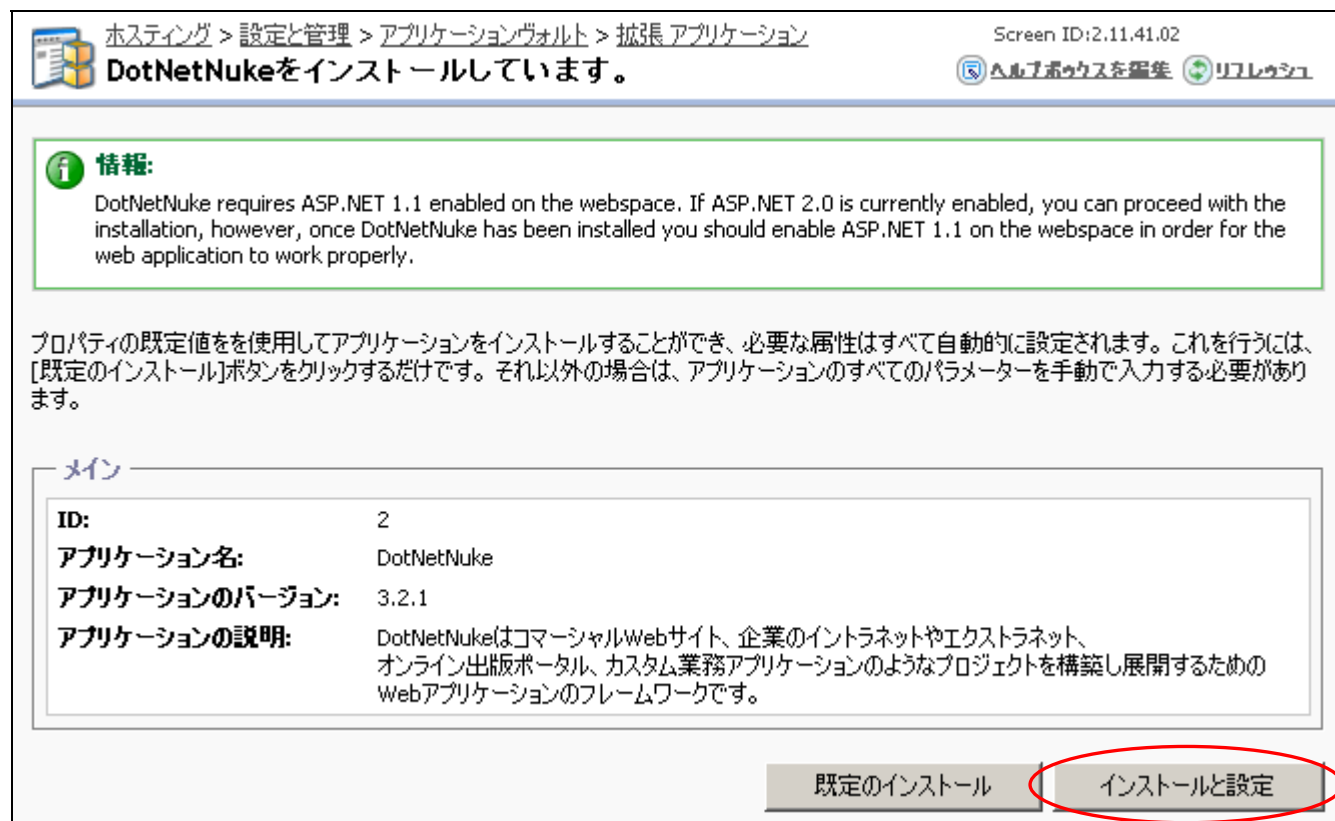


7-1-1. DotNetNuke インストール

- ① DotNetNuke をインストールするには、[DotNetNuke(未インストール)] をクリックします。



- ② [インストールと設定] をクリックします。



※注意: 既定のインストールでは、独自ドメイン利用時の DotNetNuke 表示を正常に行う事ができません。(既定のインスト

ールは、トライアル用で使用する程度でお願いします。)また、IIS の ASP.NET のバージョンが 2.0 の場合 DotNetNuke をインストール および 使用する事ができません。予め ASP.NET 1.1 に設定変更しておく必要があります。

② アプリケーション URL を設定します。

ホスティング > 設定と管理 > アプリケーションウォルト > 拡張 アプリケーション
DotNetNukeをインストール中

Screen ID:2.11.43.06

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

アプリケーションURL

アプリケーションURL:

(ウェブサイトを選択し、アプリケーションにアクセスするためのURLを形成するパスを入力してください。)

3) 次へ >> キャンセル

1)ドメインを設定します。プルダウンメニューで利用されている独自ドメインの方を選択してください。

2)DotNetNuke をインストールするパスを入力します。(空白の設定はできません。)

3)[次へ] をクリックします。

① DotNetNuke で使用するデータベースを設定します。

ホスティング > 設定と管理 > アプリケーションウォルト > 拡張 アプリケーション
ウェブアプリケーションをインストールしています。

Screen ID:2.11.41.04

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

新しいデータベースの情報

データベースタイプ: MS SQL 1)

データベース名:

(データベース名は 128 文字以上にすることはできません。最初の 6 文字はユニークで 122 文字まで入力可能です。)

新しいデータベースのユーザー情報 2)

データベースのユーザー名:

(データベースのユーザー名は 31 文字以上にすることはできません。最初の 5 文字はユニークで 26 文字まで入力可能です。)

パスワード: 3)

(生成されたパスワードは"nlelei#4glegnb:ufal"です。)

パスワードを確認:

新しいパスワードを生成

4) << 戻る 次へ >> キャンセル

1)データベース名を入力してください。

2)データベースのユーザー名を入力してください。

3) 同じパスワードを 2 箇所に入力してください。

4) [次へ] をクリックしてください。

⑥ 各設定値が表示されます。設定値を確認したら [完了] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > アプリケーションウォールト > 拡張 アプリケーション
DotNetNukeをインストール中

Screen ID:2.11.41.05

ヘルプボックスを開く リフレッシュ

アプリケーションインストールサマリー:

DotNetNuke をインストールする準備が出来ました。設定値を確認してください。

アプリケーションURL

アプリケーションURL: http:// /dotnetnuke

データベースの要件

DotNetNukeアプリケーションはアプリケーションデータを保存するデータベースが必要です。これらはアプリケーションと連動するデータベース名とデータベースユーザーです。

データベースホストのIP:

データベースホストのポート:

データベース名: db392_dotnetnuke

データベースのユーザー: u392_dotnetnuke

データベースのユーザーのパスワード:

<< 戻る **完了** キャンセル

⑥ DotNetNuke がインストールされると、DotNetNuke(インストール済み) に変わります。

DotNetNuke(インストール済み)のリンクをクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > アプリケーションウォールト
拡張 アプリケーション

Screen ID:2.11.44.01

ヘルプボックスを開く リフレッシュ

これらのパワフルなアプリケーションを設定およびインストールして、ウェブサイトの訪問者の満足度を高めます。



DotNetNuke (インストール済み)

DotNetNukeはコマーシャルWebサイト、企業のイントラネットやエクストラネット、オンライン出版ポータル、カスタム業務アプリケーションのようなプロジェクトを構築し展開するための Webアプリケーションのフレームワークです。

⑦ DotNetNuke のインストールプロセスの最終ステップを行います。

[DotNetNuke start page] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > アプリケーションウォルト > 拡張 アプリケーション > DotNetNuke

Screen ID:2.11.41.07

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 アプリケーションURL

情報:

DotNetNuke requires ASP.NET 1.1 enabled on the webspace. If ASP.NET 2.0 is currently enabled, DotNetNuke can not function properly. This web application can work only when ASP.NET 1.1 is enabled on the webspace.

メイン

ID: 2

アプリケーション名: DotNetNuke

アプリケーションのバージョン: 3.2.1

アプリケーションの説明: DotNetNukeはコマーシャルWebサイト、企業のイントラネットやエクストラネット、オンライン出版ポータル、カスタム業務アプリケーションのようなプロジェクトを構築し展開するためのWebアプリケーションのフレームワークです。

アンインストール

使用状況

DotNetNuke start page: [http://\[redacted\]/dotnetnuke](http://[redacted]/dotnetnuke)

DotNetNuke site: <http://www.dotnetnuke.com>

使用状況: 以下のリンクでDotNetNukeの使用を開始
<http://example.win-trial.com/dotnetnuke>
初めてこのリンクを開いたときDotNetNukeは、インストールプロセスの最終ステップを進めるための、インストール状態のページを表示します。

一度インストールが完了すると、標準ポータルとあらかじめ定義したアカウントである 'admin' と 'host' が作成され、デフォルトのパスワードが設定されます。
これらのパスワードはすぐに変更することを推奨します。
DotNetNukeサイトを参照することもできます
<http://www.dotnetnuke.com>
DotNetNukeの設定と使用方法のさらに詳細な情報

データベースの要件

DotNetNukeアプリケーションはアプリケーションデータを保存するデータベースが必要です。これらはアプリケーションと連動するデータベース名とデータベースユーザーです。

データベースホストのIP: [redacted]

データベースホストのポート: 1433

データベース名: db392_dotnetnuke

データベースのユーザー: u392_dotnetnuke

データベースのユーザーのパスワード: [redacted]

⑧ 新たにブラウザーが起動し、DotNetNuke のインストールが始まります。



Installing DotNetNuke

Version: 03.02.01

Installation Status Report

00: - Installing Version: 3.1.0
00: - Installing Script: DotNetNuke.SetUp.SqlDataProvider
00:00:00.031 - Installing Script: DotNetNuke.Schema.SqlDataProvider

- ⑨ 正常にインストールが完了すると、画面下に **[Click Here To Access Your Portal]** と表示されますのでクリックします。

```
\webapps\DotNetNuke\Install\Module\NewsFeeds_3.1_Install.zip:
00:00:13.875 - Installing Module File D:\CustomerData\webspaces\workspace_00100771
\webapps\DotNetNuke\Install\Module\Survey_3.1_Install.zip:
00:00:14.203 - Installing Module File D:\CustomerData\webspaces\workspace_00100771
\webapps\DotNetNuke\Install\Module\UserDefinedTable_3.1_Install.zip:
00:00:14.594 - Installing Module File D:\CustomerData\webspaces\workspace_00100771
\webapps\DotNetNuke\Install\Module\UsersOnline_3.1_Install.zip:
00:00:14.672 - Installing Module File D:\CustomerData\webspaces\workspace_00100771
\webapps\DotNetNuke\Install\Module\XML_3.1_Install.zip:
00:00:14.734 - Executing Additional Scripts:
00:00:14.734 - Creating Portal: My Website
00:00:16.781 - Successfully Installed Portal 0:
00:00:16.781 - Installing Optional Resources:
00:00:16.781 - Installing Language File D:\CustomerData\webspaces\workspace_00100771
\webapps\DotNetNuke\Install\Language\ResourcePack.ja-JP.zip:
```

Installation Complete

Click Here To Access Your Portal

- ⑩ DotNetNuke の初期ページが開きます。

DOTNETNUKE
http://www.dotnetnuke.com

ホーム 検索 日本語 (日本)

2007年5月8日 ... ホーム ... 登録 ログイン

リンク

- DotNetNuke公式サイト(英語)
- 公式ディスカッション フォーラム (英語)
- 不具合 トラッキング (英語)
- 言語パック (英語)
- モジュール (英語)

My Websiteへようこそ...

管理者ログイン:

ユーザー名:
パスワード:

* 管理者としてポータルを設定を管理するには、管理タブを選択します。必ず最初にこのアカウントの初期パスワードを変更し、有効な正しい電子メール アドレスを設定してください。

ホスト ログイン:

ユーザー名:
パスワード:

* ホストとして複数のポータルを管理するには、ホストタブを選択します。必ず最初にこのアカウントの初期パスワードを変更し、有効な正しい電子メール アドレスを設定してください。

オープンソース ライセンス:

DotNetNuke - http://www.dotnetnuke.com
Copyright (c) 2002-2005
代表 Shaun Walker (sales@perpetualmotion.ca)
of Perpetual Motion Interactive Systems Inc.
(http://www.perpetualmotion.ca)

※参考訳 (オリジナルと異なる内容が記載されている場合は、オリジナルが優先されます)

本ソフトウェアのコピーおよび付属のドキュメント (以下「本ソフトウェア」といいます) は、以下の条件を前提として、すべての人が無償で入手することができ、また「自由」に使用することができます。ここでの「自由」とは、使用、複製、改変、合従、発行、配布、再ライセンス、販売、そして本ソフトウェアをインストールする人に同等の権限を与えることを含みます。

上記の著作権表示とこの使用許表示は、本ソフトウェアのすべてのコピーに含める必要があり、また本ソフトウェアにおいて実質的に重要な場所へ明記する必要があります。

本ソフトウェアは、明示または黙示にかかわらず、その商品性、特定目的に対する適合性、権限および非侵害の保証および条件も含めて、一切保証をするものではありません。著者または著作権所有者は、いかなる場合においても、契約上の行為であるか、過失またはその他の不法行為であるかにかかわらず、本ソフトウェアの使用もしくは性能に起因または関連する使用不能、データの消失、利益の損失が原因で生じたいかなる損害についても一切責任を負いません。

※参考訳 (オリジナルと異なる内容が記載されている場合は、オリジナルが優先されます)

スポンサー

- Perpetual Motion
- Microsoft ASP.NET
- MaximumASP Serious Windows 2003 .NET Hosting
- sourcegear VAULT

DotNetNukeコアチームのメンバーが執筆したこの書籍をぜひAmazon.comから入手してください。著者: Shaun Walker, Patrick Santry, Joe Brinkman, Scott Willhite, Dan Caron, Scott McCulloch, Bruce Hopkins

この書籍はAmazon.comから注文できます。

7-1-2. アプリケーション URL の追加

① DotNetNuke の URL を追加するには、[新しいアプリケーション URL の追加] をクリックします。

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID	アプリケーションURL	ステータス
196	http:// ■ ■ ■ ■ /dotnetnuke	準備完了

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

新しいアプリケーションURLの追加 削除

② アプリケーション URL を入力します。

ホスティング > 設定と管理 > アプリケーションウォレット > 拡張 アプリケーション > DotNetNuke

Screen ID: 2.11.43.05

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 アプリケーションURL

新しいアプリケーションURLの追加

アプリケーションURL: http:// ■ ■ ■ ■ / dnn

送信 キャンセル

137

- 1) ドメインを設定します。プルダウンメニューで利用されている独自ドメインの方を選択してください。
- 2) DotNetNuke をインストールするパスを入力します。(空白の設定はできません。)
- 3) **【送信】** をクリックします。

③ ステータスが準備完了となると、追加したアプリケーション URL が利用できます。

ホスティング > 設定と管理 > アプリケーションウォレット > 拡張アプリケーション > DotNetNuke

Screen ID: 2.11.43.07

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 アプリケーションURL

新しいアプリケーションURLの追加 削除

合計2 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID	アプリケーションURL	ステータス
196	http://[redacted]/dotnetnuke	準備完了
197	http://example.[redacted]/dnn	準備完了

合計2 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

※なお、追加したアプリケーション URL は、最初に設定したアプリケーション URL に飛ぶショートカットの役割になります。

8. サービスユーザー

サービスユーザーセクションはサービスユーザーの管理機能を提供します。

ホスティング | マイアカウント ログアウト

Screen ID: 4.4.4.1

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

サービスユーザーのリストです。各ユーザーはそれぞれのサービスにログインできます。

新しいサービスユーザーの追加 ドメイン名の変更 削除

ID	表示名	ログイン名	サービス	ステータス	状態
アイテムなし					

8-1. サービスユーザーの追加

- ① 新しいサービスユーザーを追加するには **【新しいサービスユーザーの追加】** をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 サービスユーザー

Screen ID: 4.4.4.1

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

サービスユーザーのリストです。各ユーザーはそれぞれのサービスにログインできます。

新しいサービスユーザーの追加 ドメイン名の変更 削除

ID	表示名	ログイン名	サービス	ステータス	状態	ログイン
アイテムが見つかりません。						

- ② [表示名] [ログイン名] [パスワード] を入力し、ログイン名の欄はプルダウンメニューよりドメインを選択します。
[Exchange] のチェックボックスにチェックを入れ [次へ] をクリックします。

メイン

表示名:

ログイン名: @

パスワード:

新しいパスワードを生成

サービス

Exchange: ☐

次へ >> キャンセル

- ③ Exchange のメールボックスの設定を行います。所定の項目に入力し、[次へ] をクリックします。

Exchangeメールボックスの作成

全般

エイリアス:

表示名:

eメールアドレス: @

最大メールボックスサイズ: MB
(使用可能なメールボックスストレージサイズ: 360 MB)

メールボックスアクセス

Outlook Web Access (OWA): ☒

Outlookアクセス: ☒

ActiveSync: ☒

IMAP4: ☒

POP3: ☒

メールボックスの初期化

☒ メールボックスフォルダー構造の作成

フォルダー名の言語:

<< 戻る

次へ >> キャンセル

- ③ サービスユーザーの確認画面が表示されます。誤りが無ければ【完了】をクリックします。



ホスティング > 設定と管理 > サービスユーザー
新しいサービスユーザーの追加

Screen ID: 4.4.4.4

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ



概要:

新しいサービスユーザーが作成できます。以下のデータを確認してください。

メイン

表示名: レンサバ1
ログイン名: example1@ ■■■■
パスワード: *****

Exchange 全般

エイリアス: suzuki
eメールアドレス: example1@ ■■■■
最大メールボックスサイズ: 30

Exchange メールボックスアクセス

Outlook Web Access (OWA): ● 有効
Outlookアクセス: ● 有効
ActiveSync: ● 有効
IMAP4: ● 有効
POP3: ● 有効

Exchange メールボックスの初期化

メールボックスフォルダ構造の作成: ● 有効
フォルダ名の言語: 日本語

<< 戻る

完了

キャンセル

ステータスが準備完了になると、サービスユーザーが利用できます。



ホスティング > 設定と管理
サービスユーザー

Screen ID: 4.4.4.1

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

サービスユーザーのリストです。各ユーザーはそれぞれのサービスにログインできます。

検索:
検索のリセット

ID: 表示名: ログイン名: サービス: ステータス: 状態:
[] [] [] [] [すべて] [すべて]

新しいサービスユーザーの追加

ドメイン名の変更

削除

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID ▲	表示名	ログイン名	サービス	ステータス	状態	ログイン
☐ 320	■■■■	example1@ ■■■■	Exchange	● 準備完了	● はい	ログイン ロ→

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

8-2. サービスユーザーにサービスを追加

サービスユーザーのみを作成しておき 後でサービスを設定する場合の手順は以下のとおりです。

① [サービスの追加] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > サービスユーザー
山田 太郎 (ID= 321)

Screen ID: 4.4.4.5
ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 連絡先情報 ログイン履歴 言語

メイン

表示名: 山田 太郎
ログイン名: yamada@
パスワード: *****
ステータス: 準備完了
状態: 有効

無効化 削除 編集

サービス

サービスユーザーにサービスが割り当てられていません。

サービスの追加

② 利用するサービスのチェックボックスにチェックを入れ [次へ] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理
サービスユーザー

Screen ID: 4.4.4.3
ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

サービス

Exchange: ☒

次へ >> キャンセル

④ Exchange のサービスの設定を行い ステータスが準備完了になると利用することができます。

ホスティング > 設定と管理 > サービスユーザー
山田 太郎 (ID= 321)

Screen ID: 4.4.4.5
ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 連絡先情報 ログイン履歴 言語 Exchange

メイン

表示名: 山田 太郎
ログイン名: yamada@
パスワード: *****
ステータス: 準備完了
状態: はい

無効化 削除 編集

サービス

Exchange: 準備完了

サービスの追加

8-3. サービスユーザーの編集

サービスユーザーの表示名やログイン名・パスワードを変更する手順は以下のとおりです。

① **【編集】** をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > サービスユーザー
Screen ID: 4.4.4.5
ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 連絡先情報 ログイン履歴 言語 Exchange

メイン

表示名: 山田 太郎
ログイン名: yamada@
パスワード: *****
ステータス: 準備完了
状態: はい

無効化 削除 編集

サービス

Exchange: 準備完了

サービスの追加

② **【表示名】** **【ログイン名】** **【パスワード】** を編集することができます。

編集が完了したら **【送信】** をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > サービスユーザー
Screen ID: 4.4.4.10
ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 連絡先情報 ログイン履歴 言語 Exchange

全般

表示名: 山田 太郎
ログイン名: yamada @
パスワード:
新しいパスワードを生成
ステータス: 準備完了
状態: はい

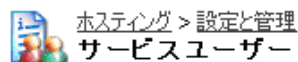
送信 キャンセル

※注意: ログイン名は、メールアドレスと連動して変更されません。

メールアドレスを変更するには、Exchange のメールエイリアスを変更する必要があります。

8-4. サービスユーザーの削除

サービスユーザーのチェックボックスにチェックを入れ【削除】をクリックするとサービスユーザーが削除できます。



Screen ID: 4.4.4.1

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

サービスユーザーのリストです。各ユーザーはそれぞれのサービスにログインできます。

検索:
検索のリセット

ID: 表示名: ログイン名: サービス: ステータス: 状態:

>

新しいサービスユーザーの追加

ドメイン名の変更

削除

合計2 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐	ID ▲	表示名	ログイン名	サービス	ステータス	状態	ログイン
☐	320	...	example@...	Exchange	準備完了	はい	ログイン →
☒	321	山田 太郎	yamada@...	Exchange	準備完了	はい	ログイン →

合計2 アイテム

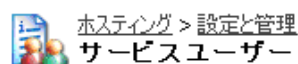
ページごとのアイテム数: 25 50 100

8-5. 連絡先情報の変更

サービスユーザーの連絡先情報を変更する事ができます。

連絡先情報に登録しておく、アドレス帳で検索文字列として使用する事ができます。

- 1) 連絡先情報を変更する【表示名】をクリックします。



Screen ID: 4.4.4.1

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

サービスユーザーのリストです。各ユーザーはそれぞれのサービスにログインできます。

検索:
検索のリセット

ID: 表示名: ログイン名: サービス: ステータス: 状態:

>

新しいサービスユーザーの追加

ドメイン名の変更

削除

合計2 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐	ID ▲	表示名	ログイン名	サービス	ステータス	状態	ログイン
☐	320	...	example@...	Exchange	準備完了	はい	ログイン →
☒	321	山田 太郎	yamada@...	Exchange	準備完了	はい	ログイン →

合計2 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

2) [連絡先情報] タブをクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > サービスユーザー
山田 太郎 (ID= 321)

Screen ID:4.4.4.5
ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 **連絡先情報** ログイン履歴 言語 Exchange

メイン

表示名:	山田 太郎
ログイン名:	yamada@■■■■■
パスワード:	*****
ステータス:	● 準備完了
状態:	● はい

無効化 削除 編集

サービス

Exchange: ● 準備完了

サービスの追加

3) [メイン] [アドレス] [電話] [組織] を編集する事ができます。

それぞれ 変更したい項目のリンクをクリックすると 現在の設定値が表示されます。

[編集] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > サービスユーザー
山田 太郎 (ID= 321)

Screen ID:4.4.4.13
ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 連絡先情報 ログイン履歴 言語 Exchange

メイン アドレス 電話 組織

名:
姓:
説明:
オフィス:
電話:
ウェブページ:
eメール:

編集

・メイン

名・姓・説明・オフィス・電話・ウェブページ(URL)・e メールを入力する事ができます。

・アドレス

郵便番号・都道府県・都市(市区町村)・番地を入力する事ができます。

・電話

自宅・モバイル(携帯)・FAX・IP 電話を入力する事ができます。

・組織

役職・部署・会社を入力する事ができます。

4) 各項目を入力し、編集が完了したら[送信]をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > サービスユーザー

山田 太郎 (ID= 321)

Screen ID:4.4.4.12

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般

連絡先情報

ログイン履歴

言語

Exchange

メイン

アドレス

電話

組織

名:

太郎

姓:

山田

説明:

オフィス:

GMOインターネット

電話:

国コード 地域コード 番号 内線番号

+81 999 99999999

(地域コードは3桁の長さです。地域コードの桁数をさらに多く入力したい場合は、末尾の桁を対応するフィールド内の電話番号の先頭に配置します。)

ウェブページ:

http://www. . .

eメール:

yamada@ . . .

送信

キャンセル

5) 変更後の結果が表示されます。

ホスティング > 設定と管理 > サービスユーザー

山田 太郎 (ID= 321)

Screen ID:4.4.4.13

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般

連絡先情報

ログイン履歴

言語

Exchange

メイン

アドレス

電話

組織

名:

太郎

姓:

山田

説明:

オフィス:

GMOインターネット

電話:

+81 (999) 99999999

ウェブページ:

http://www. . .

eメール:

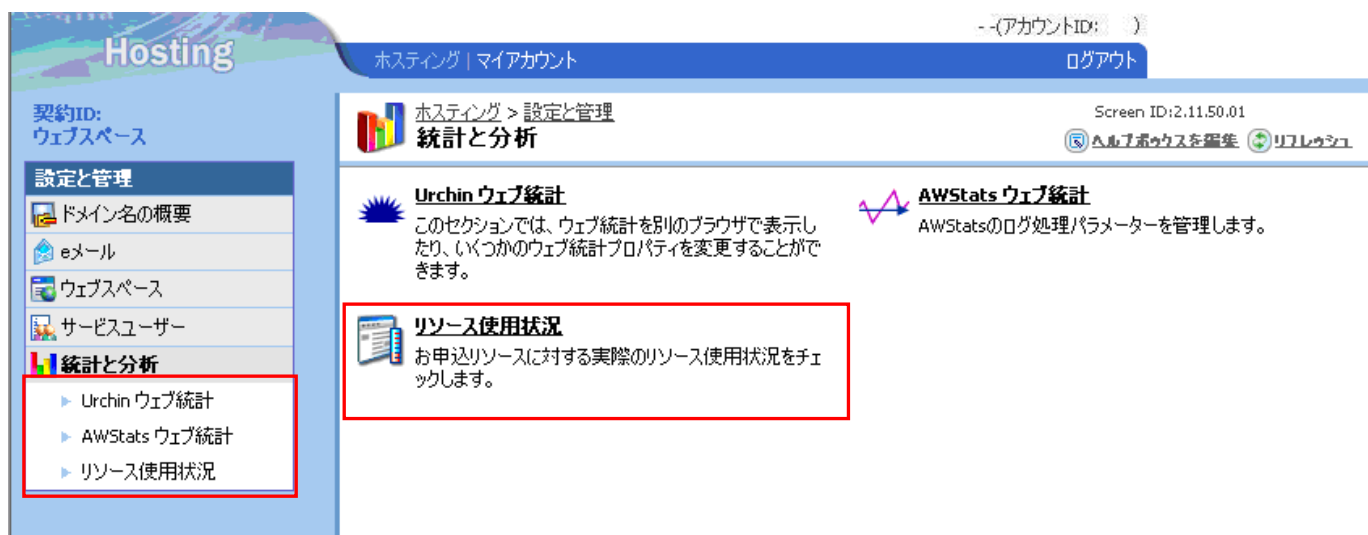
yamada@ . . .

編集

9. 統計と分析

統計と分析セクションでは、Urchin ウェブ統計、AWStats ウェブ統計の管理を行うことができます。また、お客様のリソース使用状況を確認することができます。

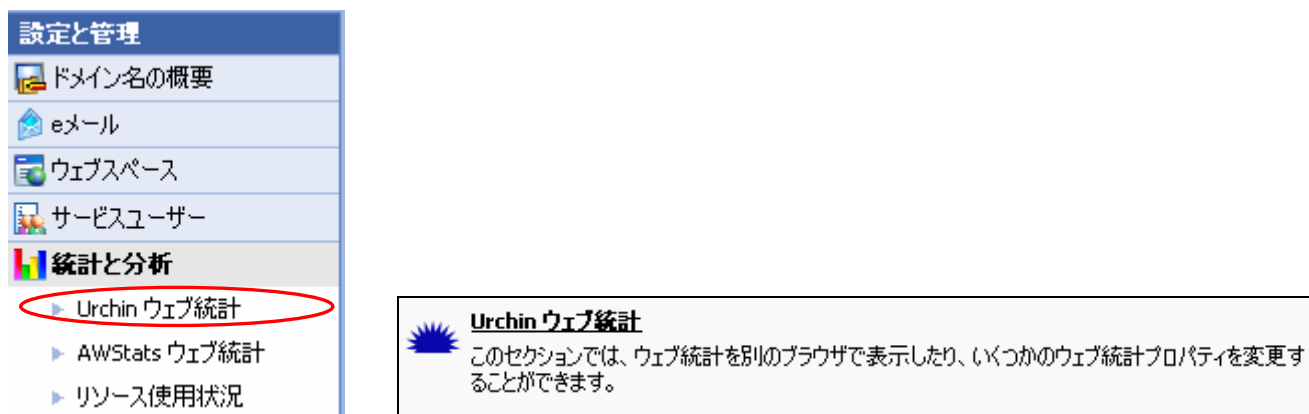
(アクセス解析ソフト Urchin のご利用には、別途オプション申込み(有料)が必要です。)



9-1. Urchin ウェブ統計

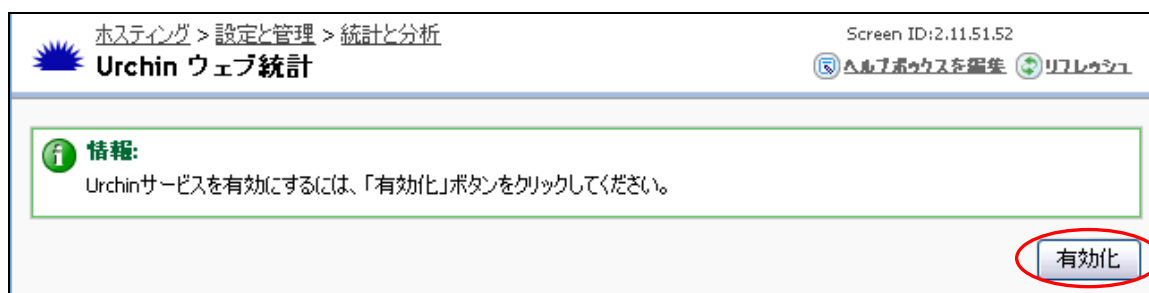
アクセス解析ソフト Urchin の管理を行うことができます。

Urchin を管理するには、左ペインのメニュー または下ペインの項目の **[Urchin ウェブ統計]** をクリックします。
(アクセス解析ソフト Urchin のご利用には、別途オプション申込み(有料)が必要です。)



9-1-1. Urchin サービスの有効化

① Urchin サービスを有効にするには、**[有効化]** をクリックします。



③ Urchin サービスを有効にする ウェブサイトのチェックボックス欄をチェックし **[送信]** をクリックします。

Urchinサービスを有効にするには、一覧から2サイト以内のウェブサイトを選択し、送信ボタンをクリックしてください。

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID ▲	ドメイン名
☒ 1713	...

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

送信

キャンセル

③ ステータスが【準備完了】になりましたら Urchin サービスが利用可能になります。

ウェブ統計 URL、ウェブ統計 URL にアクセスするための ログイン名とパスワードが表示されます。また、更新の間隔や統計の保持期間が表示されます。

ホスティング > 設定と管理 > 統計と分析
Urchin ウェブ統計

Screen ID:2.11.51.33
ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 プロファイル

Urchinサービスの全般情報を表示します。

ウェブ統計URL:	https://125.206.115.22:9999/session.cgi
ログイン:	s189cbwo
パスワード:	■■■■■
ステータス:	● 準備完了
更新の間隔:	毎日 (プロバイダー定義の制限: 毎時 から 毎月)
統計の保持期間:	12ヶ月 (プロバイダー定義の制限: 2 から 24)

編集 削除

9-1-2. Urchin サービスの編集

- ① Urchin サービスのウェブ統計 URL のログイン用のパスワードと 更新の間隔、統計の保持期間を編集する場合は、[全般] タブの [編集] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > 統計と分析
Urchin ウェブ統計
Screen ID: 2.11.51.33
ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 プロファイル

Urchinサービスの全般情報を表示します。

ウェブ統計URL:	https://125.206.115.22:9999/session.cgi
ログイン:	s189cbwo
パスワード:	■■■■■■■■
ステータス:	● 準備完了
更新の間隔:	毎日 (プロバイダー定義の制限: 毎時から毎月)
統計の保持期間:	12ヶ月 (プロバイダー定義の制限: 2から24)

編集 削除

- ② パスワード欄に新しいパスワードを入力します。([新しいパスワードを生成] をクリックするとランダムなパスワードが生成されます。)更新の間隔は、「毎月」「毎週」「毎日」「毎時」の中から選択する事ができます。統計の保持期間は、2ヶ月～24ヶ月の範囲内で設定することができます。編集が完了したら [送信] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > 統計と分析
Urchin ウェブ統計
Screen ID: 2.11.51.34
ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 プロファイル

Urchinサービスの全般情報を編集します。

ウェブ統計URL:	https://125.206.115.22:9999/session.cgi
ログイン:	s189cbwo
パスワード:	●●●●●●
パスワードを確認:	●●●●●●

新しいパスワードを生成

ステータス:	● 準備完了
更新の間隔:	毎日 ▼ (プロバイダー定義の制限: 毎時から毎月)
統計の保持期間:	12 ヶ月 (プロバイダー定義の制限: 2から24)

送信 キャンセル

9-1-3. Urchin ウェブ統計のプロファイルタブについて

Urchin ウェブ統計のプロファイルタブには Urchin サービスで統計処理されるウェブサイトの一覧が表示されます。

ホスティング > 設定と管理 > 統計と分析

Urchin ウェブ統計

Screen ID:2.11.51.37

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般

プロフィール

Urchinサービスで統計処理されるウェブサイトの一覧です。

削除

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID ▲	ドメイン名
1713	■■■

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

9-1-3-1. Urchin サービスの追加割り当て

- ① 同一 ウェブスペース内のドメイン名に Urchin サービスを割り当てる場合は、**[追加]** をクリックするとドメイン名選択画面が表示されます。(Urchin サービスを2つ以上契約している場合)

ホスティング > 設定と管理 > 統計と分析

Urchin ウェブ統計

Screen ID:2.11.51.37

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般

プロフィール

Urchinサービスで統計処理されるウェブサイトの一覧です。

追加

削除

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID ▲	ドメイン名
3701	■ ■ ■ ■

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

- ② Urchin サービスを利用するドメイン名のチェックボックスにチェックを入れ [送信] をクリックすると Urchin サービスを利用することができます。

ホスティング > 設定と管理 > 統計と分析
Urchin ウェブ統計

Screen ID:2.11.51.36
ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 プロファイル

Urchinサービスによって統計される 2 サイトを追加できます。

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID ▲	ドメイン名
☒ 3724	...

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

送信 キャンセル

9-1-3-2. Urchin サービスの割り当て削除

- Urchin サービスの割り当てを削除する場合は、削除したいドメイン名のチェックボックスにチェックを入れ [削除] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > 統計と分析
Urchin ウェブ統計

Screen ID:2.11.51.37
ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 プロファイル

Urchinサービスで統計処理されるウェブサイトの一覧です。

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID ▲	ドメイン名
☒ 3701	...

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

削除

9-1-4. Urchin サービスの無効化

Urchin サービスを無効にする場合は、全般タブの【削除】をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > 統計と分析

Screen ID: 2.11.51.33

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 プロファイル

Urchinサービスの全般情報を表示します。

ウェブ統計URL: <https://125.206.115.22:9999/session.cgi>

ログイン: s189cbwo

パスワード: [REDACTED]

ステータス: ● 準備完了

更新の間隔: 毎日
(プロバイダー定義の制限: 毎時から毎月)

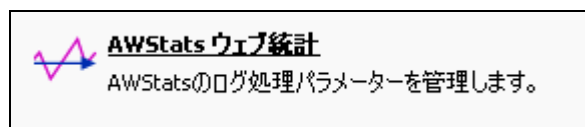
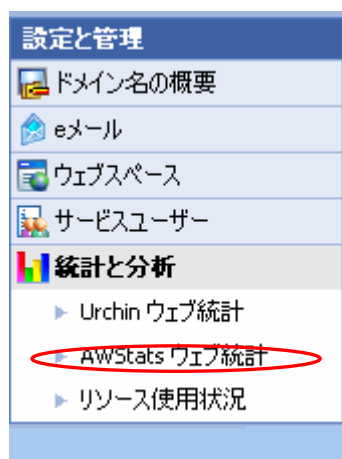
統計の保持期間: 12ヶ月
(プロバイダー定義の制限: 2から24)

編集 削除

9-2. AWStats ウェブ統計

アクセス解析ソフト AWStats の管理を行うことができます。

AWStats を管理するには、左ペインのメニュー または下ペインの項目の【AWSsts ウェブ統計】をクリックします。



9-2-1. AWStats ウェブ統計のインストール

① AWStats をインストールするには【インストール】をクリックします。

(AWStats のインストールは、[ドメイン名の管理] の [ウェブ統計] から行えます。)

ホスティング > 設定と管理 > 統計と分析
AWStats ウェブ統計 Screen ID: 0.00.00.00
[ヘルプボックスを編集](#) [リフレッシュ](#)

AWStats サービスはインストールされていません。:
 AWStats ウェブ統計を利用するには、AWStatsサービスをインストールしてください。

[インストール](#)

- ④ AWStats をインストールするドメイン名のチェックボックスにチェックを入れ **[送信]** をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > 統計と分析
AWStats ウェブ統計 Screen ID: 1.49.0.7
[ヘルプボックスを編集](#) [リフレッシュ](#)

AWStatsのサービスで統計を収集したいウェブサイトを選択してください。

合計2 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID ▲	ドメイン名	ステータス
☐ 1666	■■■ ■	● 準備完了
☐ 1713	blog. ■■■■	● 準備完了

合計2 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

[送信](#) [キャンセル](#)

- ⑤ ステータスが 準備完了になりましたら AWStats を利用することができます。

ホスティング > 設定と管理 > 統計と分析
AWStats ウェブ統計 Screen ID: 1.49.0.11
[ヘルプボックスを編集](#) [リフレッシュ](#)

[全般](#) [プロフィール](#)

AWstatsのプロファイルはインストールされています。

情報:
 AWStatsサービスのインストールが予約されました。プロフィール1 は作成のスケジュールがされました。

[プロフィールのインストール](#) [プロフィールのアンインストール](#)

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID ▲	名前	タイプ	参照	管理	ステータス
☐ 178	■ ■■■ ■	ウェブサイト	参照 ⇨	管理	● インストール中

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100



全般 プロファイル

AWstatsのプロファイルはインストールされています。

プロファイルのインストール

プロファイルのアンインストール

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID ▲ 名前	タイプ	参照	管理	ステータス
☐ 178 ■■■■■	ウェブサイト	参照	管理	準備完了

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

9-2-2. AWStats ウェブ統計の編集

① AWStats ウェブ統計の 全般タブを表示すると、ログ処理パラメーターが表示されます。

この画面は、AWStats インストール後に、左側のメニューの AWStats ウェブ統計を開くと表示されます。

(AWStats がインストールされていない場合は、表示されません。)

【編集】をクリックすると【ログを処理する間隔】【統計の保持期間】を変更することができます。

ホスティング > 設定と管理 > 統計と分析

AWStats ウェブ統計

全般 **プロファイル**

Screen ID:1.49.0.14

ヘルプボックスを開く リフレッシュ

AWStatsのログ処理パラメーターです。

ログを処理する間隔: 毎日

統計の保持期間: 6ヶ月

ステータス: 準備完了

編集 **AWStatsサービスのアンインストール**

② ログを処理する間隔は、「6 時間毎」「12 時間ごと」「毎日」「毎週」「毎月」の中から選択できます。また、統計の保持期間は、1ヶ月から12ヶ月の間で設定が可能です。設定が完了したら【送信】をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > 統計と分析
Screen ID: 1.49.0.14

AWStats ウェブ統計  ヘルプボックスを開く  リフレッシュ

全般 **プロフィール**

AWStatsのログ処理パラメーターです。

ログを処理する間隔: (プロバイダーによって指定された制限値は6時間毎から毎月です。)

統計の保持期間: ヶ月 (プロバイダーによって指定された制限値は1ヶ月から12ヶ月です。)

ステータス: ● 準備完了

送信 キャンセル

9-2-3. AWStats ウェブ統計のプロファイルタブについて

AWStats のプロフィールタブでは、インストールされている AWStats の一覧を表示することができます。

また、AWStats のプロフィールをインストール・アンインストールすることができます。

ホスティング > 設定と管理 > 統計と分析
Screen ID: 1.49.0.11

AWStats ウェブ統計  ヘルプボックスを開く  リフレッシュ

全般 **プロフィール**

AWStatsのプロファイルはインストールされています。

プロフィールのインストール

合計1 アイテム

ID	名前	タイプ	参照	管理	ステータス
178	■ ■ ■ ■	ウェブサイト	参照 		● 準備完了

合計1 アイテム

プロフィールのアンインストール

ページごとのアイテム数: 25 50 100

- ・ [参照] ... AWStats の Web 画面が表示されます。
- ・ [管理] ... AWStats の管理画面へ移動します。([ドメイン名の管理] のウェブ統計へ移動します)

9-2-3-1. AWStats ウェブ統計のプロファイルアンインストール

① プロファイルのアンインストールをクリックすると AWStats を利用しているドメイン名から AWStats を削除することができます。AWStats を削除するドメイン名のチェックボックスにチェックを入れ、[プロファイルのアンインストール] をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > 統計と分析
Screen ID:1.49.0.11
AWStats ウェブ統計

全般 プロファイル

AWStatsのプロファイルはインストールされています。

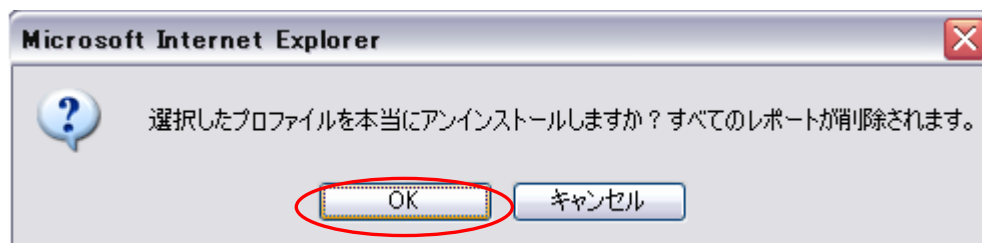
プロフィールのインストール **プロフィールのアンインストール**

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID ▲ 名前	タイプ	参照	管理	ステータス
☐ 178 ■ ■ ■ ■ ■	ウェブサイト	参照 →	管理	● 準備完了

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

② 「選択したプロファイルを本当にアンインストールしますか？すべてのレポートが削除されます。」と警告メッセージが表示されます。削除する場合は、[OK] をクリックします。



③ 削除が完了すると、一覧から削除され、[プロフィールのインストール] のボタンが表示されます。

[プロフィールのインストール] をクリックすると AWStats をインストールすることができます。

ホスティング > 設定と管理 > 統計と分析
Screen ID:1.49.0.11
AWStats ウェブ統計

全般 **プロフィール**

AWStatsのプロファイルはインストールされています。

プロフィールのインストール プロファイルのアンインストール

☐ ID ▲ 名前	タイプ	参照	管理	ステータス
アイテムなし				

9-2-4. AWStats サービスのアンインストール

[AWStats サービスのアンインストール] をクリックすると、AWStats をアンインストールすることができます。
また、同時に、AWStats をインストールしたドメイン名からもアンインストールされます。

ホスティング > 設定と管理 > 統計と分析

Screen ID:1.49.0.14

AWStats ウェブ統計

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

全般 プロファイル

AWStatsのログ処理パラメーターです。

ログを処理する間隔: 毎日

統計の保持期間: 6ヶ月

ステータス: 準備完了

編集

AWStatsサービスのアンインストール

9-3. リソース使用状況

リソースの使用状況を確認することができます。各リソースに対する、使用状況、上限、使用可能なunitや容量を確認することができます。このリソースは、契約内容を変更する事により上限を増やす事が可能です。



ホスティング > 設定と管理 > 統計と分析

リソース 使用状況

Screen ID:2.21.05.04

 ヘルプボックスを編集

 リフレッシュ

合計76 アイテム

ID ▲	リソース	使用状況	上限	使用可能	最終更新日時
1000012	IP addresses	0 unit	0 unit	0 unit	5-08-2007 10:27
1000040	Domains	1 unit	1 unit	0 unit	5-08-2007 10:28
1000041	Subdomains	0 unit	5 unit	5 unit	5-08-2007 10:27
1000097	Additional database users	1 unit	2 unit	1 unit	5-08-2007 11:04
1000213	Diskspace	25.5 MB	460 MB	434.5 MB	5-08-2007 15:44
1000230	Traffic (windows)	0 KB	無制限	無制限	5-08-2007 10:27
1000233	DNS hosting	1 unit	無制限	無制限	5-08-2007 10:28
1000234	DNS management	0 unit	無制限	無制限	5-08-2007 10:27

メールユーザーごとのログインについて

Exchange サービスのログイン用パスワード変更や転送設定など各種項目を変更する画面「PEM」について説明致します。

ログイン方法ログインする方法は2通りございます。

[PEM コントロールパネルからログインする]

管理者様向けの PEM コントロールパネルと同じ URL に ログイン名とパスワードを入力する事によりログインする事ができます。

ログイン

ユーザー名:
パスワード:
言語:

Japanese

[パスワードを忘れましたか?](#)

ログイン

Copyright © 2000-2007 SWsoft. All rights reserved

[PEM コントロールパネルのログインリンクからログインする]

管理者様向けのアカウントで PEM コントロールパネルにログインし、サービスユーザーのユーザー一覧の右端に、ログインアイコンがあります。こちらからログインする事もできます。

Hosting

契約ID: 185
ウェブスペース 100369

設定と管理

ドメイン名の概要

eメール

ウェブスペース

サービスユーザー

統計と分析

ホスティング | マイアカウント

ログアウト

鈴木 一郎(アカウントID: 99)

Screen ID: 4.4.4.1

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

ホスティング > 設定と管理

サービスユーザー

サービスユーザーのリストです。各ユーザーはそれぞれのサービスにログインできます。

検索:

ID:

表示名:

ログイン名:

サービス:

ステータス:

状態:

>

新しいサービスユーザーの追加

ドメイン名の変更

削除

合計2 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐	ID ▲ 表示名	ログイン名	サービス	ステータス	状態	ログイン
☐	320 鈴木 一郎	suzuki@example.com	Exchange	準備完了	はい	ログイン R+
☐	321 山田 太郎	yamada@example.com	Exchange	準備完了	はい	ログイン R+

合計2 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

ログインすると、以下の画面が表示されます。



ユーザーアカウント

ユーザーアカウントの変更画面では、ログイン情報の編集、連絡先情報の編集、ログイン履歴の閲覧、言語の変更を行う事ができます。

1) ログイン

ログイン情報の確認と編集 および パスワードの変更を行う事ができます。

① [編集] をクリックします。



② 「表示名」「パスワード」を変更する事ができます。又、「新しいパスワードを生成」をクリックするとランダムに生成されたパスワードを設定する事ができます。入力が完了したら [送信] をクリックし、ステータスが準備完了となっていれば変更完了です。

Hosting

鈴木 一郎 (User ID: 320)

ログアウト

サービス設定 > ユーザーアカウント

ログイン

Screen ID: 3.0.0.5

リフレッシュ

サービス設定

メールボックス

ユーザーアカウント

ログイン

連絡先情報

ログイン履歴

言語の変更

全般

表示名:

鈴木 一郎

ログイン名:

suzuki@example.com

パスワード:

.....

パスワードを確認:

.....

新しいパスワードを生成

ステータス:

準備完了

状態:

はい

送信

キャンセル

2) 連絡先情報

氏名や電話番号などの連絡先情報を編集する事ができます。

[編集] をクリックすると、各項目を編集する事ができます。

Hosting

鈴木 一郎 (User ID: 320)

ログアウト

サービス設定 > ユーザーアカウント

連絡先情報

Screen ID: 3.0.0.3

リフレッシュ

サービス設定

メールボックス

ユーザーアカウント

ログイン

連絡先情報

ログイン履歴

言語の変更

こちらでコンタクト情報の確認と編集ができます。

全般

名:

姓:

説明:

オフィス:

電話:

ウェブページ:

eメール:

編集

3) ログイン履歴

ログインした履歴を確認する事ができます。

鈴木 一郎(アカウントID: 99) ログアウト

サービス設定 > ユーザーアカウント
ログイン履歴

Screen ID: 3.0.0.11 リフレッシュ

検索: ID: 日付: IPアドレス: >

合計4 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID	日付	IPアドレス
3599	Jan-25-2008 13:28	210.172.143.2
3597	Jan-25-2008 13:27	210.172.143.2
3596	Jan-25-2008 13:26	210.172.143.2
3595	Jan-25-2008 13:26	210.172.143.2

合計4 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

4) 言語の変更

ログインした際に表示される言語を 日本語/英語から選択し変更する事ができます。

鈴木 一郎 (User ID: 320) ログアウト

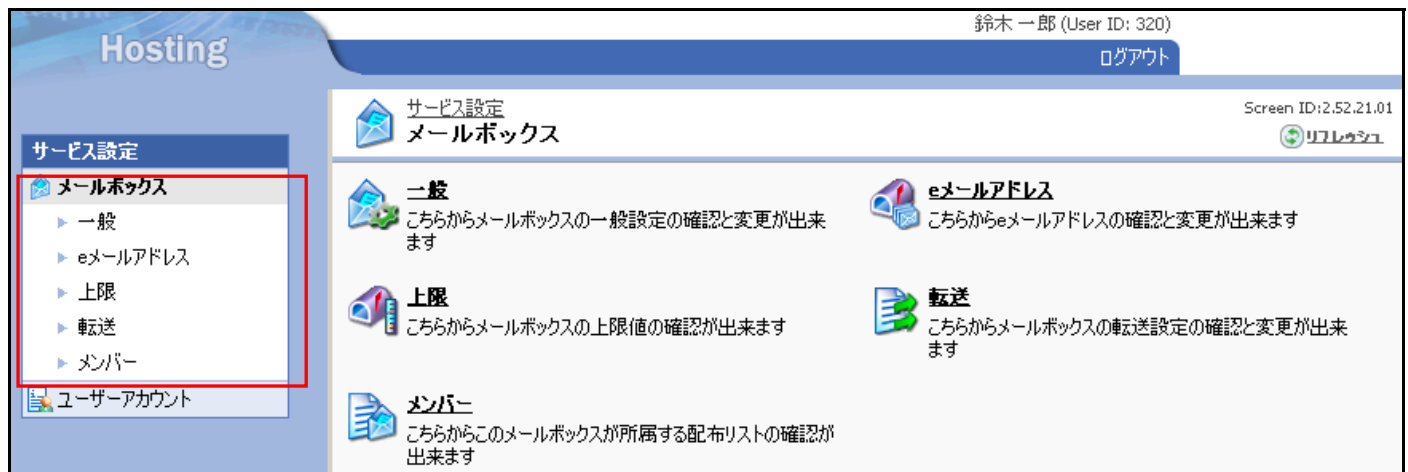
サービス設定 > ユーザーアカウント
言語の変更

Screen ID: 3.0.0.13 リフレッシュ

言語: Japanese 編集

メールボックス

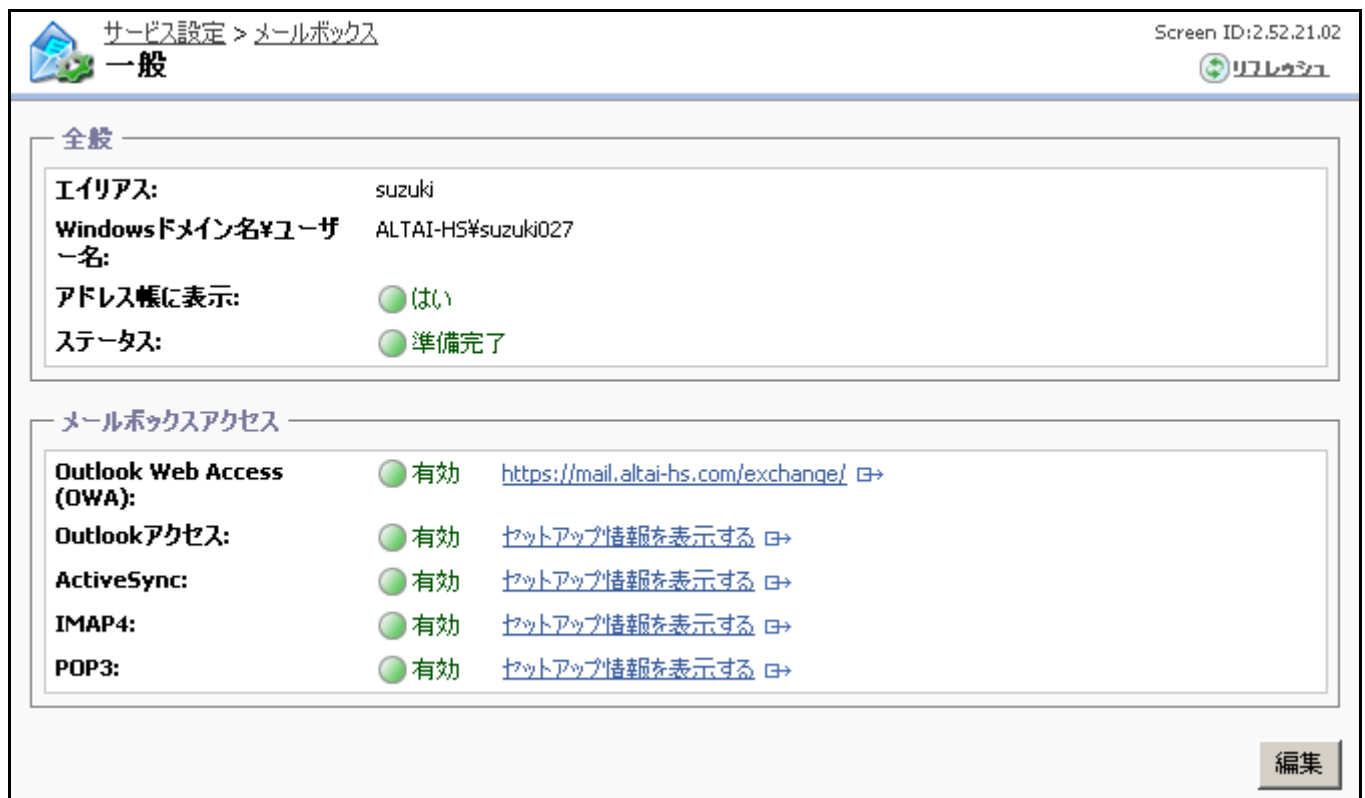
メールボックスの各種設定の確認と変更を行う事ができます。



1) 一般

エイリアス、ユーザー名、Outlook Web Access (OWA) の URL、各メールの設定方法を確認する事ができます。

又、[編集] をクリックするとエイリアス名を変更する事ができます。



2) e メールアドレス

e メールアドレスの追加 および プライマリ e メールアドレスの変更を行う事ができます。

Hosting

鈴木 一郎 (User ID: 320) ログアウト

Screen ID: 2.52.21.04 リフレッシュ

サービス設定 > メールボックス

e メールアドレス

サービス設定

- メールボックス
 - 一般
 - e メールアドレス**
 - 上限
 - 転送
 - メンバー
- ユーザーアカウント

プライマリeメールアドレス

メールボックスのeメールアドレス: **suzuki@example.com**
(メールボックスから送られるメールのFromに表示されるeメールアドレスです。)

変更

eメールアドレス

検索: eメールアドレス: ステータス:

すべてのリセット

新しいeメールアドレスを追加する 削除

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

☐ ID	eメールアドレス ▲	ステータス	プライマリeメールアドレス
☐ 427	suzuki@example.com	● 準備完了	● プライマリeメールアドレス

合計1 アイテム ページごとのアイテム数: 25 50 100

3) 上限

メールボックスサイズや配信制限サイズを確認する事ができます。又、[サイズの更新] をクリックすると現在のサイズを確認するタスクが実行されます。(メールボックスサイズ自体は設定する事は出来ません。)

Hosting 鈴木 一郎 (User ID: 320) ログアウト

サービス設定 > メールボックス 上限 Screen ID: 2.52.21.07 リフレッシュ

サービス設定

- メールボックス
 - 一般
 - eメールアドレス
 - 上限
 - 転送
 - メンバー
- ユーザーアカウント

メールボックスサイズ

現在のサイズ: 2 KB (0%)
(メールボックスコンテンツで使用されているサイズです。 - 最終更新日時: Jan-25-2008 16:45)

警告を表示するサイズ: 27 MB
(警告メッセージがメールボックスオーナーに送られるメールボックスサイズです。)

送信を禁止するサイズ: 30 MB
(システムがメッセージ送信を制限するメールボックスサイズです。)

最大メールボックスサイズ: 30 MB
(システムがメールの送受信を制限する最大ストレージサイズです。メールボックスサイズがこの値を越えた場合は、メールの送受信ができなくなります。)

サイズの更新

配信制限

最大受信サイズ: 10 MB
(メールボックスに受信できる1通あたりの最大メールサイズです。)

最大送信サイズ: 10 MB
(メールボックスから送信できる1通あたりの最大メールサイズです。)

最大受信者数: 1,000
(メールボックスオーナーがメッセージを同時に送信できる宛先数です。)

削除済みアイテムの保持

削除済みアイテムの保存期間: 14 日

4) 転送

- eメールの転送設定を行う事ができます。

Hosting 鈴木 一郎 (User ID: 320) ログアウト

サービス設定 > メールボックス 転送 Screen ID: 2.52.21.10 リフレッシュ

サービス設定

- メールボックス
 - 一般
 - eメールアドレス
 - 上限
 - 転送
 - メンバー
- ユーザーアカウント

転送: ☐ 無効

有効化

[転送設定の有効化]

- ① [有効化] をクリックします。

サービス設定 > メールボックス Screen ID:2.52.21.10

転送 リフレッシュ

転送: ☐ 無効

有効化

- ② eメールアドレス欄に、転送先のeメールアドレスを入力します。又、「メッセージのコピーを残す」のチェックボックスをチェックしておくともメールサーバー内にメールを残しておく設定が可能です。
- [送信] をクリックします。

サービス設定 > メールボックス Screen ID:2.52.21.10

転送 リフレッシュ

eメールアドレス:

メッセージのコピーを残す: ☒

送信 キャンセル

- ③ ステータスが有効になれば完了です。

サービス設定 > メールボックス Screen ID:2.52.21.10

転送 リフレッシュ

転送が変更されました:
メールボックスの転送設定が変更されました。

転送: ☒ 有効

転送先: sato@example.net

メッセージのコピーを残す: ☒ 有効

無効 変更

[転送設定の変更 および 無効化]

[無効] をクリックすると、転送設定を解除する事ができます。

[変更] をクリックすると、転送先を変更する事ができます。

サービス設定 > メールボックス

Screen ID:2.52.21.10

転送

リフレッシュ

転送:

有効

転送先:

sato@example.net

メッセージのコピーを残す:

有効

無効

変更

5) メンバー

メンバーとなっている配布リストを確認する事ができます。

Hosting

鈴木 一郎 (User ID: 320)

ログアウト

サービス設定 > メールボックス

Screen ID:2.52.21.12

メンバー

リフレッシュ

サービス設定

メールボックス

一般

eメールアドレス

上限

転送

メンバー

ユーザーアカウント

配布リストのメンバーシップ

このメールボックスがメンバーとなっている配布リストを参照してください。メールボックスが配布リストのメンバーである場合、メールボックスはその配布リストに宛てられたすべてのメッセージを受信します。

検索:

表示名:

エイリアス:

eメールアドレス:

ステータス:

すべて

>

合計2 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID	表示名 ▲	エイリアス	eメールアドレス	ステータス
1883	All Exchange users	eg000000718		準備完了
2004	営業部	eigyo	eigyo2@example.com	準備完了

合計2 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

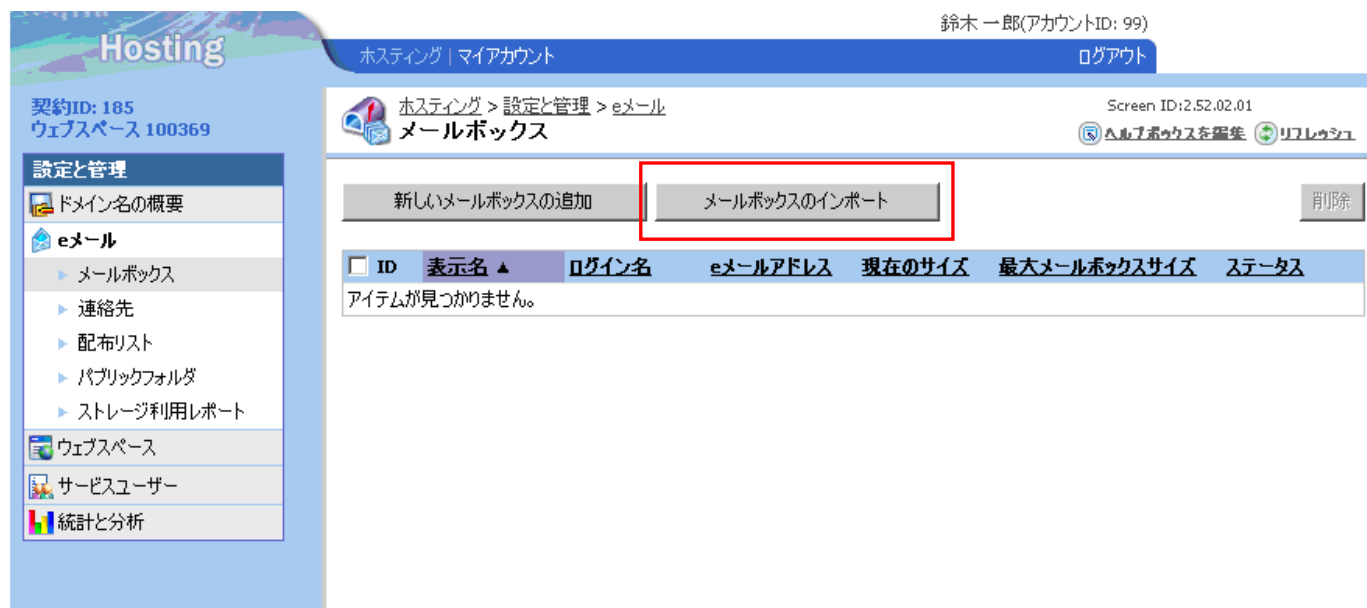
CSV ファイルによる メールボックス・連絡先・配布リストの一括作成機能について

Exchange サービスの「メールボックス」「連絡先」「配布リスト」を CSV ファイルを用いて一括登録する事が可能です。

C.1 メールボックスの一括登録

CSV ファイルを使用したメールボックスのインポート手順を説明致します。

- ① [メールボックスのインポート] をクリックします。



③ メールボックスのインポート画面が表示されます。

インポートソース欄に、CSV ファイルのパスを指定し【次へ】をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > メールボックス
メールボックスのインポート

Screen ID: 2.52.17.02

[メールボックスを編集](#) [リフレッシュ](#)

CSVファイル形式で提供される情報によって、複数のメールボックスを一度に作成します。

インポート手順は、以下の通り簡単です。

- メールボックスの情報を記述したCSVファイルを準備する。(以下のフォーマットの説明とサンプルCSVファイルを参考にしてください。)
- CSVファイルのパスを指定して【次へ】をクリックし、メールボックス情報の検証をしてください。
- 検証結果を参照し、必要な修正をしてください。
- インポートオプションを選択し、【完了】をクリックしてください。
- インポート結果を参照してください。新しく作成されたメールボックスのステータスが【準備完了】になれば、使用する事が出来ます。

インポートソース

CSVファイル: [参照...](#)

セパレータ:

エンコーディング:

ヘルプ

フォーマットの説明: [表示](#)

サンプルCSVファイル: [ダウンロード](#)

[次へ >>](#) [キャンセル](#)

※インポート用の CSV ファイルは、ヘルプ欄より フォーマットの説明と、サンプルファイルをダウンロードする事ができます。そちらを参照の上 事前に作成をお願い致します。

(注意: CSV ファイルはエンコード方式が ANSI/UTF-8/Unicode のみサポートしております。Shift-JIS コードはご利用頂けません。[エクセルで作成する場合は、保存形式に Unicode テキストで保存])

- ③ 確認画面が表示されます。文字列に不正な文字や、既に登録されているアカウントが含まれているとエラーが表示されます。問題が無ければ【完了】をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > メールボックス
メールボックスのインポート

Screen ID:2.52.17.03
ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

 **データの整合性チェックに成功しました:**
CSVファイル内に 5 個のレコードが見つかり、検証が完了しました。以下のメールボックスレコードを確認し、完了してください。

合計5 アイテム

ステータス	Alias	Display Name	Login	Password	*E-mail Address
 OK	suzuki1	鈴木 一郎	suzuki1@example.com		suzuki1@example.com
 OK	suzuki2	鈴木 次郎	suzuki2@example.com		suzuki2@example.com
 OK	suzuki3	鈴木 三郎	suzuki3@example.com		suzuki3@example.com
 OK	suzuki4	鈴木 四郎	suzuki4@example.com		suzuki4@example.com
 OK	suzuki5	鈴木 五郎	suzuki5@example.com		suzuki5@example.com

オプションのインポート:

☐ 一意の値を強制的に生成する
☐ 任意のフィールドの不正な値を無視する(強制的に*が入力されます)
☐ 検証に失敗したレコードをスキップする
☐ 認識できないフィールドをスキップする

<< 戻る

完了 キャンセル

- ④ インポート完了画面が表示されます。「インポート済み」と表示されましたら メールボックスの作成が完了致します。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > メールボックス
メールボックスのインポート

Screen ID: 2.52.17.04

メールボックスを編集 リフレッシュ

インポート完了:
インポート結果を確認してください。

結果

インポート済み: 5 メールボックス
スキップ: 0 メールボックス

合計5 アイテム

ステータス ▲	表示名	e-mailアドレス	説明
● インポート済み	鈴木 一郎	suzuki1@example.com	
● インポート済み	鈴木 次郎	suzuki2@example.com	
● インポート済み	鈴木 三郎	suzuki3@example.com	
● インポート済み	鈴木 四郎	suzuki4@example.com	
● インポート済み	鈴木 五郎	suzuki5@example.com	

閉じる

連絡先の一括登録

CSV ファイルを使用した連絡先のインポート手順を説明致します。

- ① [連絡先のインポート] をクリックします。

Hostings

契約ID: 185
ウェブスペース 100369

設定と管理

- ドメイン名の概要
- eメール
 - メールボックス
 - 連絡先
 - 配布リスト
 - パブリックフォルダ
 - ストレージ利用レポート
- ウェブスペース
- サービスユーザー
- 統計と分析

ホスティング | マイアカウント

ログアウト

鈴木 一郎(アカウントID: 99)

ホスティング > 設定と管理 > eメール
連絡先

Screen ID: 2.52.05.01

メールボックスを編集 リフレッシュ

新しい連絡先の追加 連絡先のインポート 削除

ID	表示名 ▲	エイリアス	eメールアドレス	ステータス
アイテムが見つかりません。				

- ② メールボックスのインポート画面が表示されます。
インポートソース欄に、CSV ファイルのパスを指定し [次へ] をクリックします。

CSVファイル形式で提供される情報によって、複数の連絡先を一度に作成します。

インポート手順は、以下の通り簡単です。

- 連絡先情報を記述したCSVファイルを準備する。(以下のフォーマットの説明とサンプルCSVファイルを参考にご覧ください。)
- CSVファイルのパスを指定して[次へ]をクリックし、連絡先の検証をしてください。
- 検証結果を参照し、必要な修正をしてください。
- インポートオプションを選択し、[完了]をクリックしてください。
- インポート結果を参照してください。新しく作成された連絡先のステータスが[準備完了]になれば、使用する事が出来ます。

インポートソース

CSVファイル:	インポート用contacts.csv	参照...
セパレータ:	カンマ	
エンコーディング:	自動検出	

ヘルプ

フォーマットの説明: [表示](#) 外部リンク
サンプルCSVファイル: [ダウンロード](#) 外部リンク

次へ >>

キャンセル

※インポート用の CSV ファイルは、ヘルプ欄より フォーマットの説明と、サンプルファイルをダウンロードする事が出来ます。そちらを参照の上 事前に作成をお願い致します。

(注意: CSV ファイルはエンコード方式が ANSI/UTF-8/Unicode のみサポートしております。Shift-JIS コードはご利用頂けません。[エクセルで作成する場合は、保存形式に Unicode テキストで保存])

- ③ 確認画面が表示されます。文字列に不正な文字や、既に登録されているアカウントが含まれているとエラーが表示されます。問題が無ければ【完了】をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > メール > 連絡先

連絡先のインポート

Screen ID:2.52.18.03

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

データの整合性チェックに成功しました:

CSVファイル内に 5 個のレコードが見つかり、検証が完了しました。以下の連絡先レコードを確認し、完了してください。

合計5 アイテム

ステータス	Alias	Display Name	*E-mail Address	Show In Address Book	First Name
OK	tanaka1	田中 太郎	tanaka1@example.net	☒	tanaka
OK	tanaka2	田中 次郎	tanaka2@example.net	☒	tanaka
OK	tanaka3	田中 三郎	tanaka3@example.net	☒	tanaka
OK	tanaka4	田中 四郎	tanaka4@example.net	☒	tanaka
OK	tanaka5	田中 五郎	tanaka5@example.net	☒	tanaka

オプションのインポート:

☐ 一意の値を強制的に生成する

☐ 任意のフィールドの不正な値を無視する(強制的に*が入力されます)

☐ 検証に失敗したレコードをスキップする

☐ 認識できないフィールドをスキップする

<< 戻る

完了

キャンセル

- ④ インポート完了画面が表示されます。「インポート済み」と表示されましたら 連絡先の作成が完了致します。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > 連絡先
連絡先のインポート

Screen ID: 2.52.18.04

[ヘルプボックスを編集](#) [リフレッシュ](#)

インポート完了:
インポート結果を確認してください。

結果

インポート済み: 5 連絡先
スキップ: 0 連絡先

合計5 アイテム

ステータス ▲	表示名	e-mailアドレス	説明
● インポート済み	田中 太郎	tanaka1@example.net	
● インポート済み	田中 次郎	tanaka2@example.net	
● インポート済み	田中 三郎	tanaka3@example.net	
● インポート済み	田中 四郎	tanaka4@example.net	
● インポート済み	田中 五郎	tanaka5@example.net	

閉じる

配布リストの一括登録

CSV ファイルを使用した配布リストのインポート手順を説明致します。

- ① 【配布リストのインポート】 をクリックします。

Hosting

契約ID: 185
ウェブスペース 100369

設定と管理

- ドメイン名の概要
- eメール
 - メールボックス
 - 連絡先
 - 配布リスト
 - パブリックフォルダ
 - ストレージ利用レポート
- ウェブスペース
- サービスユーザー
- 統計と分析

ホスティング | マイアカウント

ログアウト

鈴木 一郎(アカウントID: 99)

Screen ID: 2.52.04.01

[ヘルプボックスを編集](#) [リフレッシュ](#)

ホスティング > 設定と管理 > eメール
配布リスト

検索:

表示名: エイリアス: ステータス:

eメールアドレス: 受信許可: メンバーの表示:

>

新しい配布リストの追加 **配布リストのインポート** 削除

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

ID	表示名 ▲	エイリアス	eメールアドレス	受信許可	メンバーの表示	ステータス
1883	All Exchange users	eg00000718		全員拒否	☐ 非表示	● 準備完了

合計1 アイテム

ページごとのアイテム数: 25 50 100

② メールボックスのインポート画面が表示されます。

インポートソース欄に、CSV ファイルのパスを指定し **【次へ】** をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > メール > 配布リスト

配布リストのインポート

Screen ID: 2.52.20.02

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

CSVファイル形式で提供される情報によって、複数の配布リストを一度に作成します。

インポート手順は、以下の通り簡単です。

- 配布リストの情報を記述したCSVファイルを準備する。(以下のフォーマットの説明とサンプルCSVファイルを参考にご覧ください。)
- CSVファイルのパスを指定して**【次へ】**をクリックし、配布リスト情報の検証をしてください。
- 検証結果を参照し、必要な修正をしてください。
- インポートオプションを選択し、**【完了】**をクリックしてください。
- インポート結果を参照してください。新しく作成された配布リストのステータスが**【準備完了】**になれば、使用する事が出来ます。

インポートソース

CSVファイル:

ポート用配布リスト2.csv

参照...

セパレータ:

カンマ

エンコーディング:

自動検出

ヘルプ

フォーマットの説明:

表示

サンプルCSVファイル:

ダウンロード

次へ >>

キャンセル

※インポート用の CSV ファイルは、ヘルプ欄より フォーマットの説明と、サンプルファイルをダウンロードする事ができます。そちらを参照の上 事前に作成をお願い致します。

(注意: CSV ファイルはエンコード方式が ANSI/UTF-8/Unicode のみサポートしております。Shift-JIS コードはご利用頂けません。[エクセルで作成する場合は、保存形式に Unicode テキストで保存])

- ③ 確認画面が表示されます。文字列に不正な文字や、既に登録されているアカウントが含まれているとエラーが表示されます。問題が無ければ[完了]をクリックします。

ホスティング > 設定と管理 > eメール > 配布リスト

配布リストのインポート

Screen ID:2.52.20.03

ヘルプボックスを編集 リフレッシュ

データの整合性チェックに成功しました:

CSVファイル内に3個のレコードが見つかり、検証が完了しました。以下の配布リストレコードを確認し、完了してください。

合計3アイテム

ステータス	Alias	Display Name	*E-mail Address	E-mail Address1	E-mail Address2
OK	soumu	総務部	soumu@example.com		
OK	eigyo	営業部	eigyo@example.com		
OK	kouhou	広報部	kouhou@example.com		

オプションのインポート:

☐ 一意の値を強制的に生成する

☐ 任意のフィールドの不正な値を無視する(強制的に*が入力されます)

☐ 検証に失敗したレコードをスキップする

☐ 認識できないフィールドをスキップする

<< 戻る

完了

キャンセル

- ④ インポート完了画面が表示されます。「インポート済み」と表示されましたら 配布リストの作成が完了致します。

インポート完了:
 インポート結果を確認してください。

結果

インポート済み: 3 個の配布リスト
 スキップ: 0 個の配布リスト

合計3 アイテム

ステータス ▲	表示名	e-mailアドレス	説明
● インポート済み	総務部	soumu@example.com	
● インポート済み	営業部	eigyo@example.com	
● インポート済み	広報部	kouhou@example.com	

閉じる

※メールボックス・連絡先に無いメールアドレスが CSV ファイルに含まれていた場合、自動的に連絡先に登録されます。